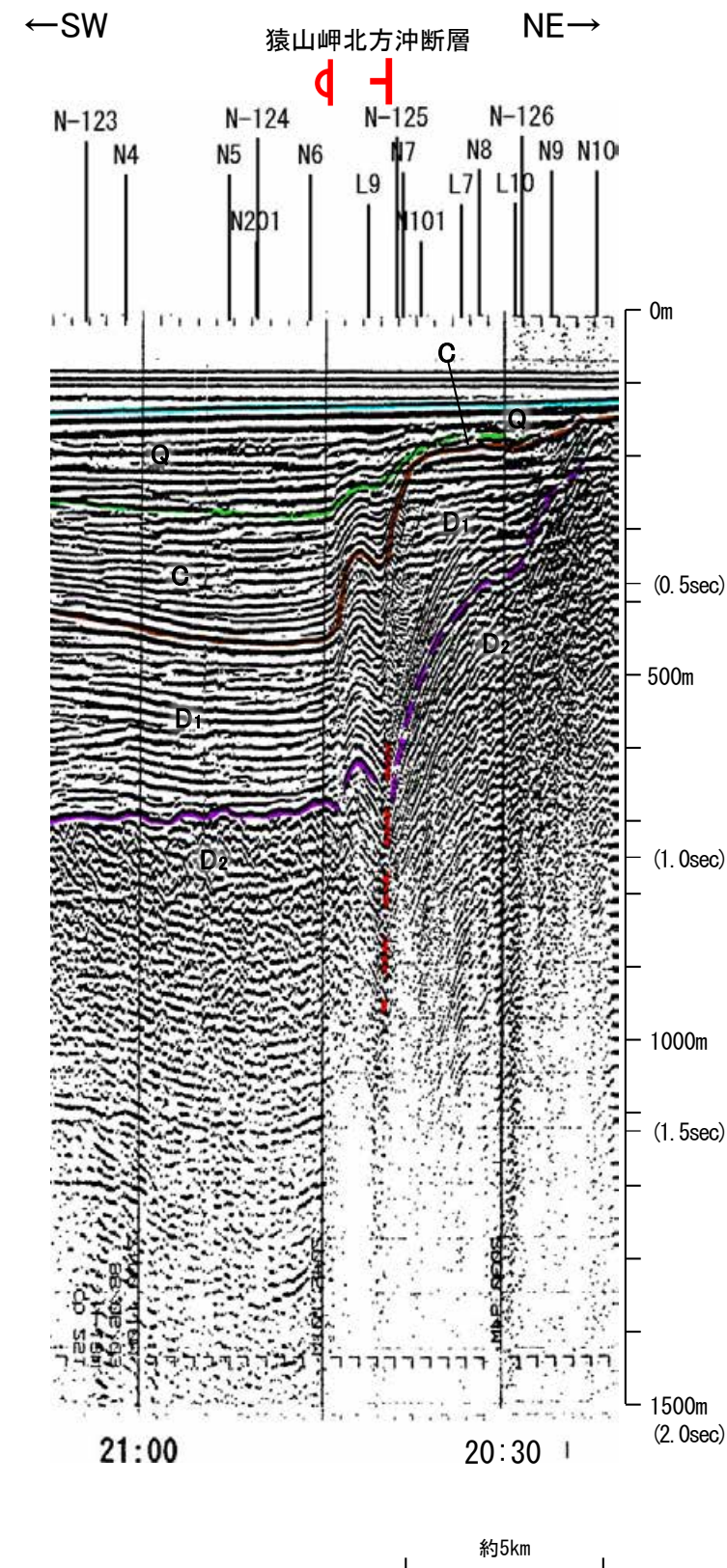
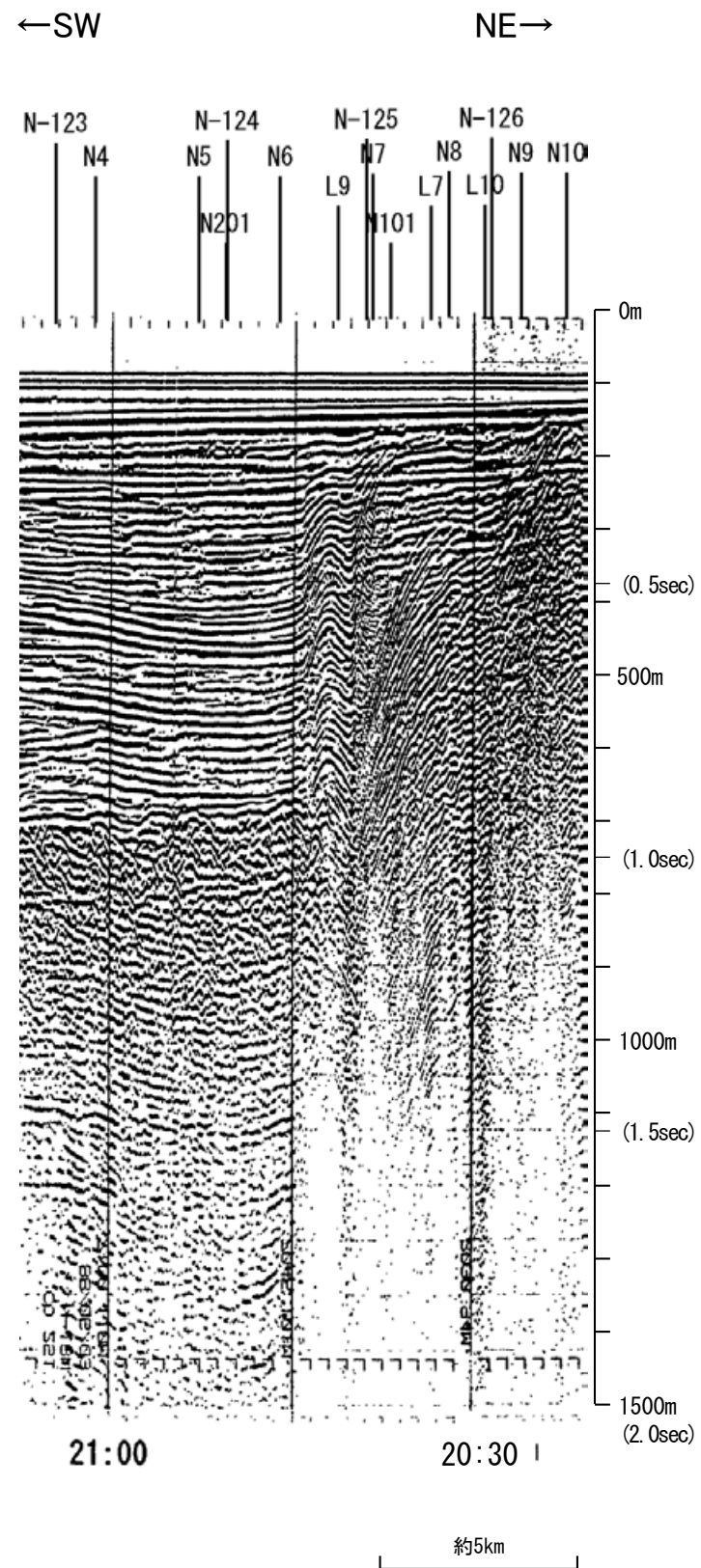
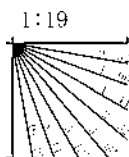


地質調査所エアガン N-13W



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		Q層	B層
	更新世	B層	B層
鮮新世	前期	C層	C層
	中期	D層	D層
新第三紀	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層

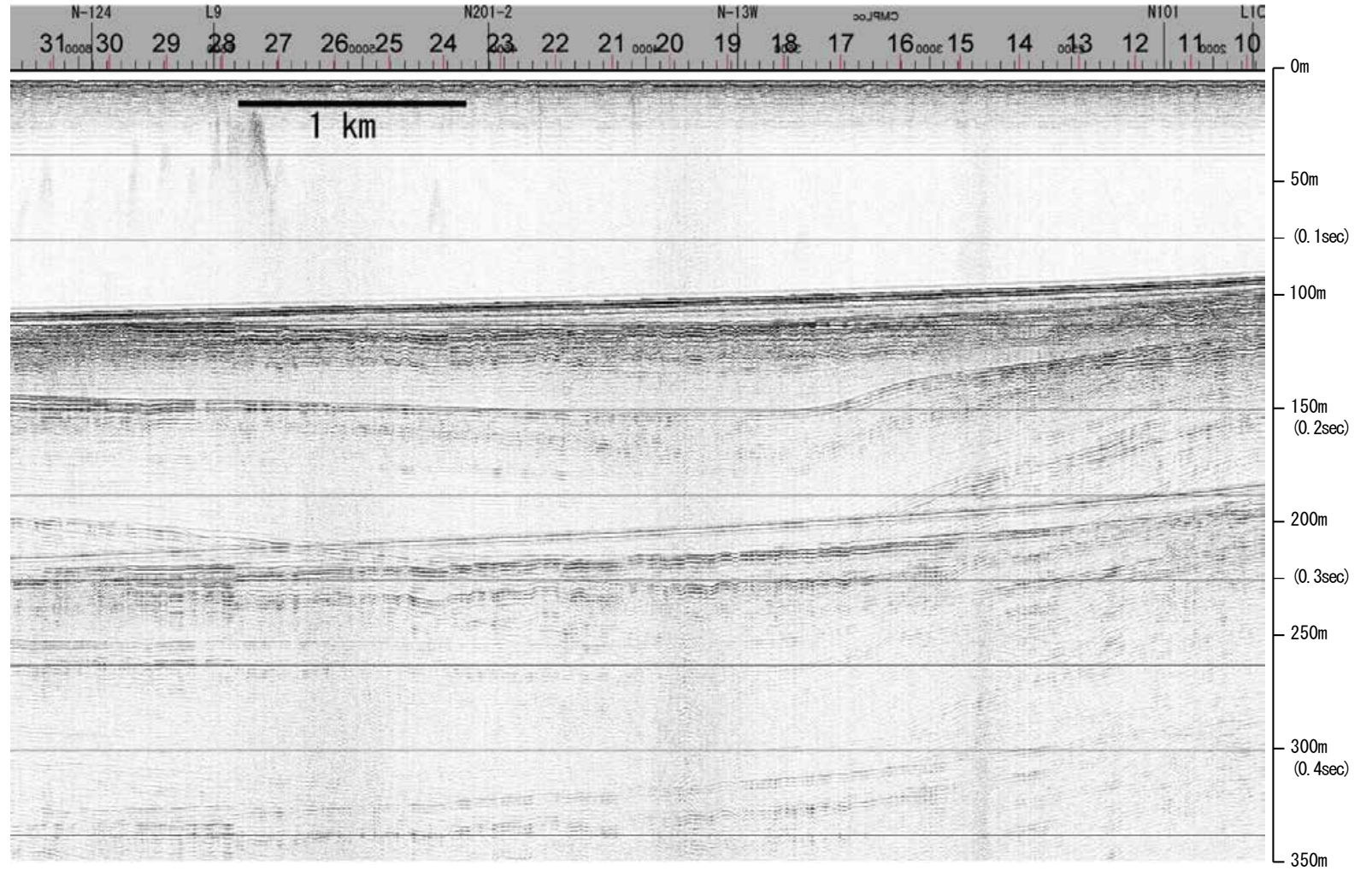


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

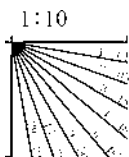
産総研ブーマー N6

←WNW

ESE→



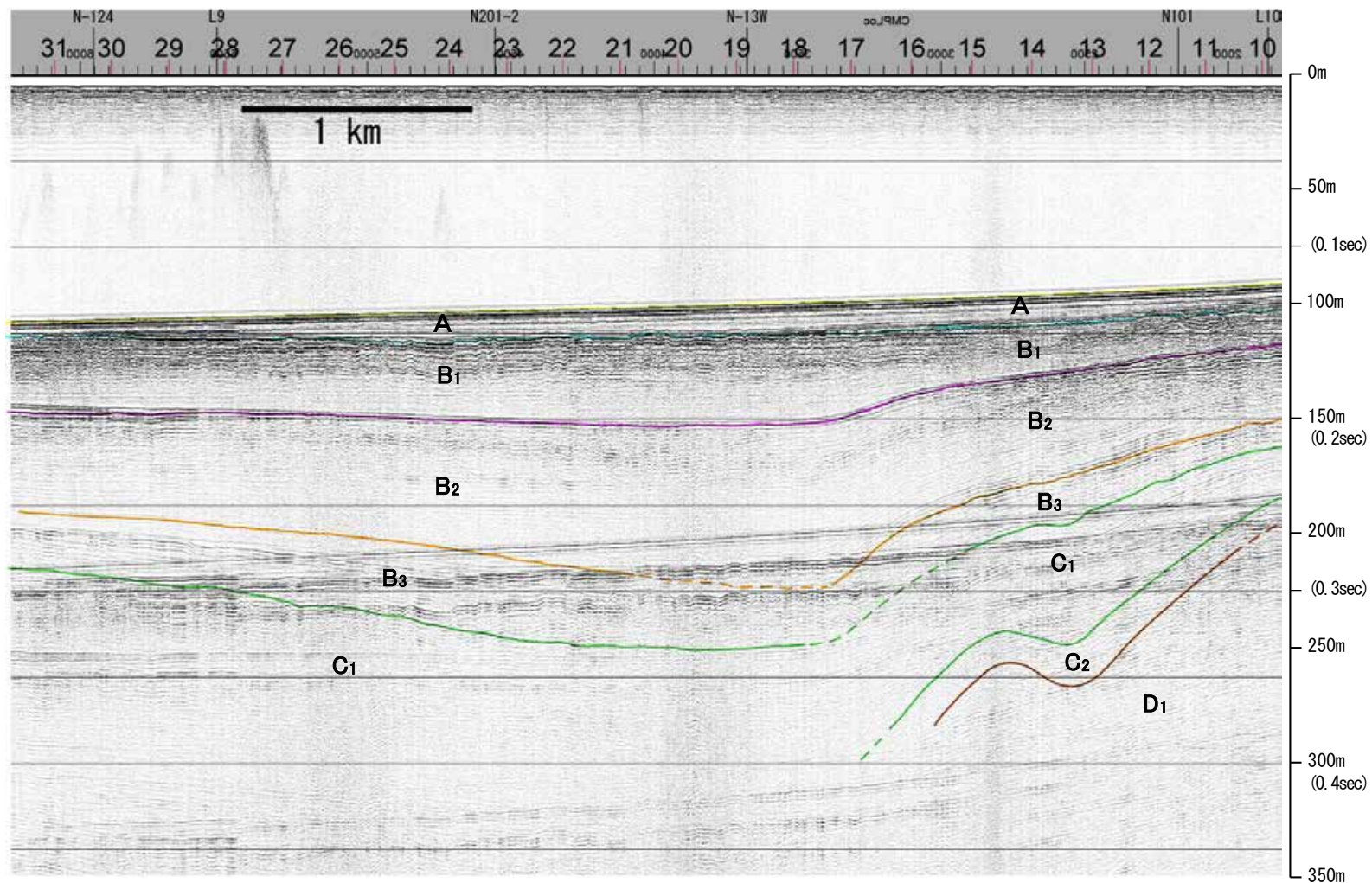
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B層
		前期	B層
	新第三紀	鮮新世	C層
古第三紀	中新世	D層	
	先第三紀	D層	



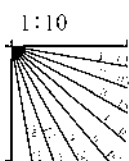
←WNW

ESE→

猿山岬北方沖断層

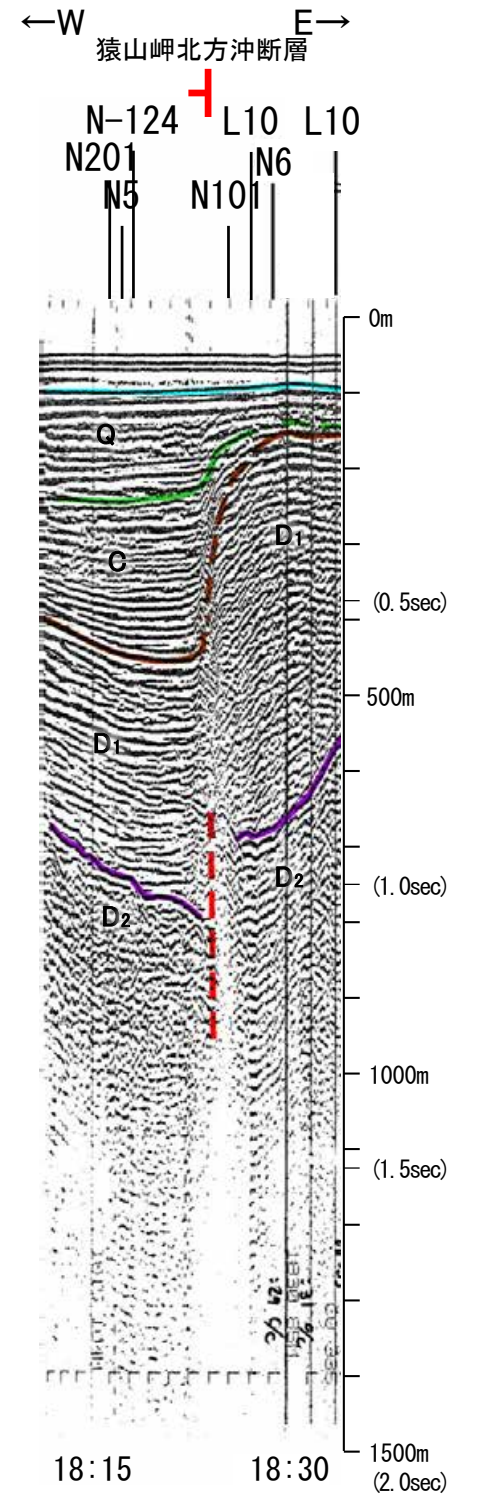
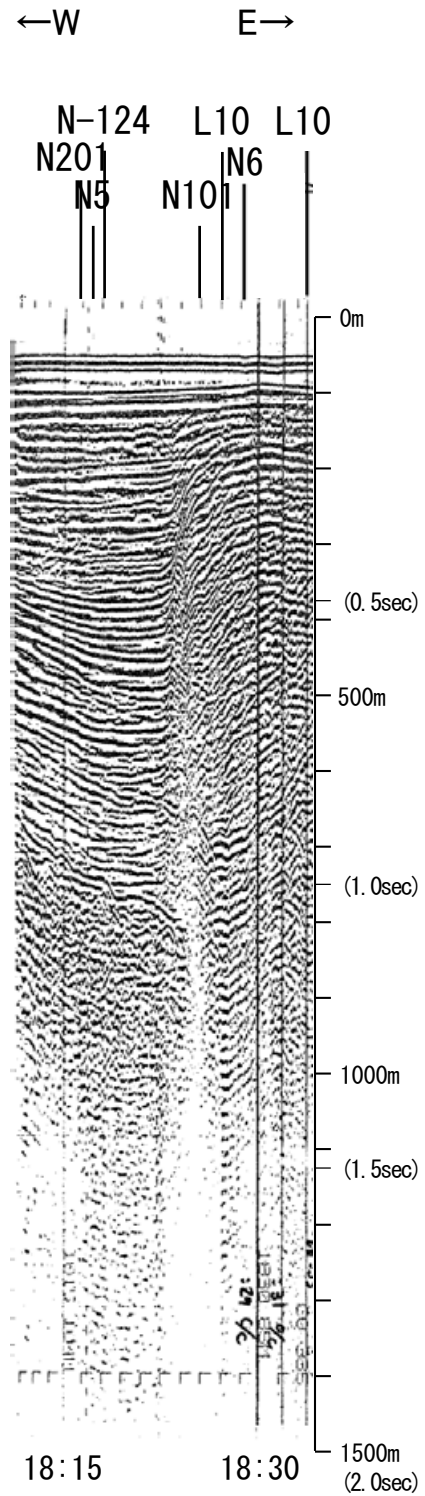


地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期		B層
		Q層	B ₁ 層
	中期		B層
			B層
前期		C層	
第三紀	鮮新世		C層
	中新世		D層
			D層
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	

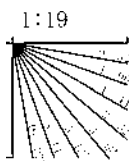


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-125'



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	B層	B ₁ 層
			B ₂ 層
	前期	C層	
第三紀	鮮新世	D層	C ₂ 層
中新世	D ₁ 層		
古第三紀		D層	D ₂ 層
先第三紀			D ₃ 層

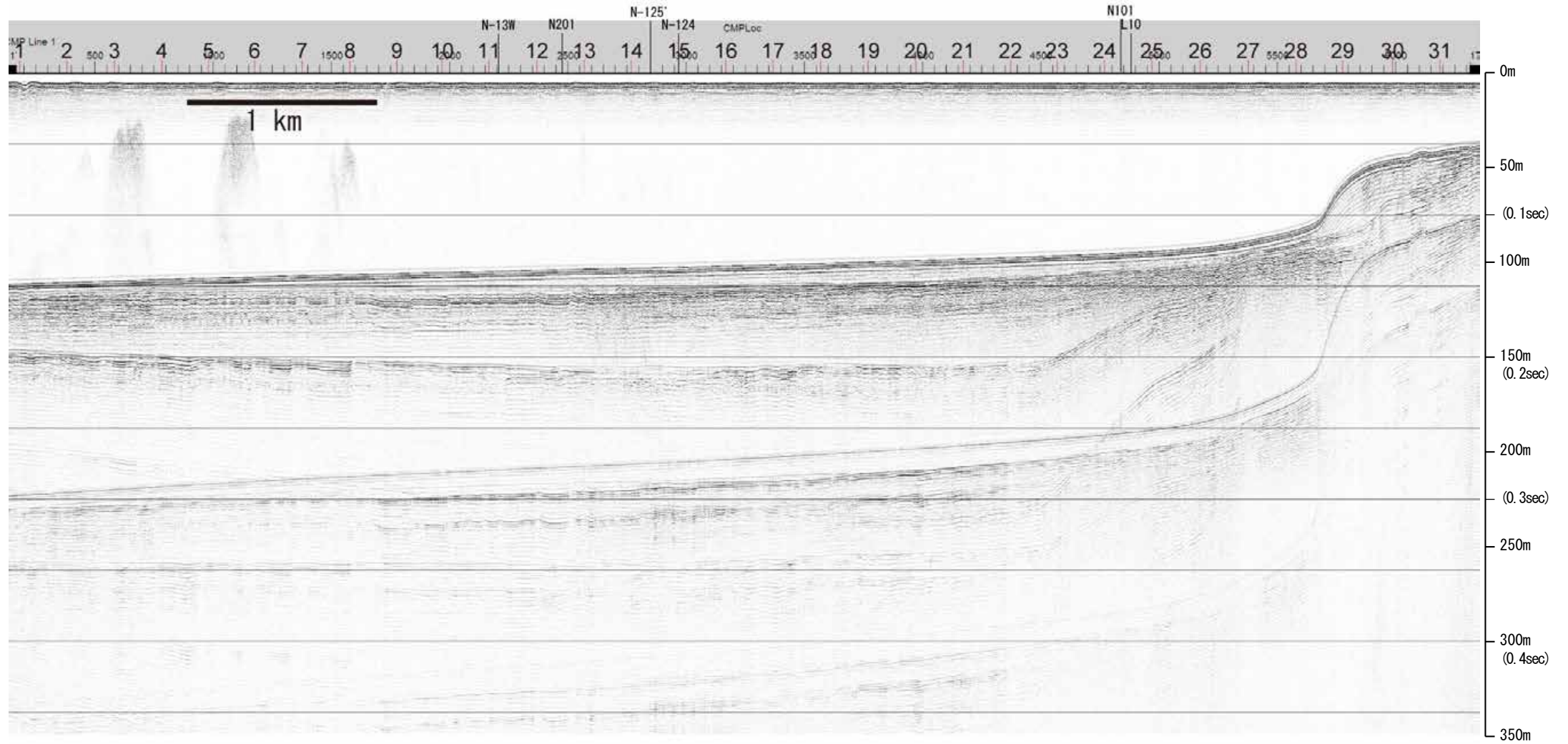


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

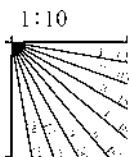
産総研ブーマー N5

←WNW

ESE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B層
		前期	B層
	鮮新世	C層	C層
第三紀	中新世	D層	D層
	古第三紀		D層
	先第三紀		D層



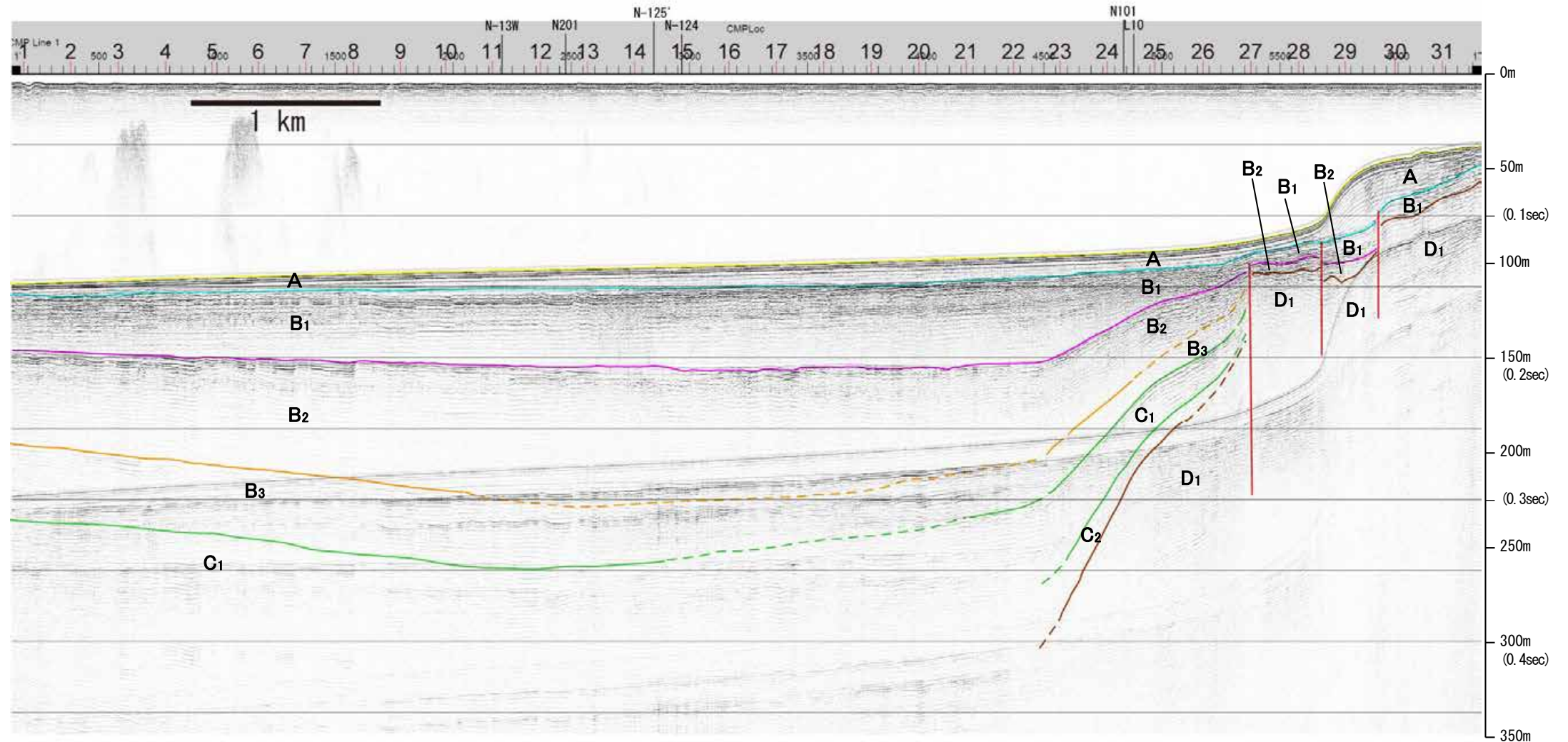
産総研ブーマー N5

←WNW

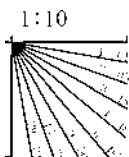
ESE→

猿山岬北方沖断層
延長部

能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期		B層
		Q層	B ₁ 層
	中期		B ₂ 層
			B ₃ 層
前期		C層	
第三紀	鮮新世		C ₁ 層
	中新世		D ₁ 層
			D ₂ 層
古第三紀		D ₃ 層	
先第三紀		D ₄ 層	

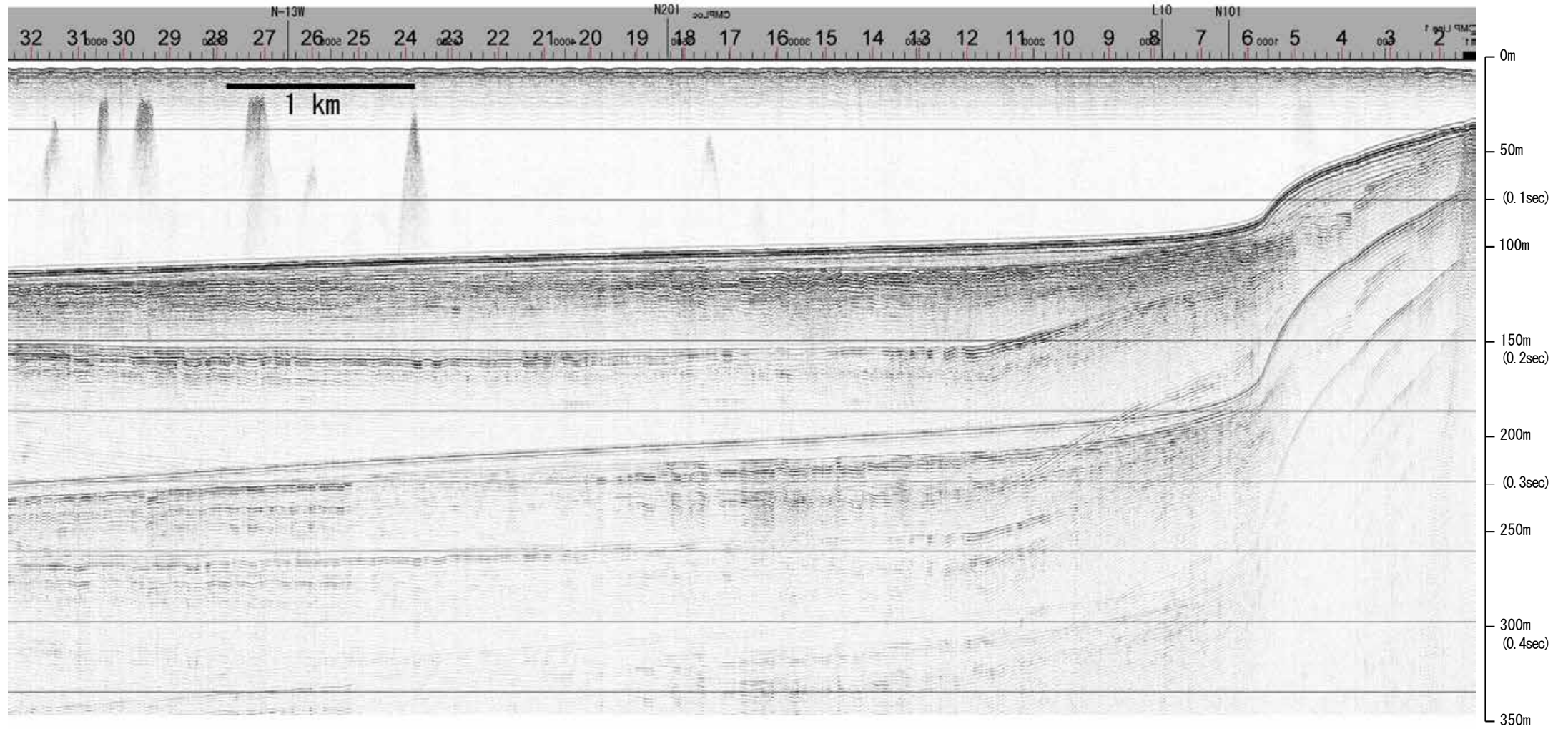


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

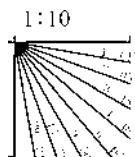
産総研ブーマー N4

←WNW

ESE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期		B層
		Q層	B層
	中期		B層
			B層
前期		C層	
第三紀	鮮新世		C層
	中新世		D層
			D層
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	



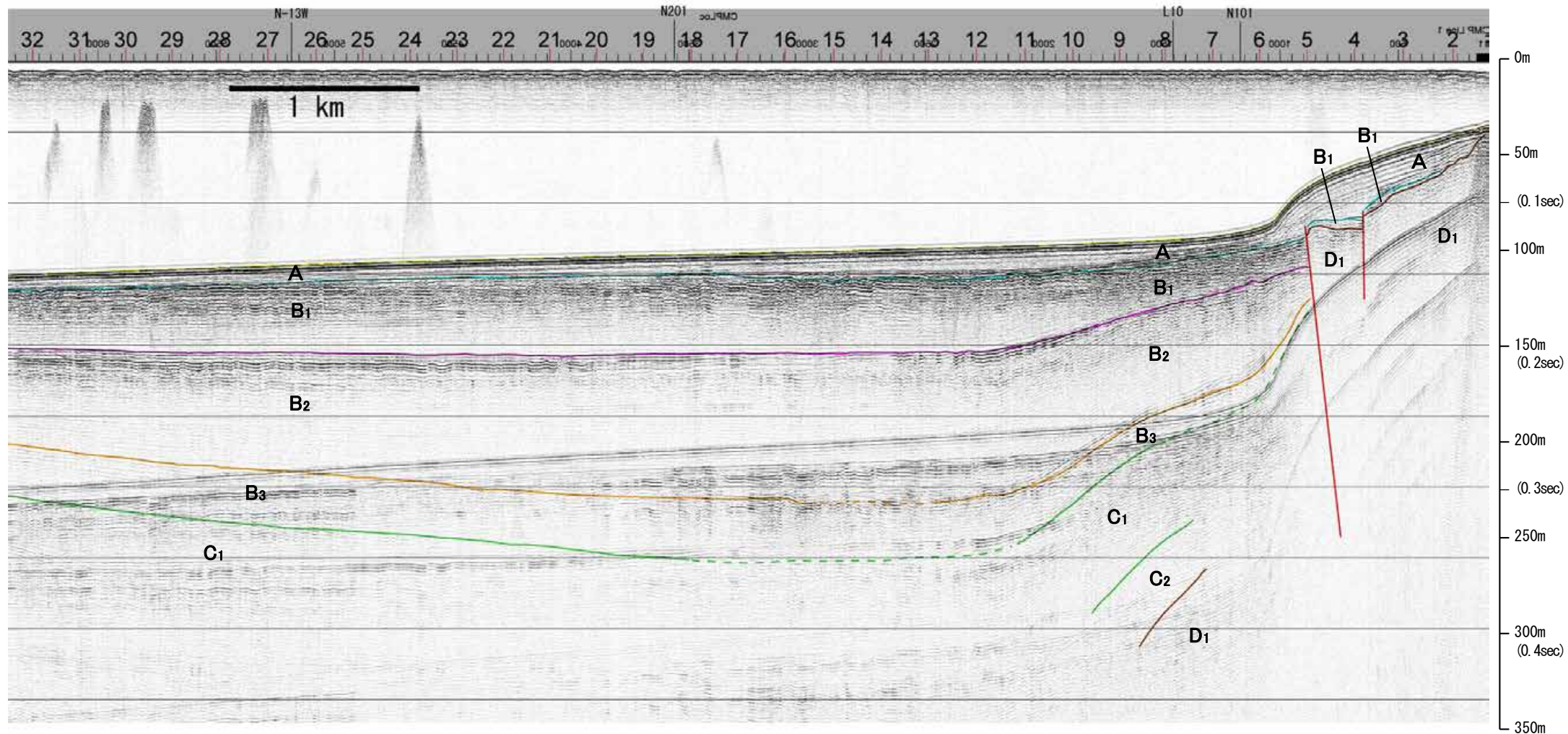
産総研ブーマー N4

←WNW

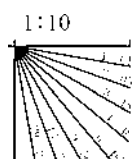
ESE→

猿山岬北方沖断層
延長部

能登半島北部沿岸域断層帯

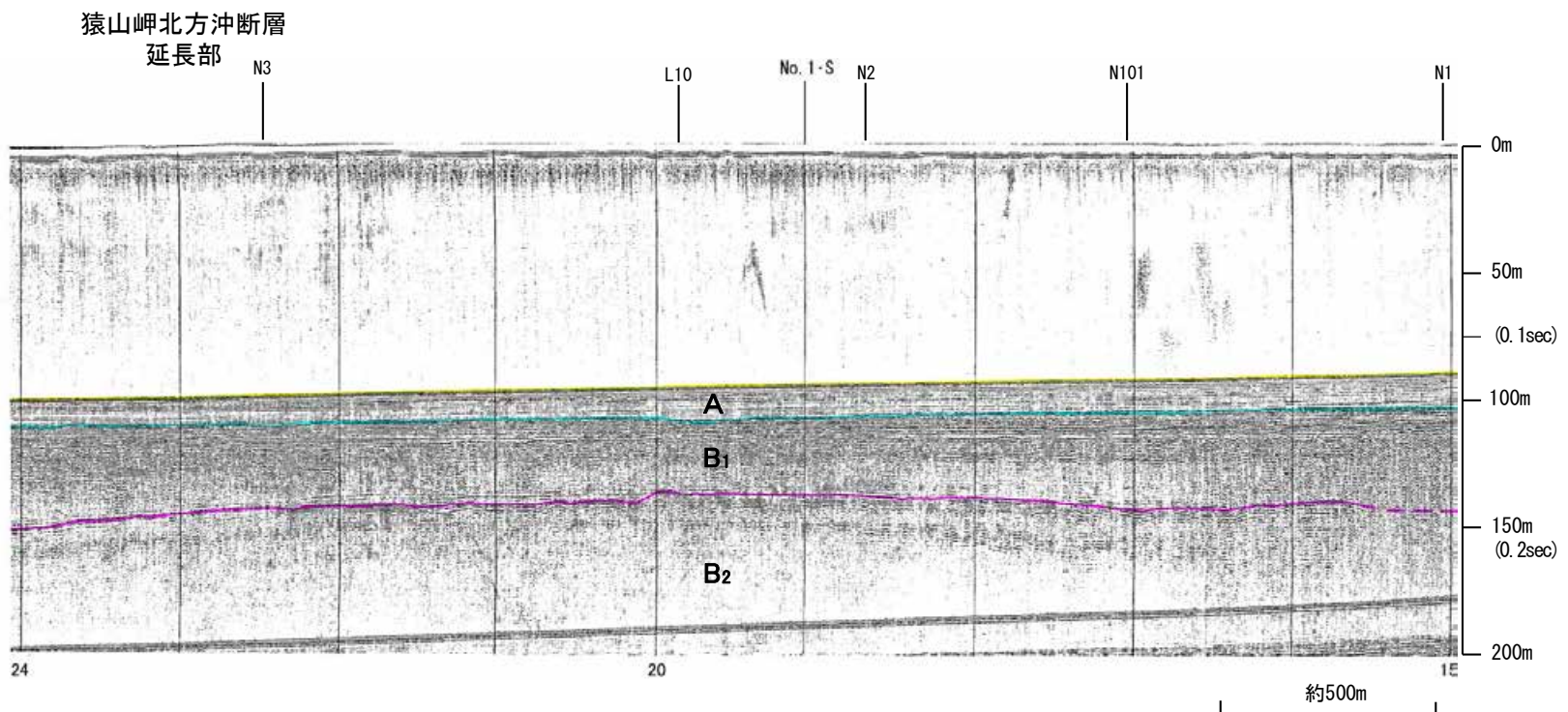
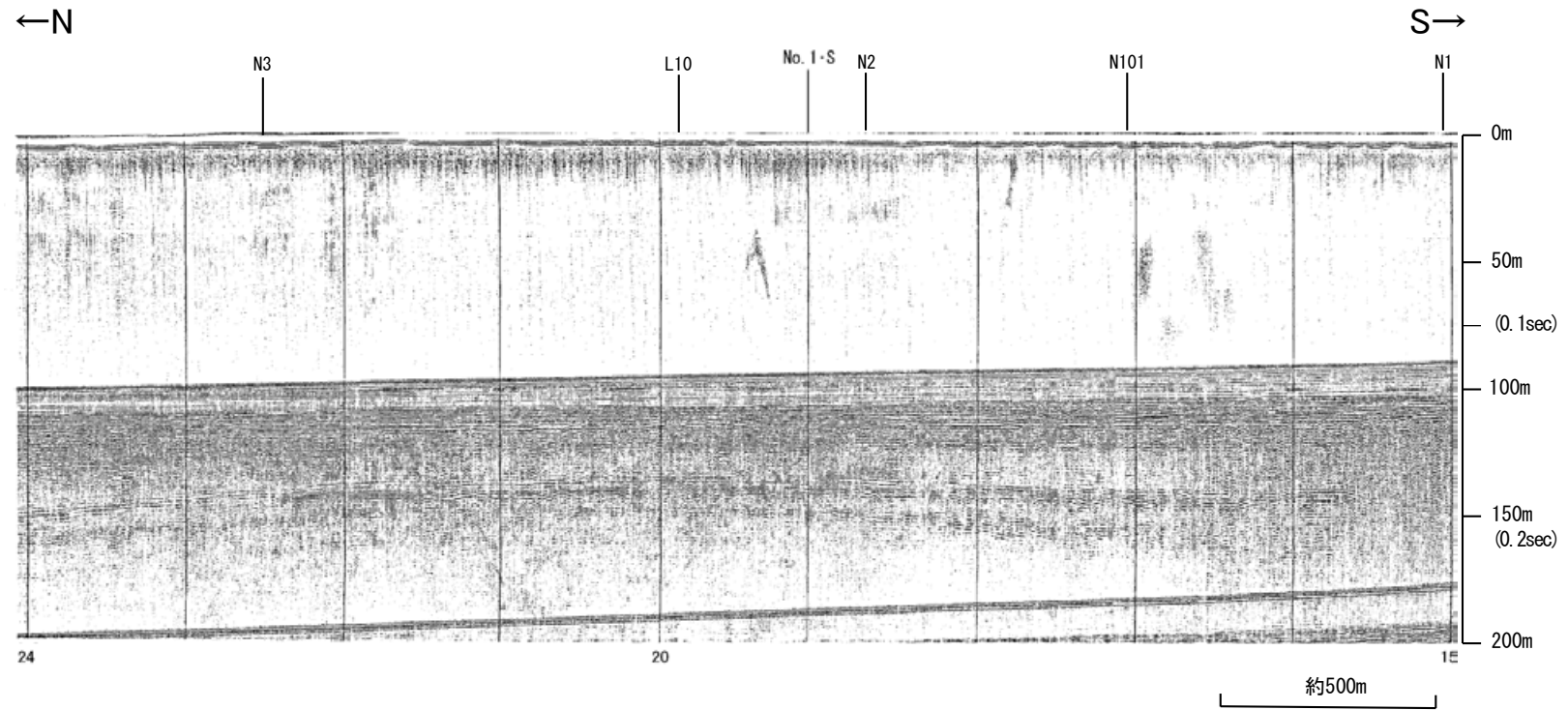


地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期		B ₁ 層
		Q層	B ₁ 層
	中期		B ₁ 層
			B ₁ 層
前期		C ₁ 層	
第三紀	鮮新世		C ₂ 層
	中新世		D ₁ 層
			D ₁ 層
古第三紀		D ₁ 層	
先第三紀		D ₁ 層	

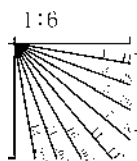


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

北陸電カスパーカー No.108-1-S



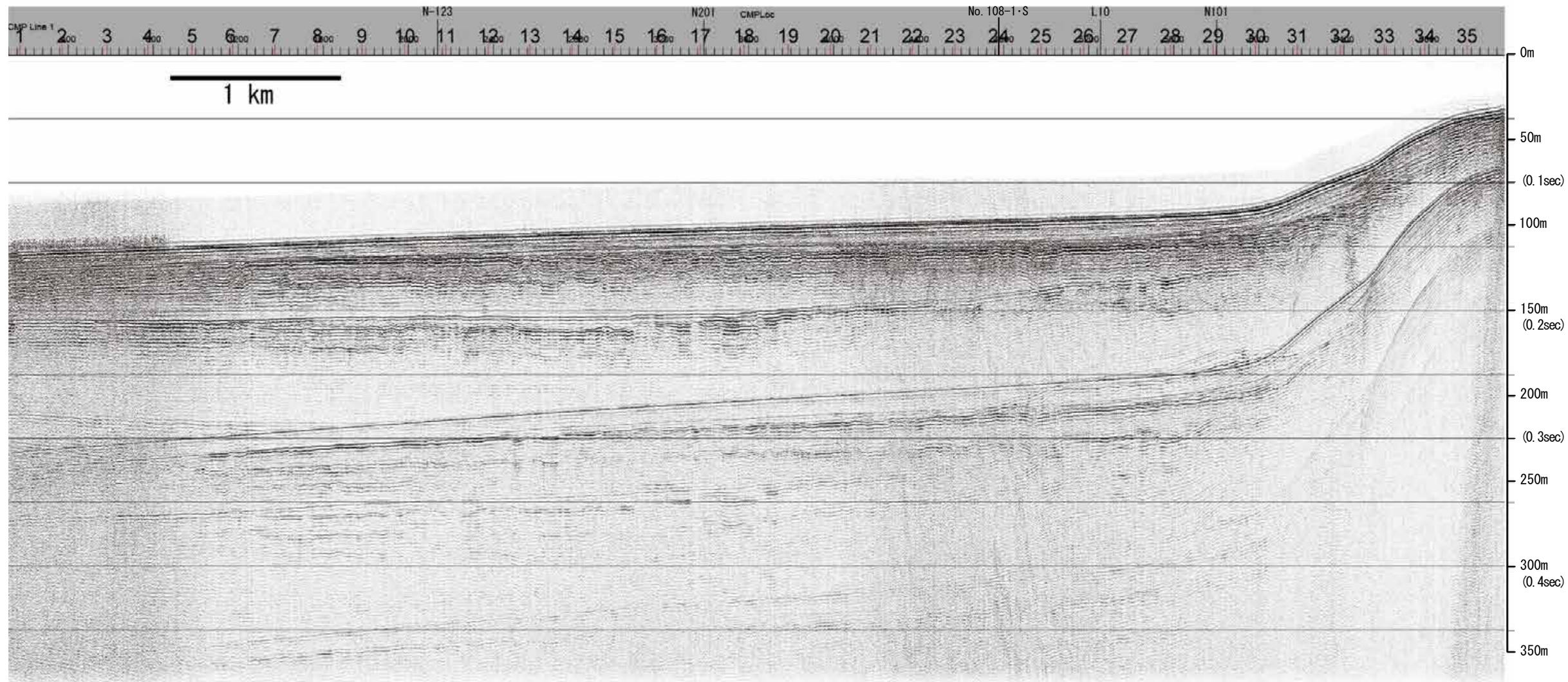
地質時代		地層名		
第四紀	完新世	A層	A層	
	後期	B層	B層	
		Q層	B ₁ 層	
	更新世	中期	B層	B ₂ 層
		前期	C層	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層	
	中新世	D層	D層	
		古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層	



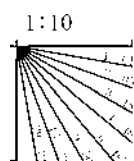
産総研ブーマー N3

←WNW

ESE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		Q層	B層
	更新世	B層	B層
	中期	B層	B層
第三紀	前期	C層	C層
	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



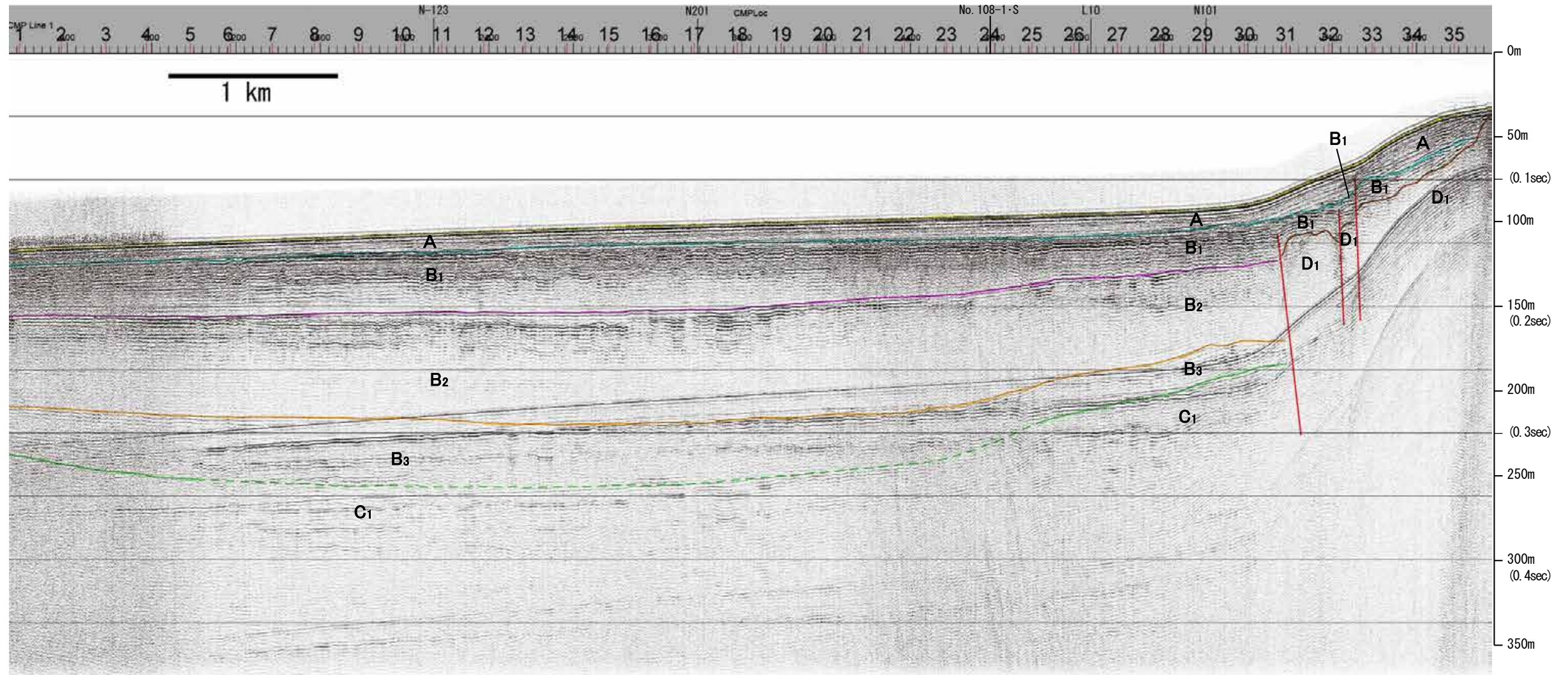
産総研ブーマー N3

←WNW

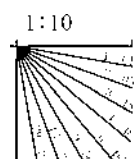
ESE→

能登半島北部沿岸域断層帯

猿山岬北方沖断層
延長部



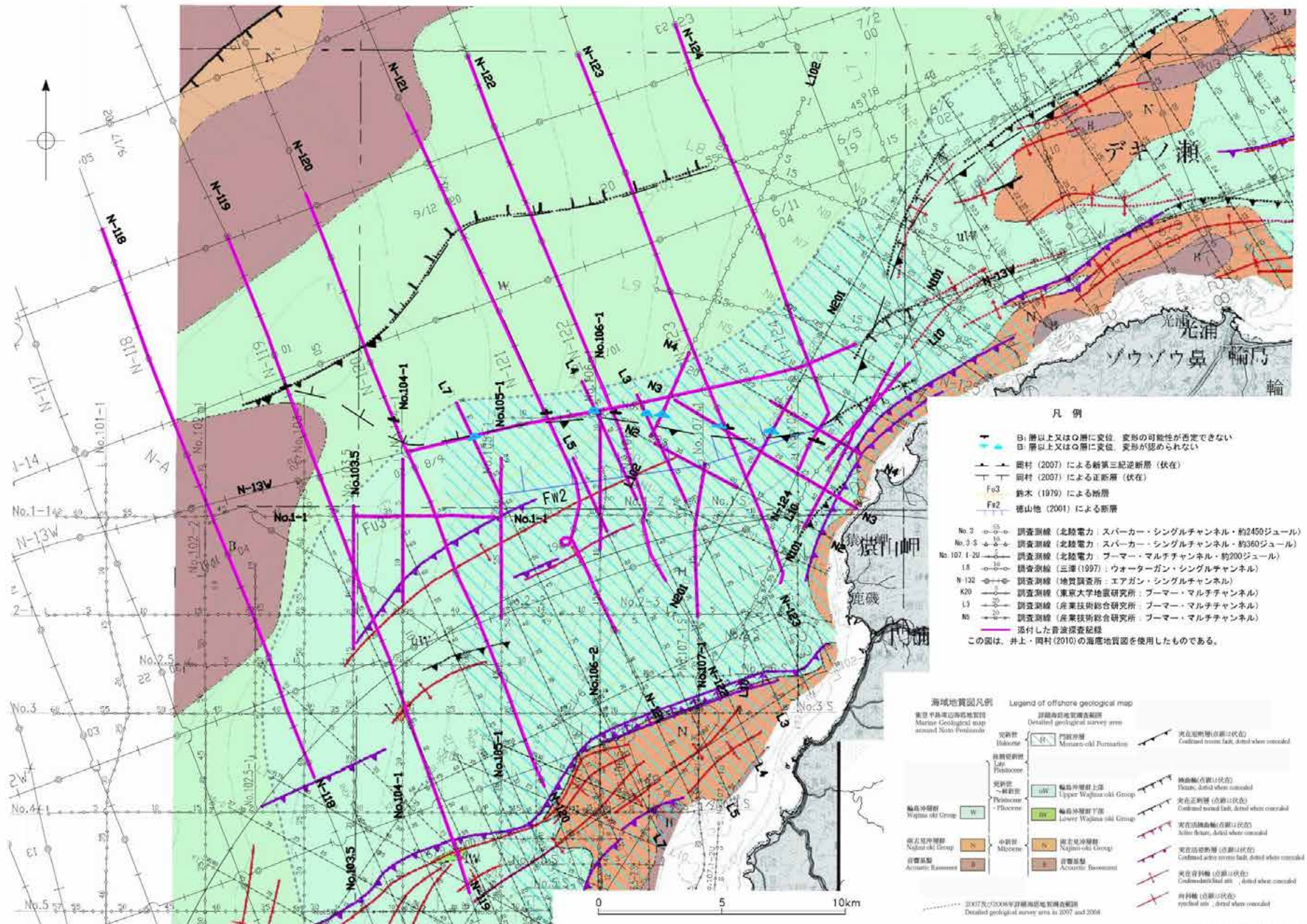
地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B ₁ 層
	中期	B層
		B層
前期	C層	
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	



※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

余白

音波探査記録 添付測線(猿山岬以西の断層)

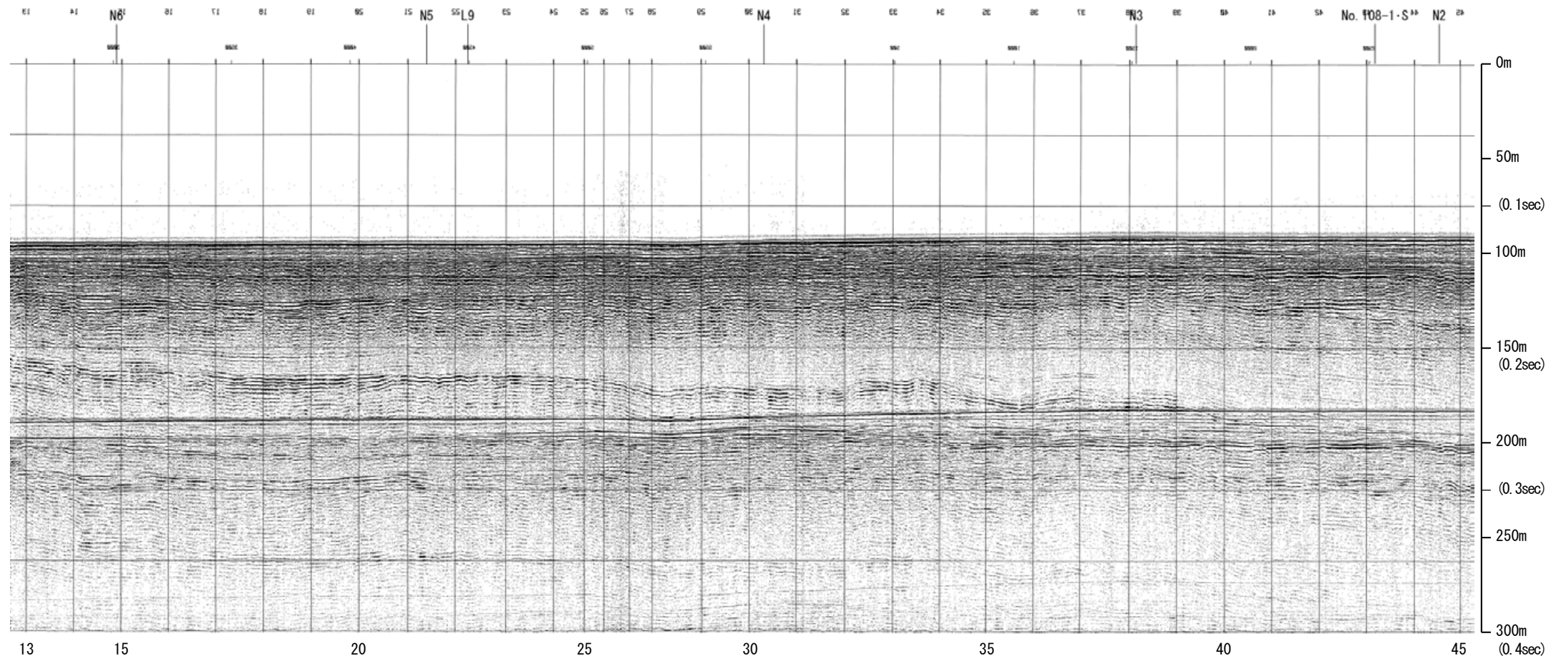


[井上・岡村 (2010)]

産総研ブーマー N101

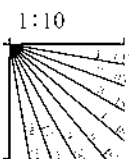
←NE

SW→



約1km

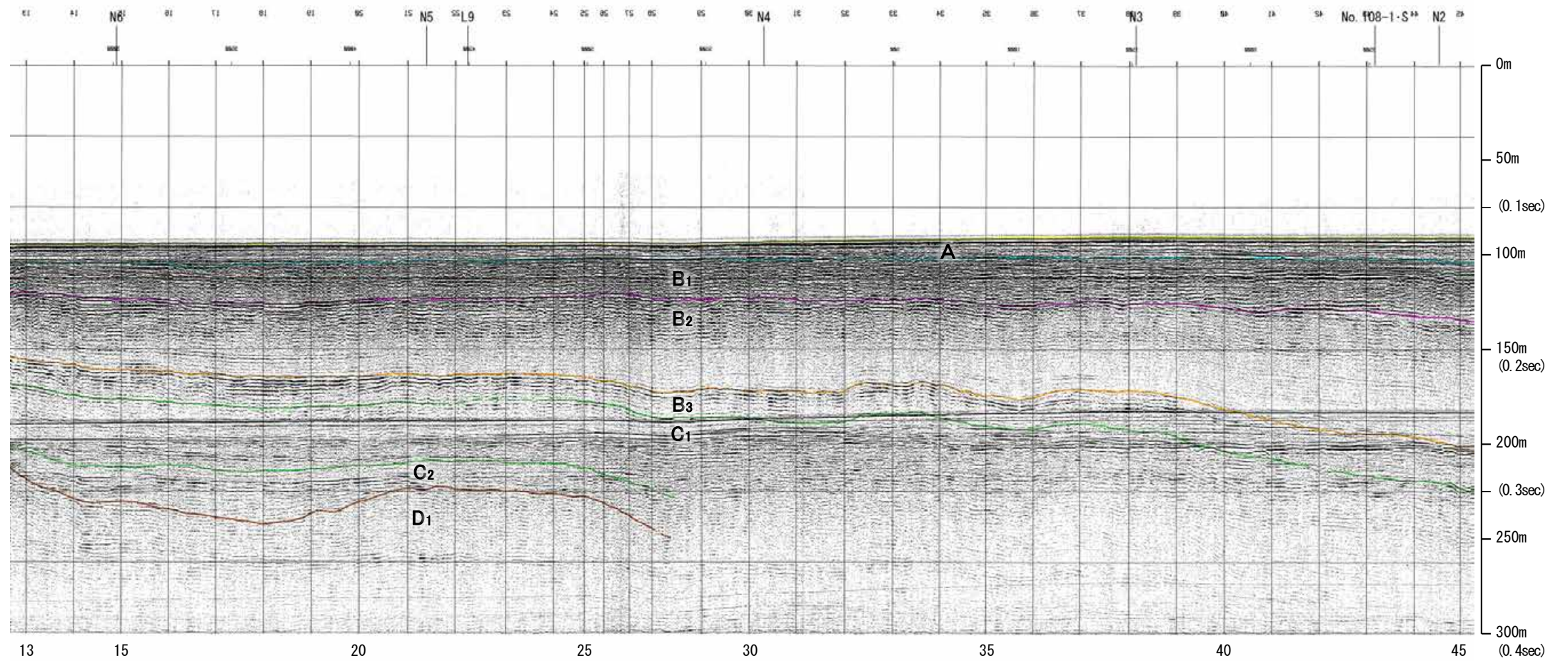
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
			B層
	中期		B層
前期	C層		
第三紀	鮮新世	D層	C層
	中新世		D層
古第三紀			D層
先第三紀			D層



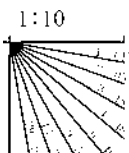
←NE

SW→

猿山岬以西の断層
延長部

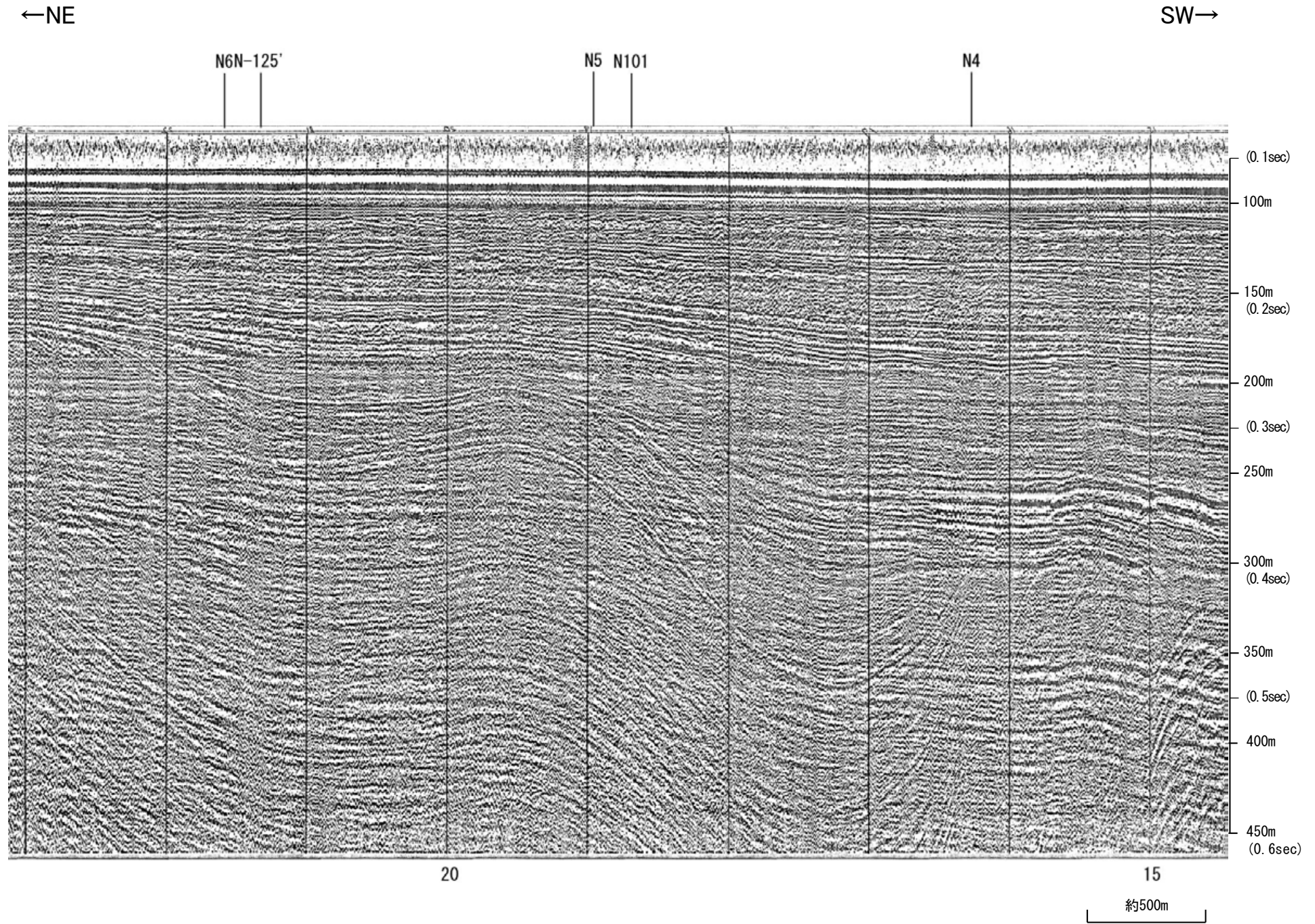


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
	中期		B ₂ 層
	前期		B ₃ 層
第三紀	鮮新世	D層	C ₁ 層
	中新世		C ₂ 層
	古第三紀		D ₁ 層
先第三紀			D ₂ 層

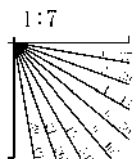


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

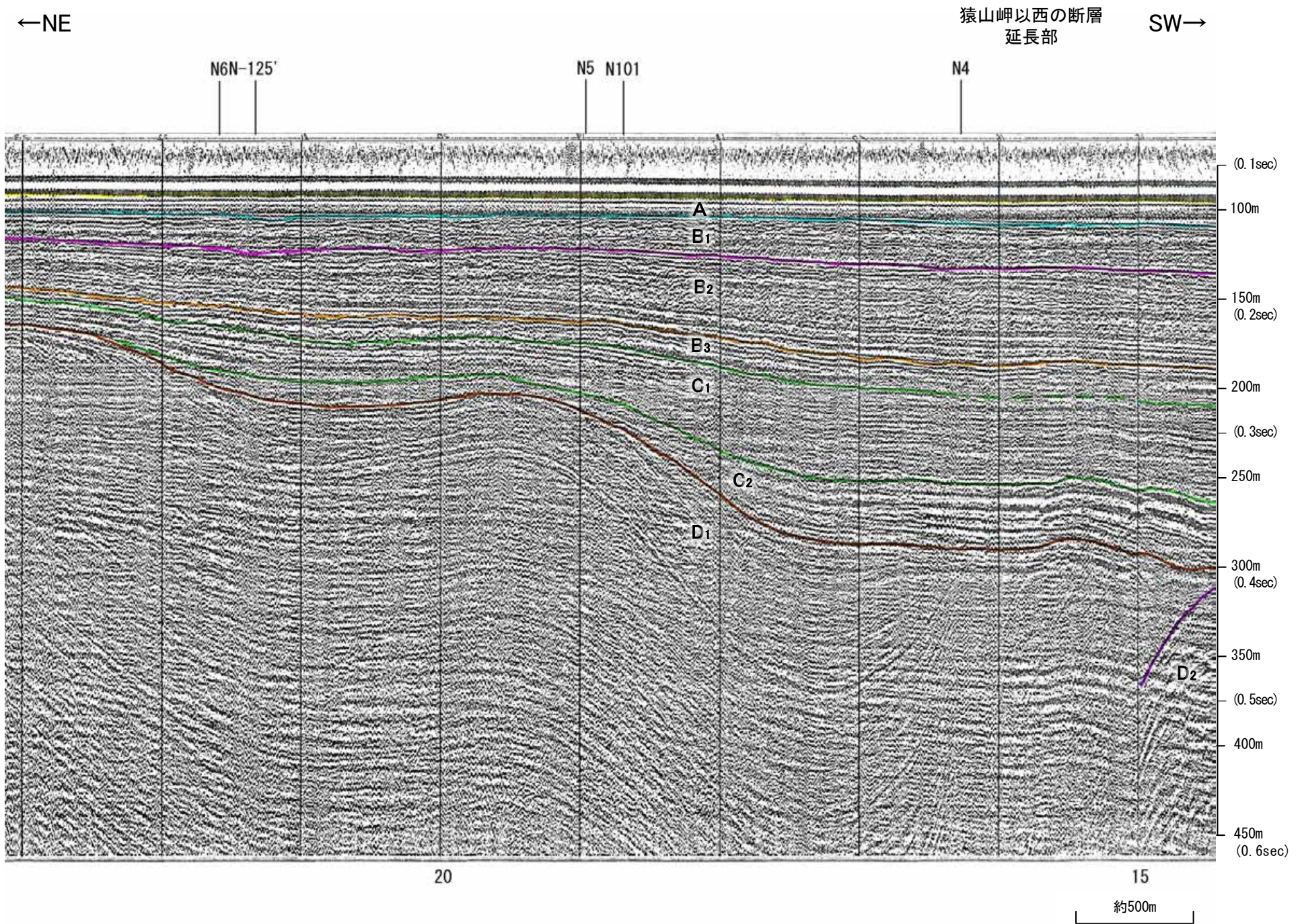
三澤(1997)ウォーターガン L10



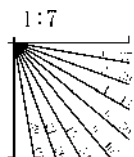
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	中期		B層
	前期		B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀			D層



三澤(1997)ウォーターガン L10



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
	中期		B ₂ 層
	前期		B ₃ 層
第三紀	鮮新世	C層	C ₁ 層
	中新世	D層	D ₁ 層
	古第三紀	D層	D ₂ 層
先第三紀			

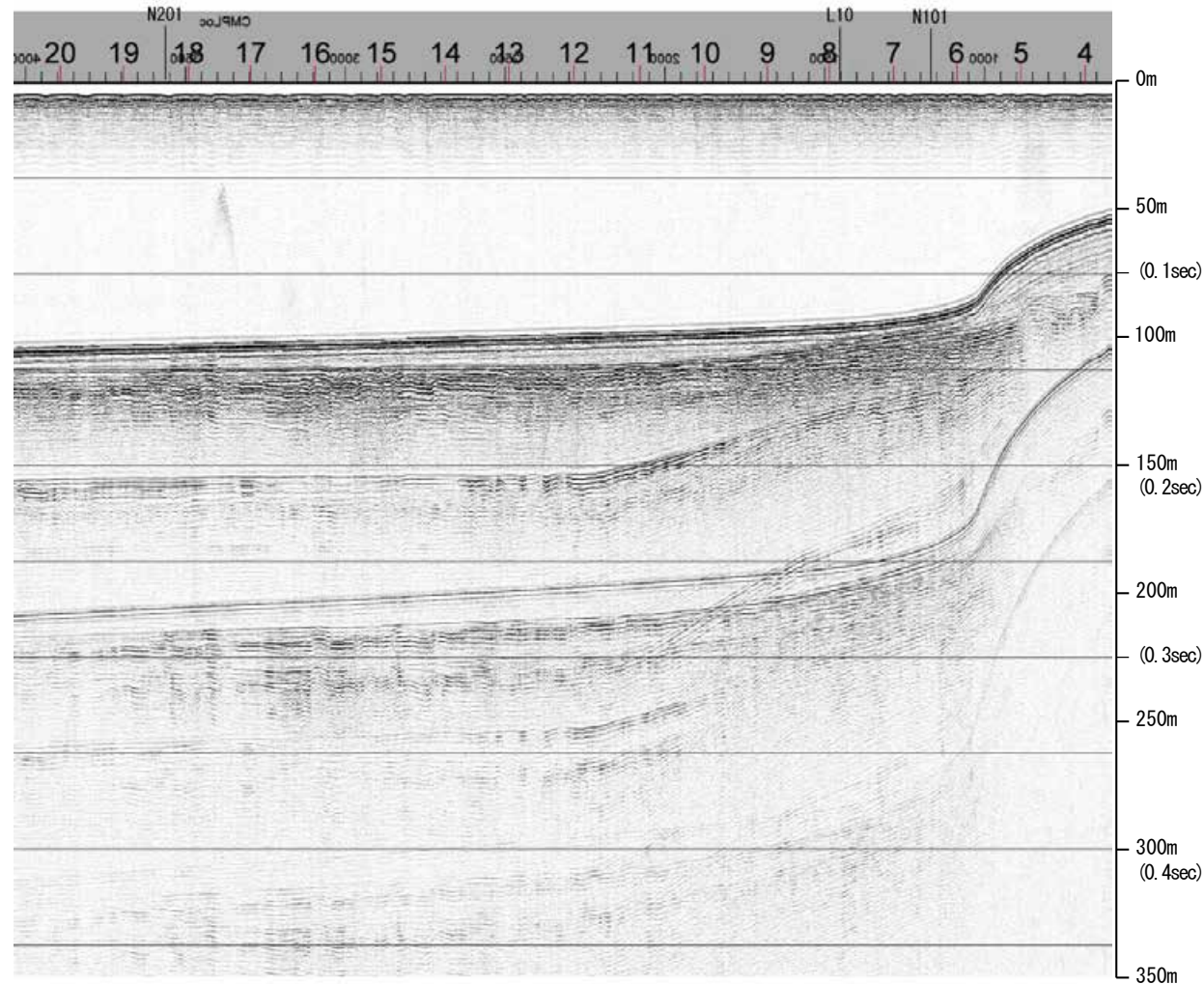


・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N4

←WNW

ESE→

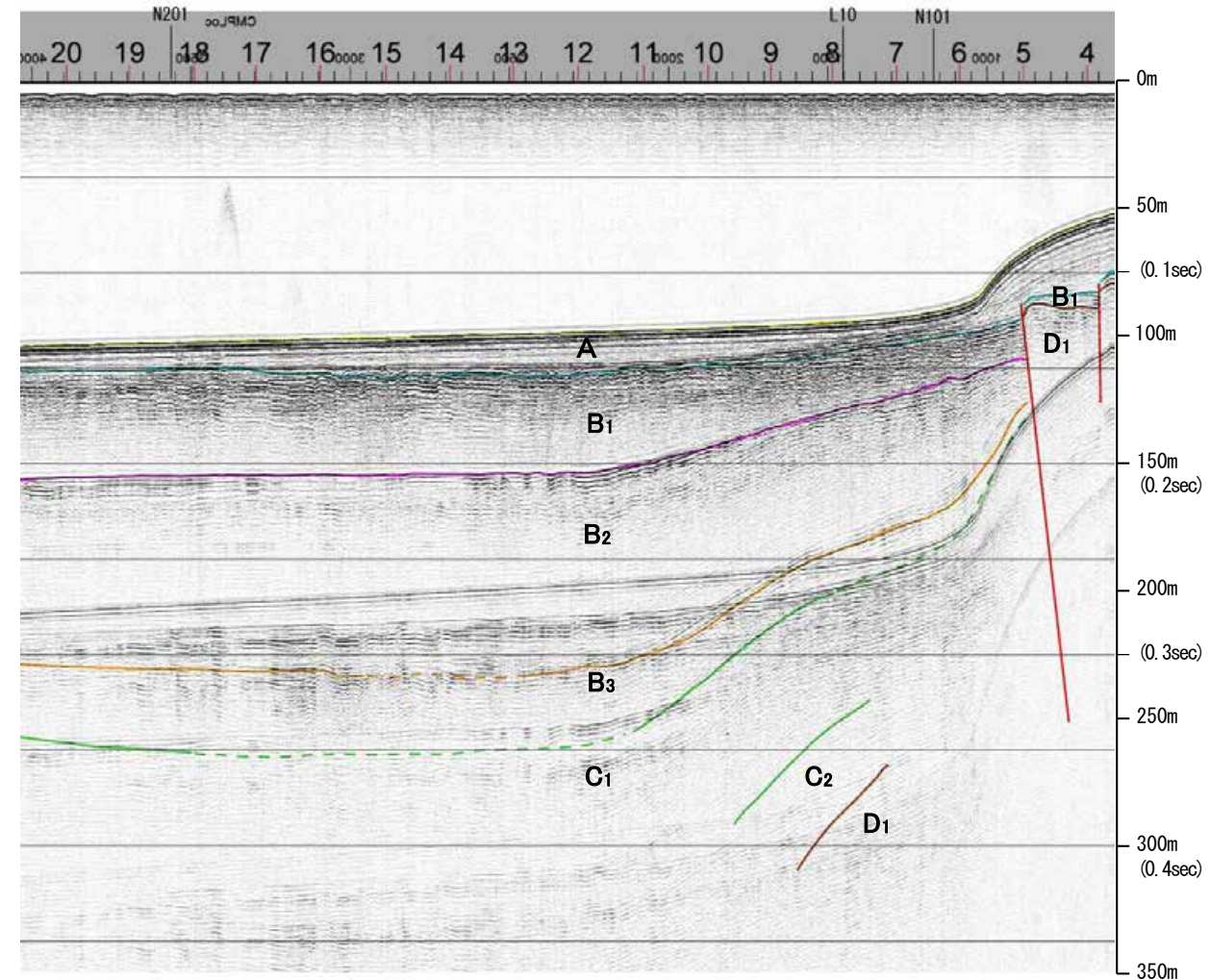


約1km

←WNW

ESE→

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	中期		B層
	前期		B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀			D層

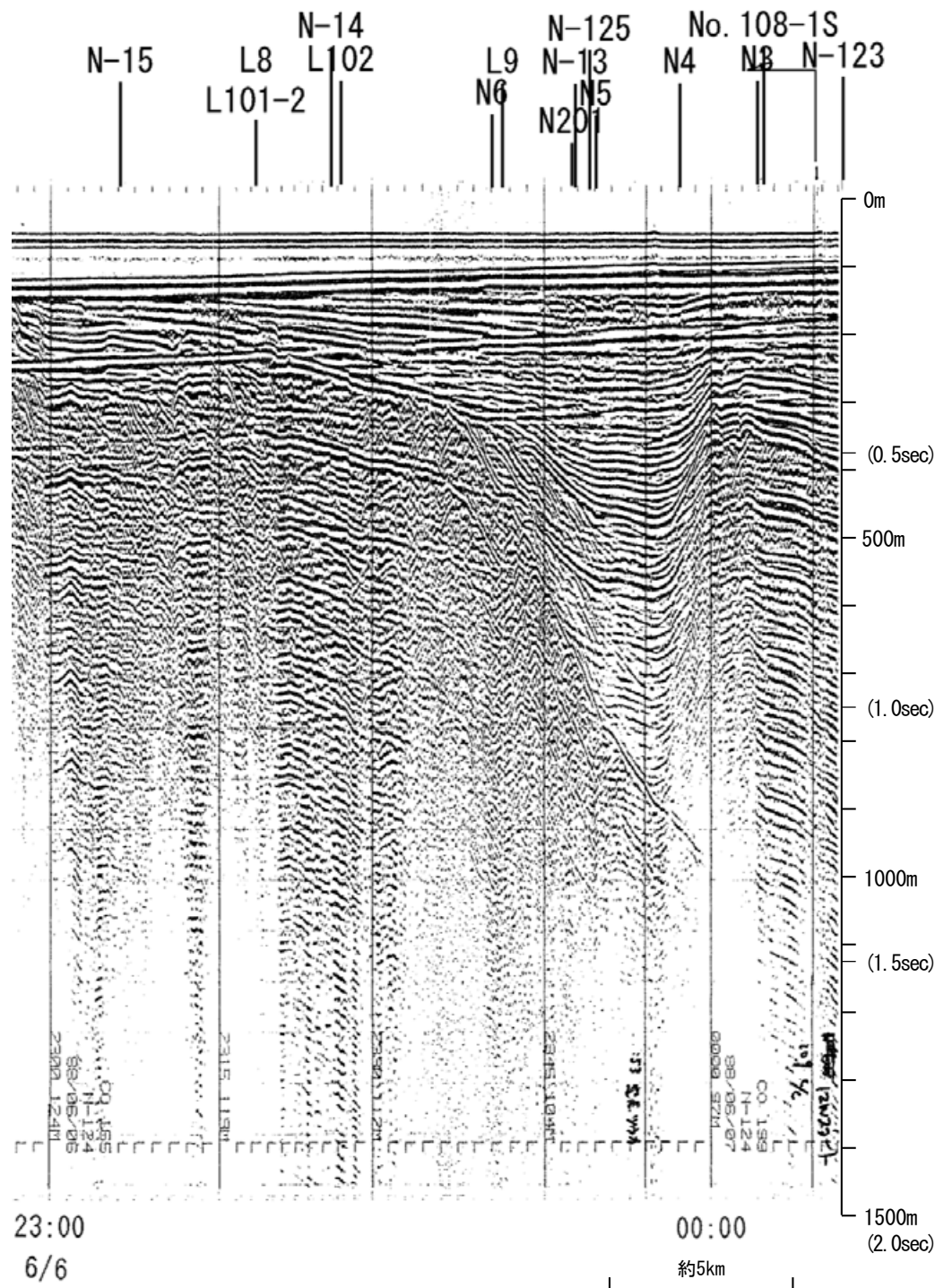
1:10

※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-124

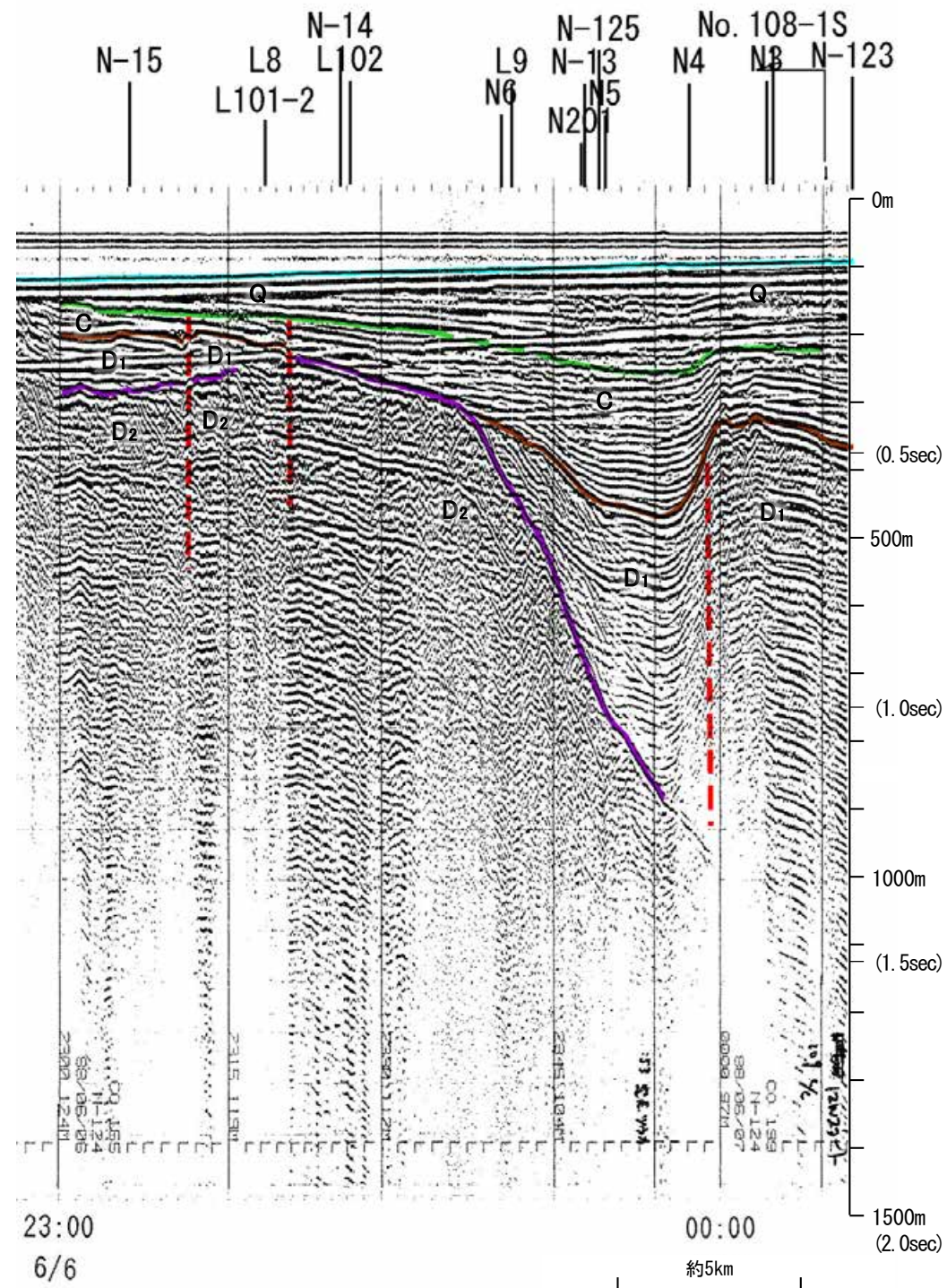
←NW

SE→

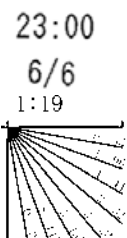


←NW

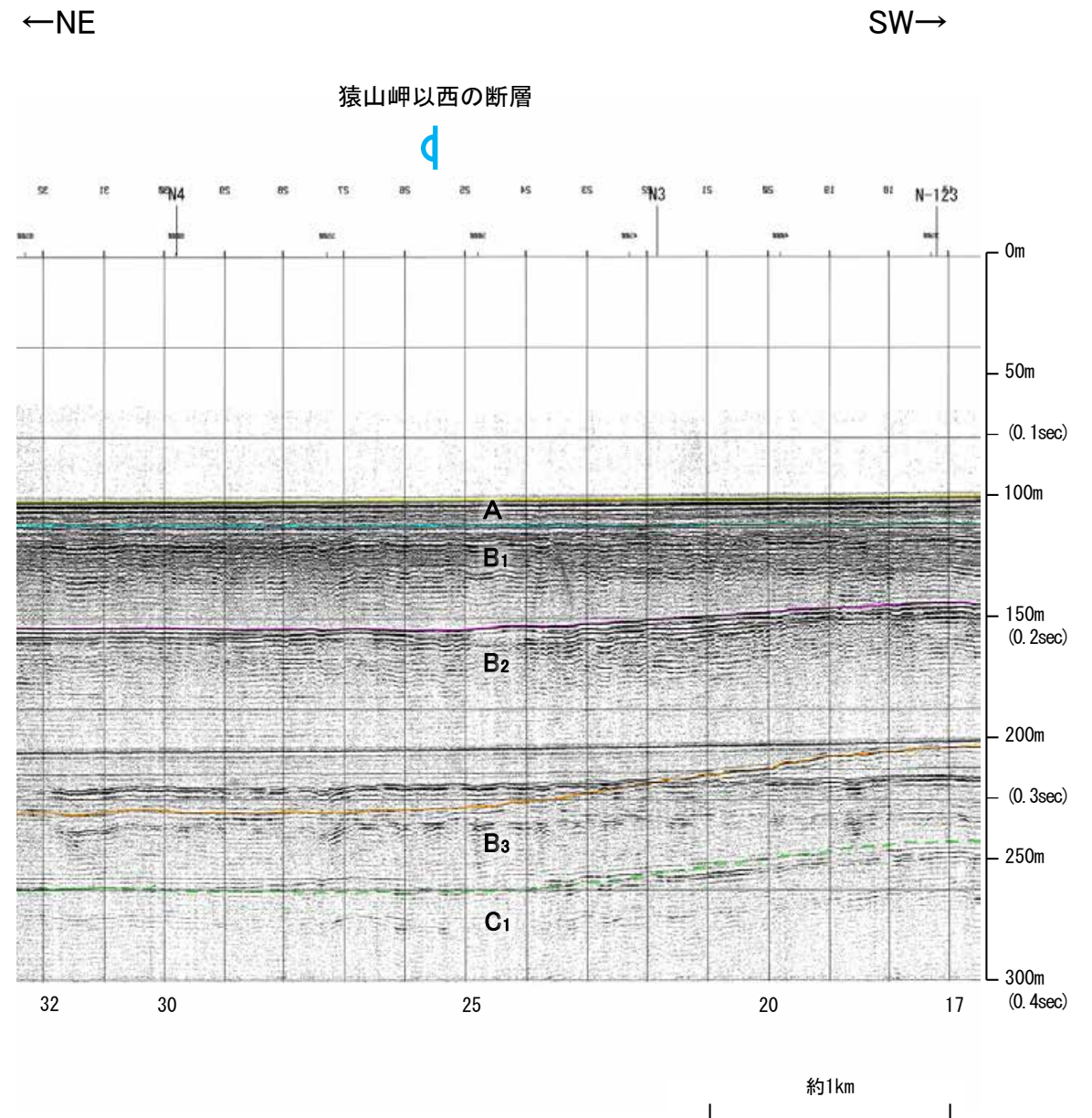
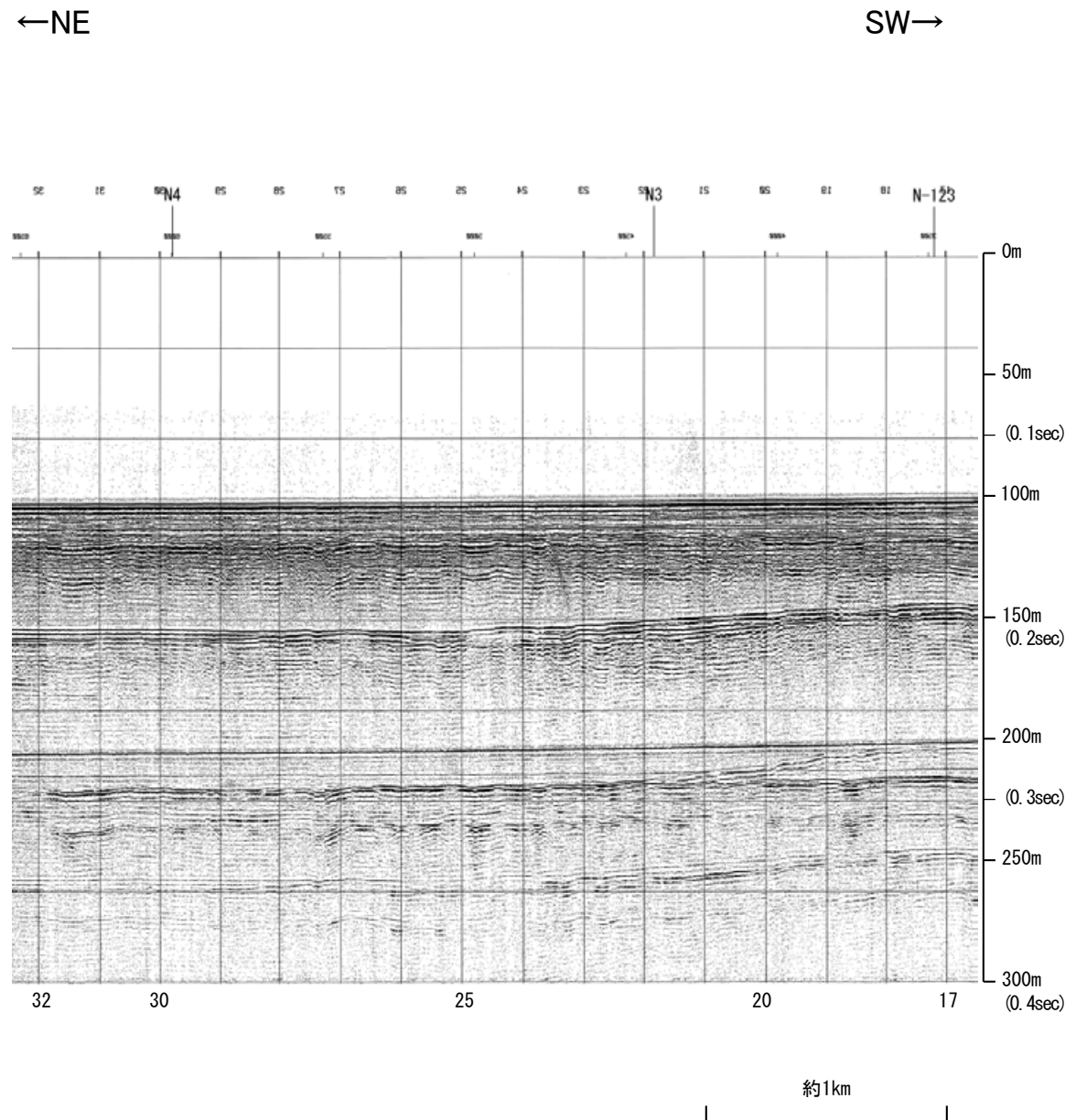
SE→
猿山岬以西の断層



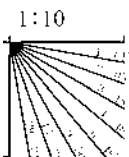
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B層
	前期	C層	
第三紀	鮮新世	D層	C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層



産総研ブーマー N201



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
	中期		B ₂ 層
	前期		B ₃ 層
	鮮新世	C層	C ₁ 層
第三紀	中新世	D層	D ₁ 層
	古第三紀		D ₂ 層
先第三紀			



※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-123

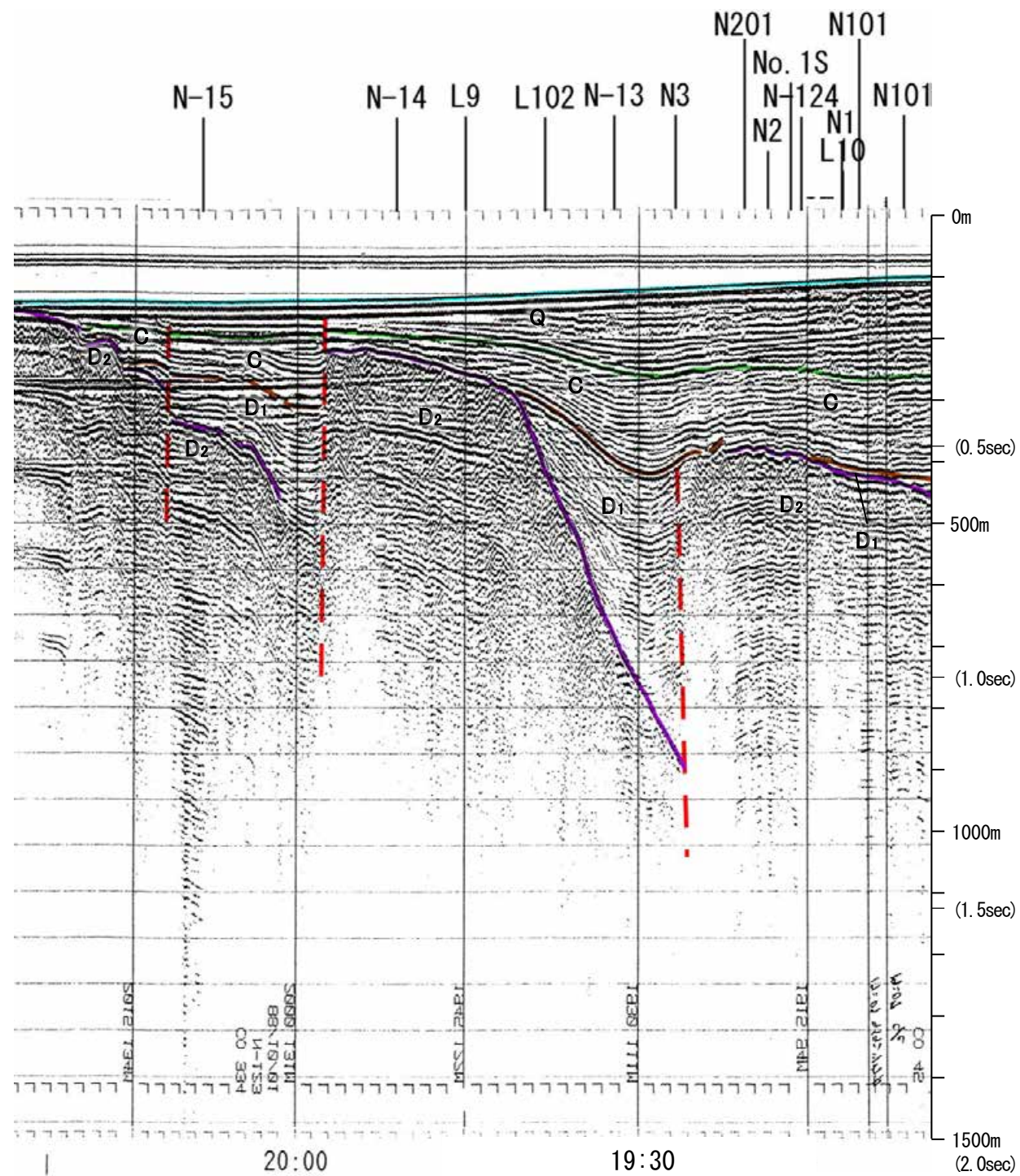
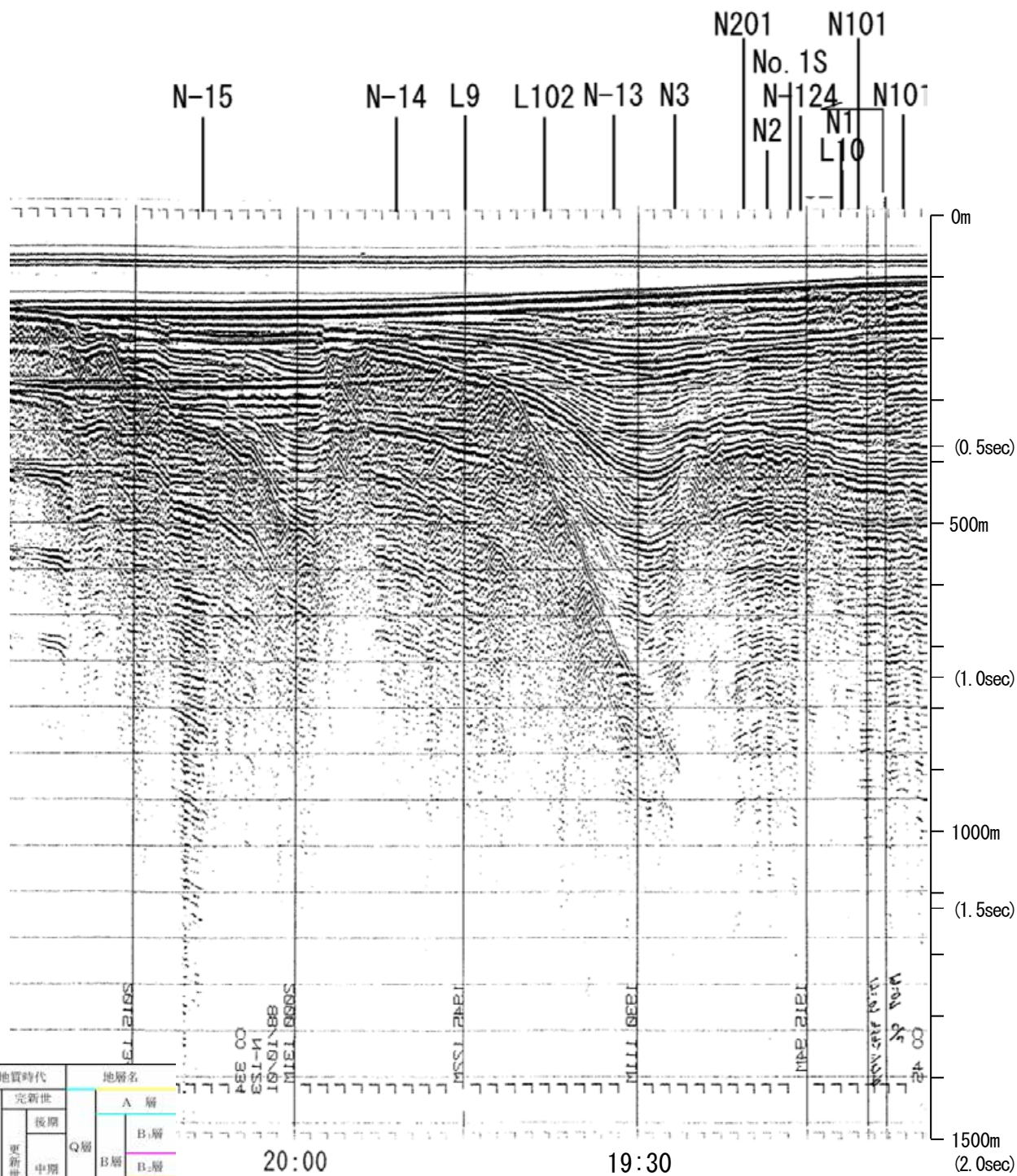
←NW

SE→

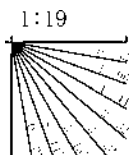
←NW

SE→

猿山岬以西の断層



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
	中期	B層	B層
	前期	B層	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層



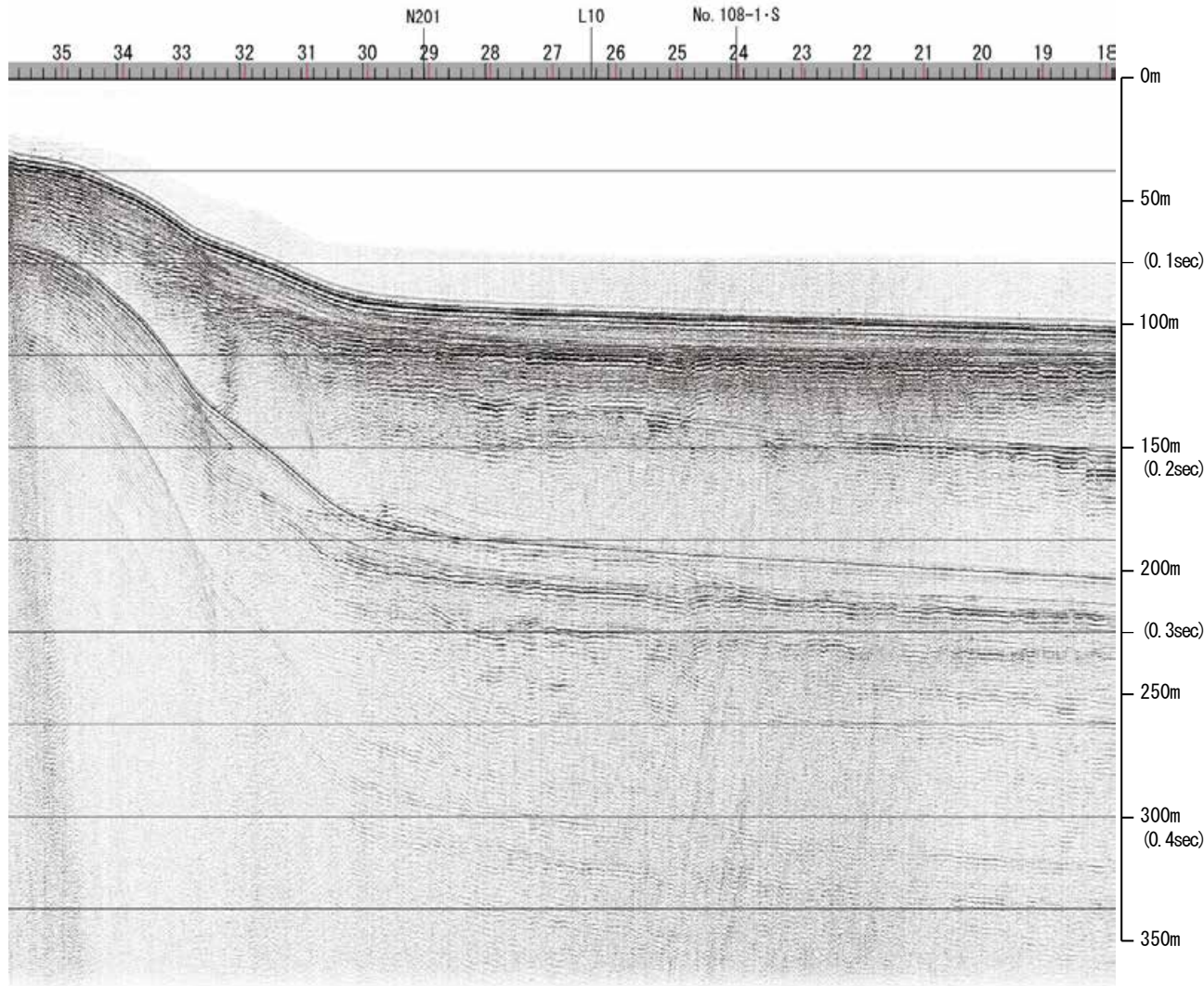
約5km

約5km

産総研ブーマー N3①

←ESE

WNW→



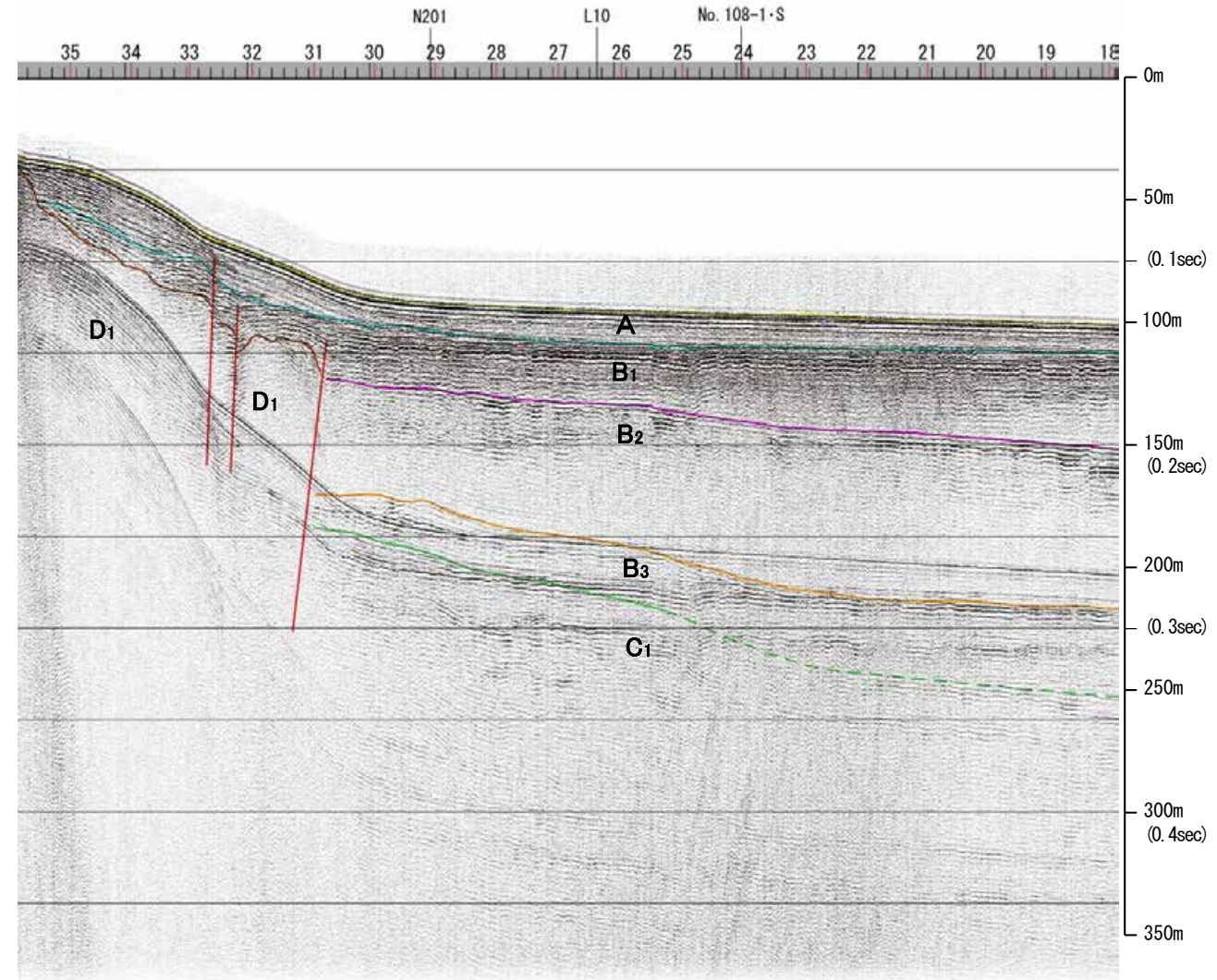
約1km

←ESE

WNW→

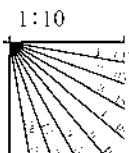
能登半島北部沿岸域断層帯

ト ト



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
	中期		B ₂ 層
	前期		B ₃ 層
第三紀	鮮新世	C層	C ₁ 層
	中新世	D層	D ₁ 層
古第三紀			D層
先第三紀			

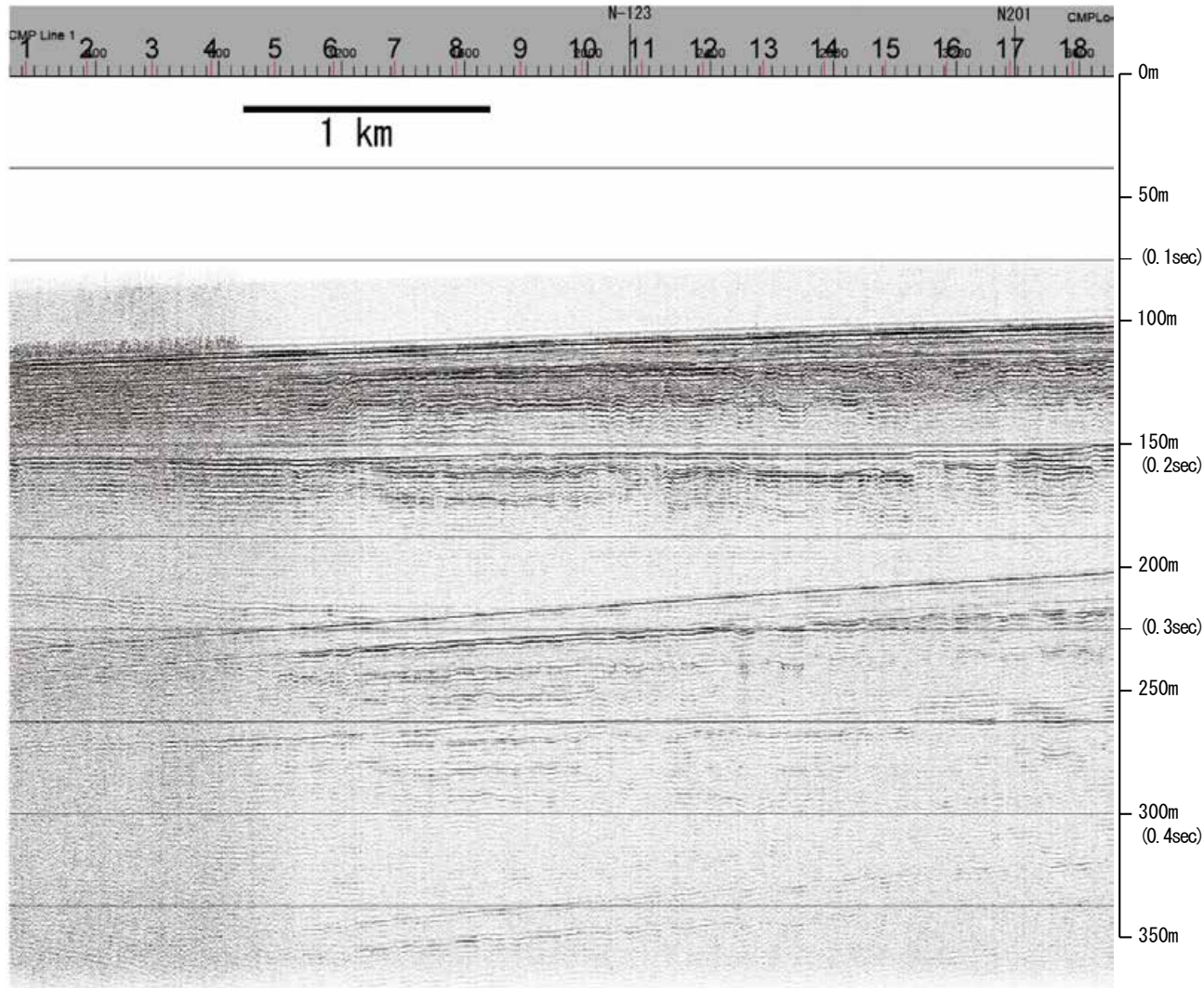


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N3②

←WNW

ESE→

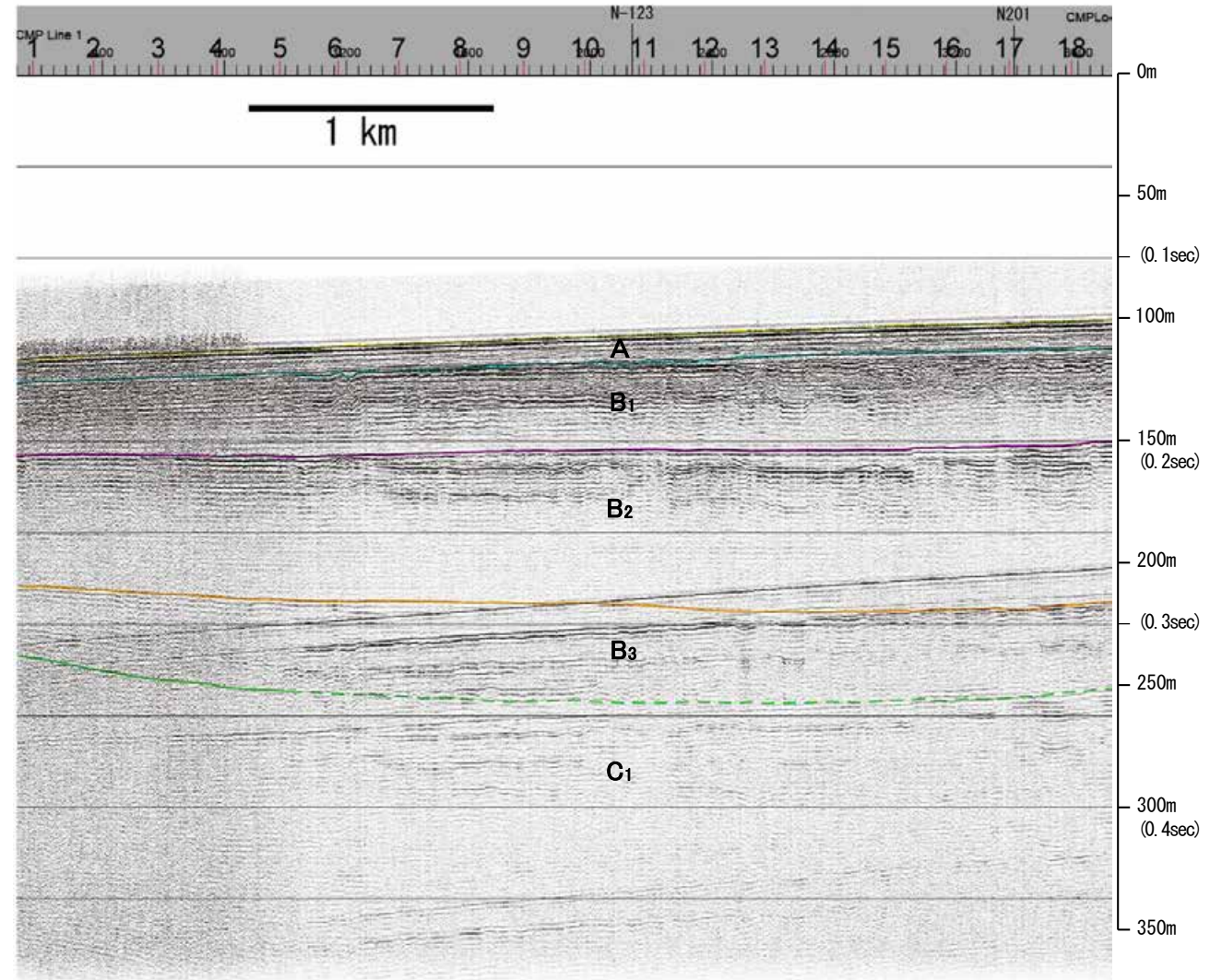


約1km

←WNW

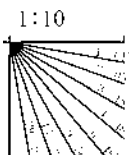
ESE→

猿山岬以西の断層



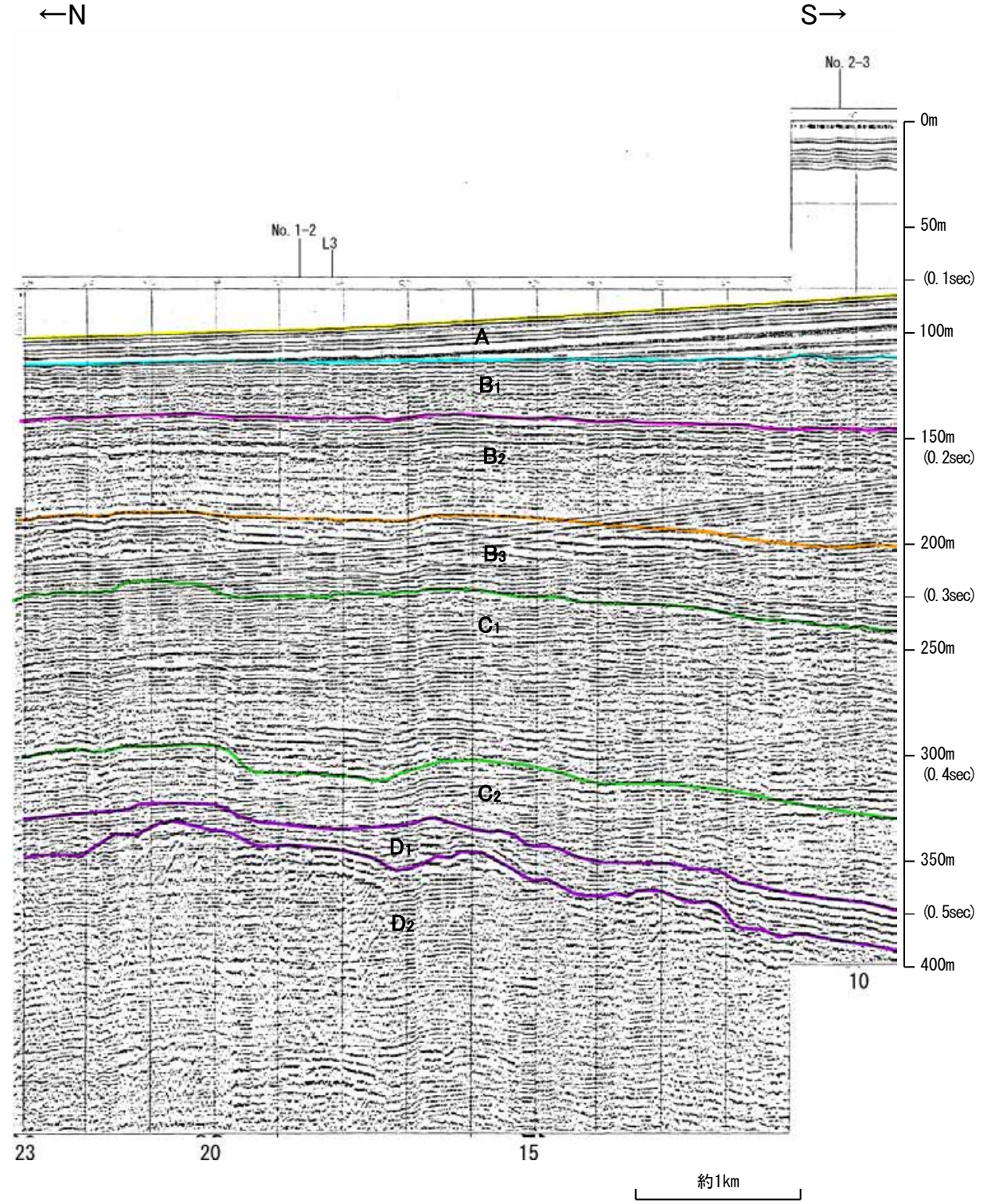
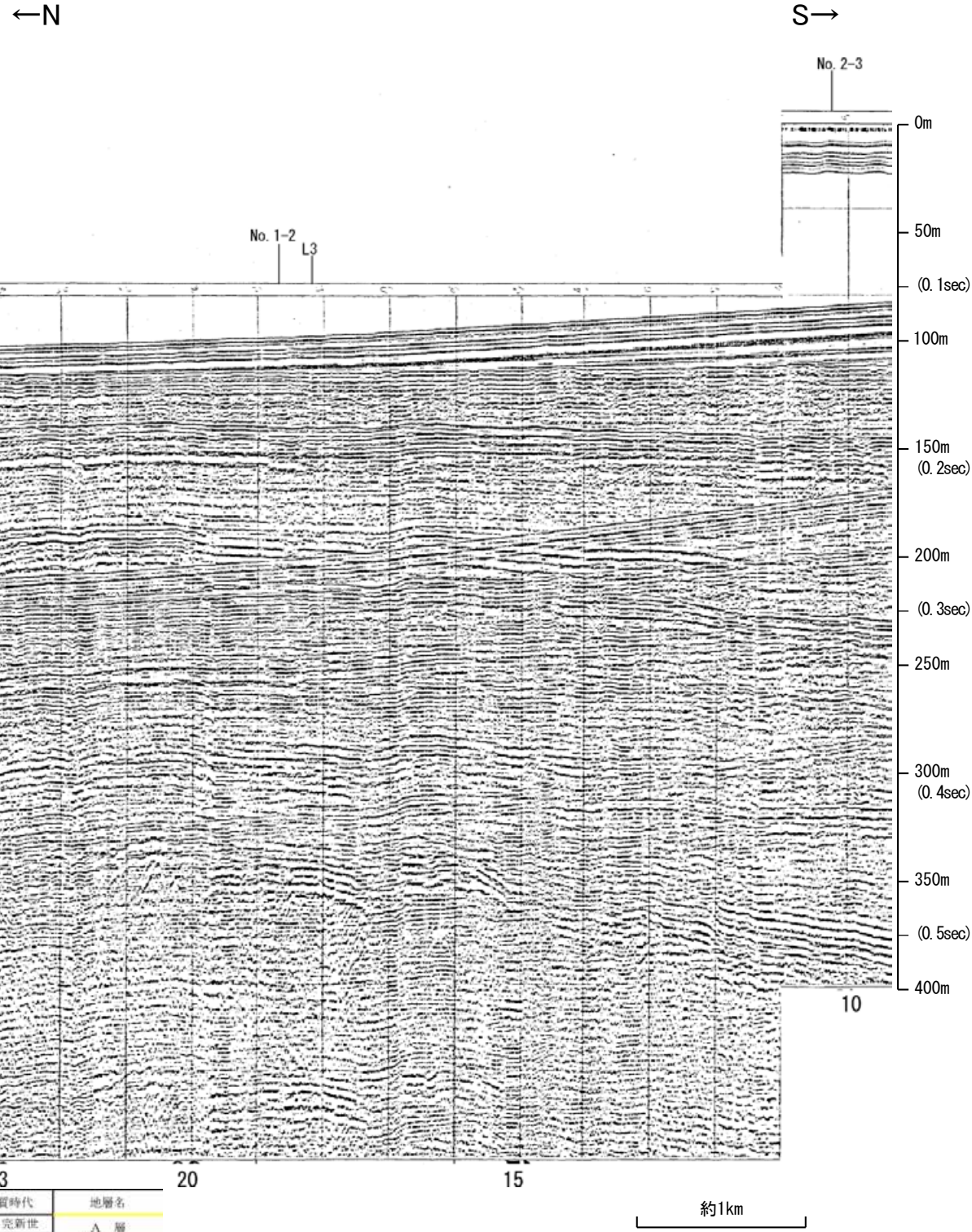
約1km

地質時代		地層名		
第四紀	完新世	Q層	A層	
	更新世		後期	B ₁ 層
			中期	B ₂ 層
			前期	B ₃ 層
	鮮新世		C層	C ₁ 層
第三紀	中新世	D層	D ₁ 層	
	古第三紀		D ₂ 層	
先第三紀				

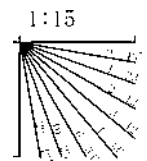


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

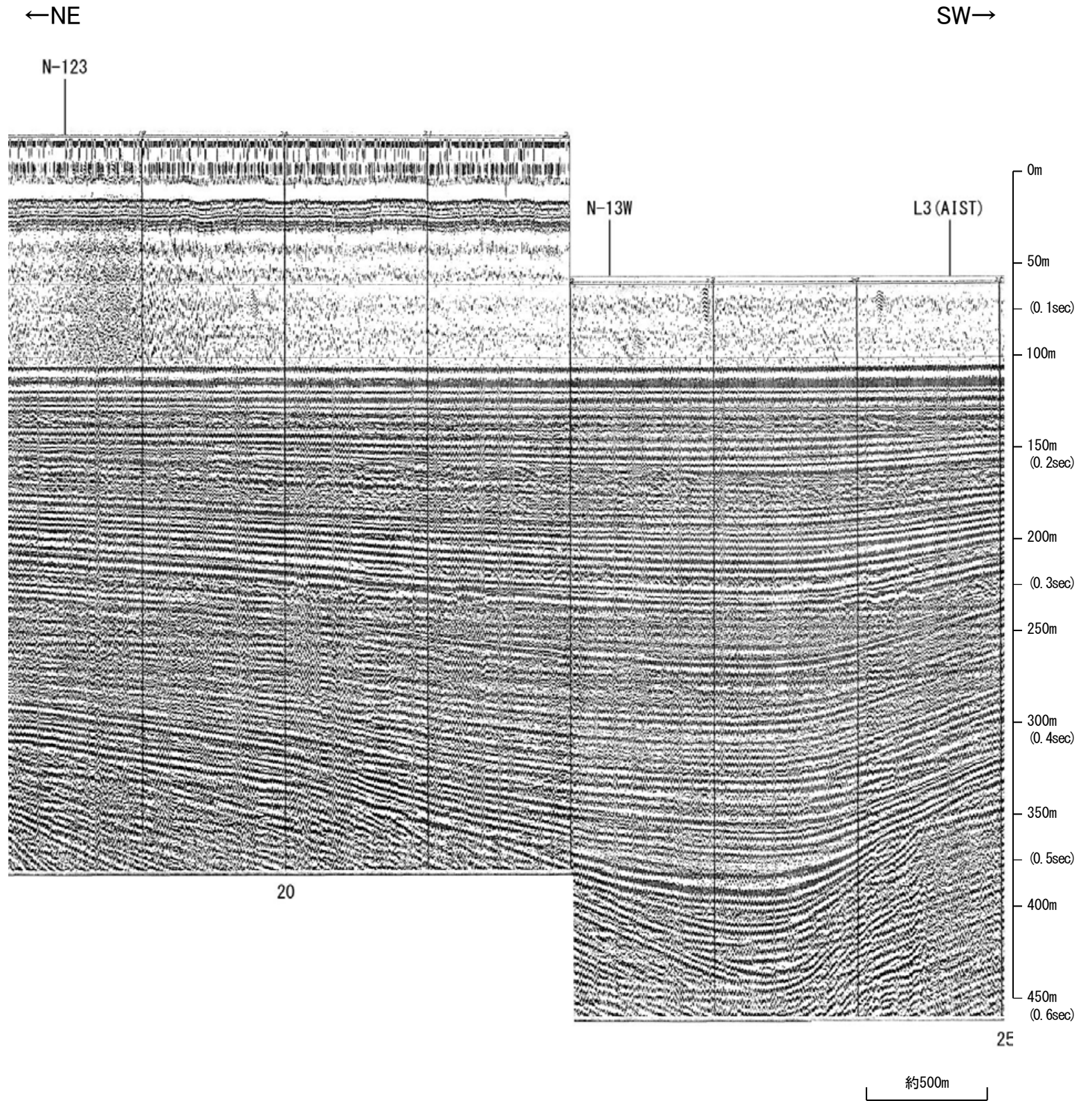
北陸電カスパーカー No.107-1



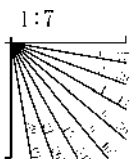
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B層
		前期	B ₂ 層
	鮮新世	C層	C ₁ 層
中新世		D層	
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	



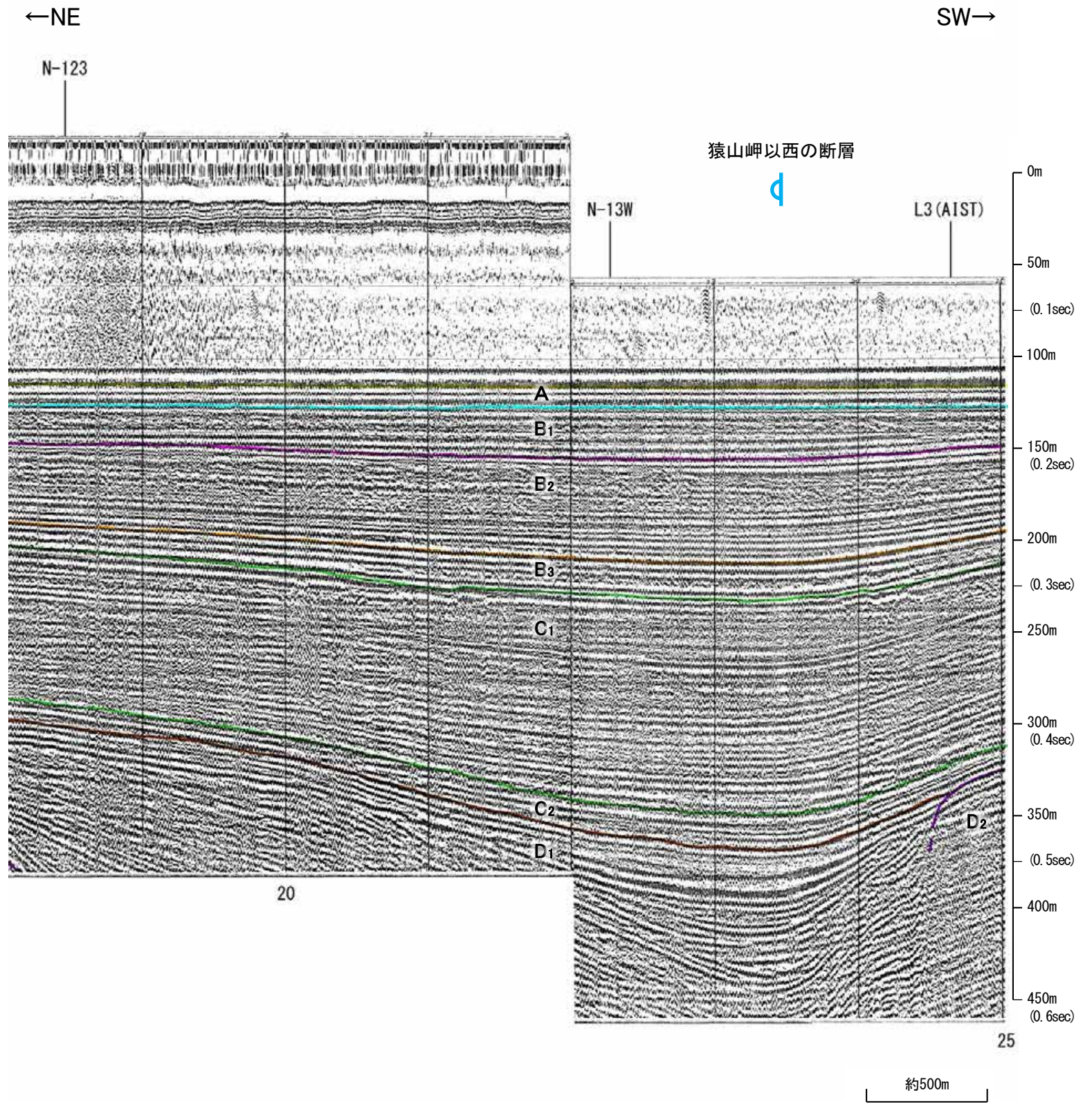
三澤(1997)ウォーターガン L102



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	中期		B層
	前期		B層
新第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀			D層

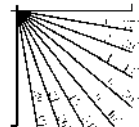


三澤(1997)ウォーターガン L102



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
	中期		B ₂ 層
	前期		B ₃ 層
第三紀	鮮新世	C層	C ₁ 層
	中新世	D層	D ₁ 層
古第三紀			D ₂ 層
先第三紀			D ₂ 層

1:7

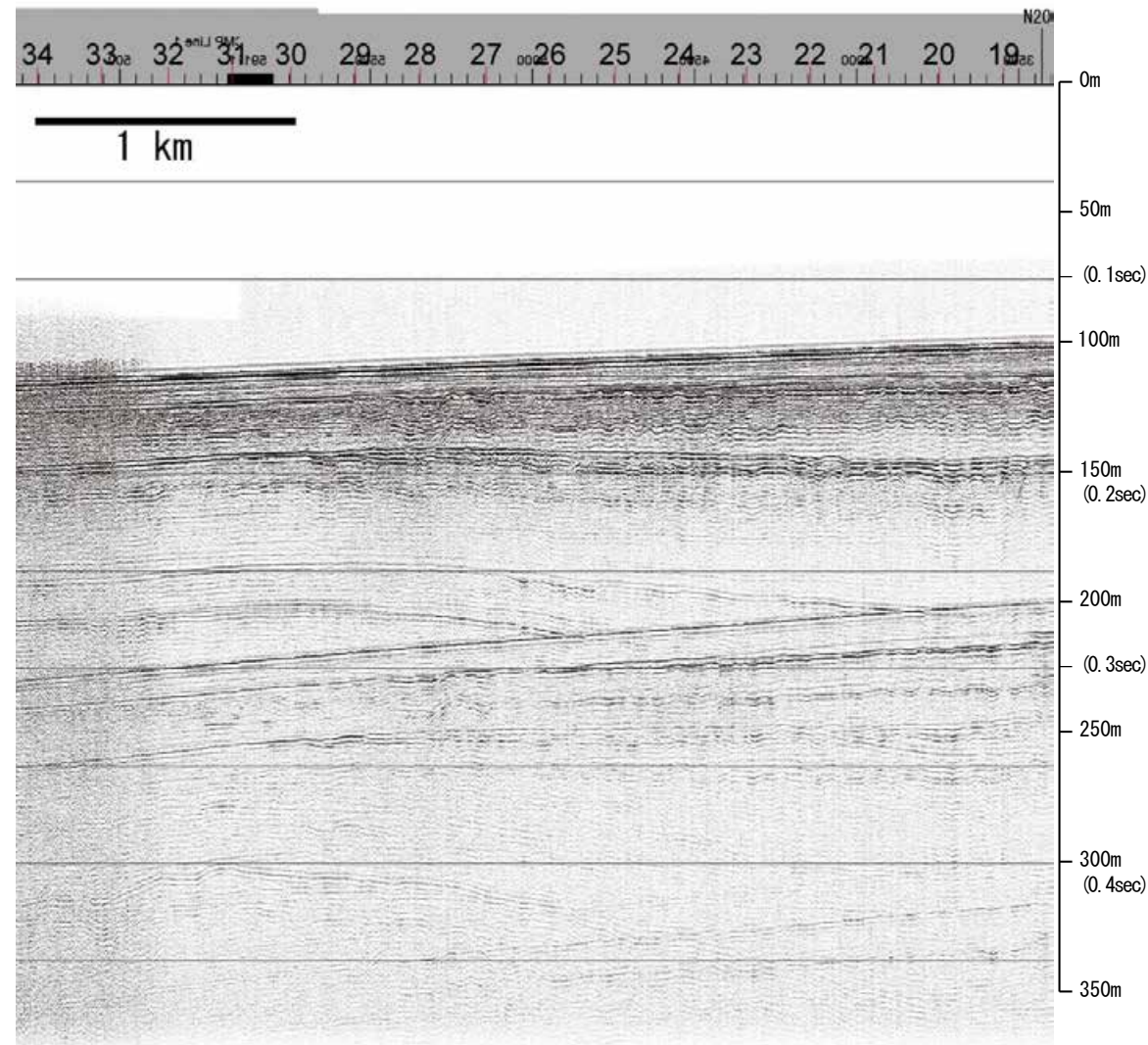


・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N2

←WNW

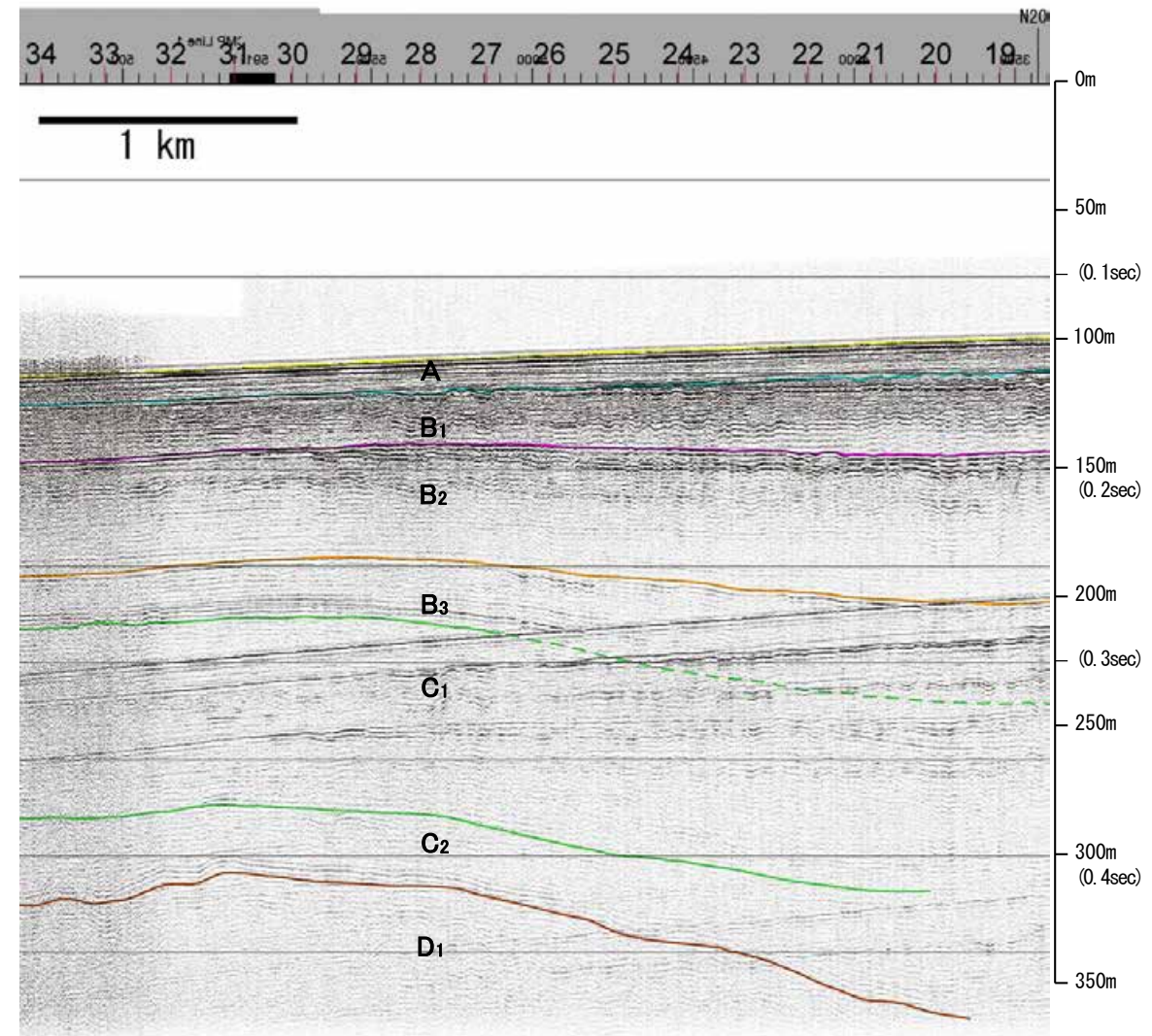
ESE→



約1km

←WNW

ESE→



約1km

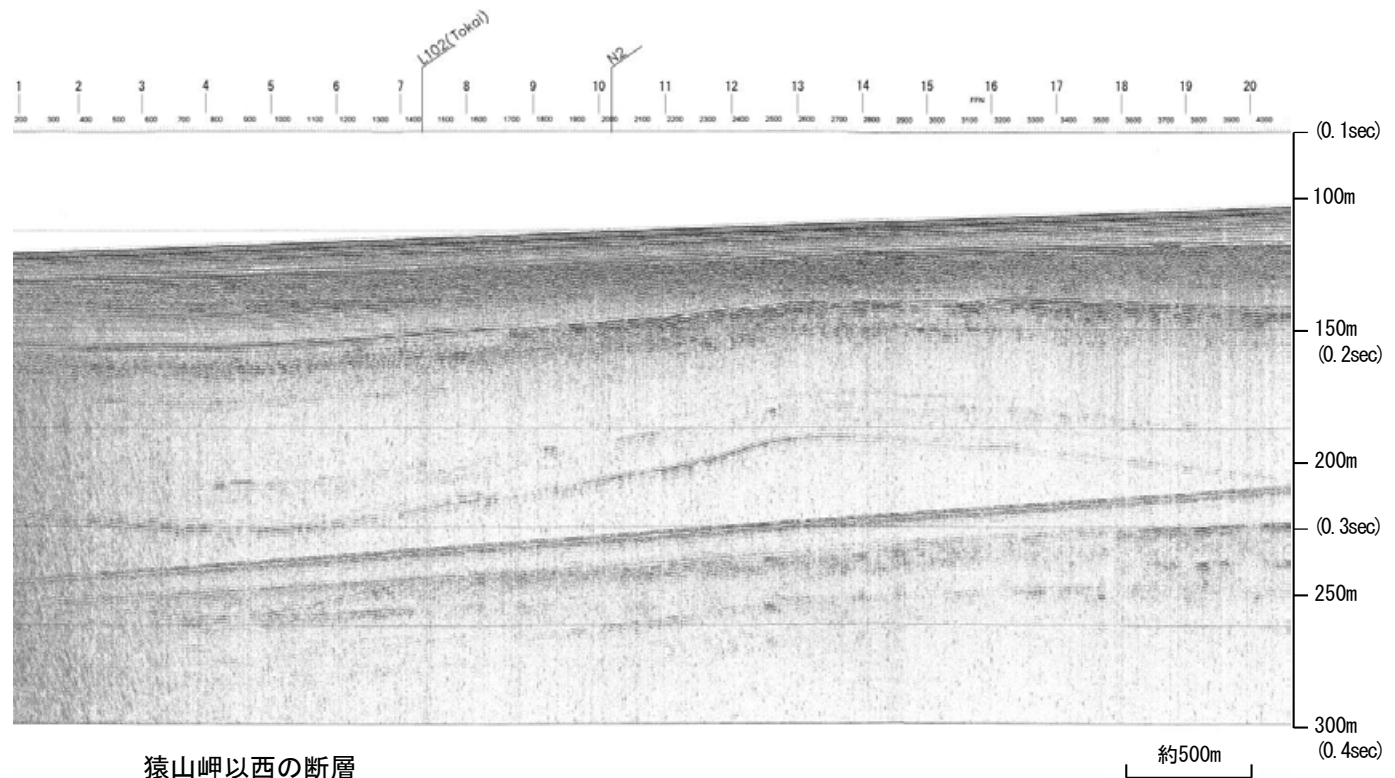
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
	中期		B ₂ 層
	前期		B ₃ 層
第三紀	鮮新世	C層	C ₁ 層
	中新世	D層	D ₁ 層
	古第三紀	D層	D ₁ 層
先第三紀			

1:10

※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

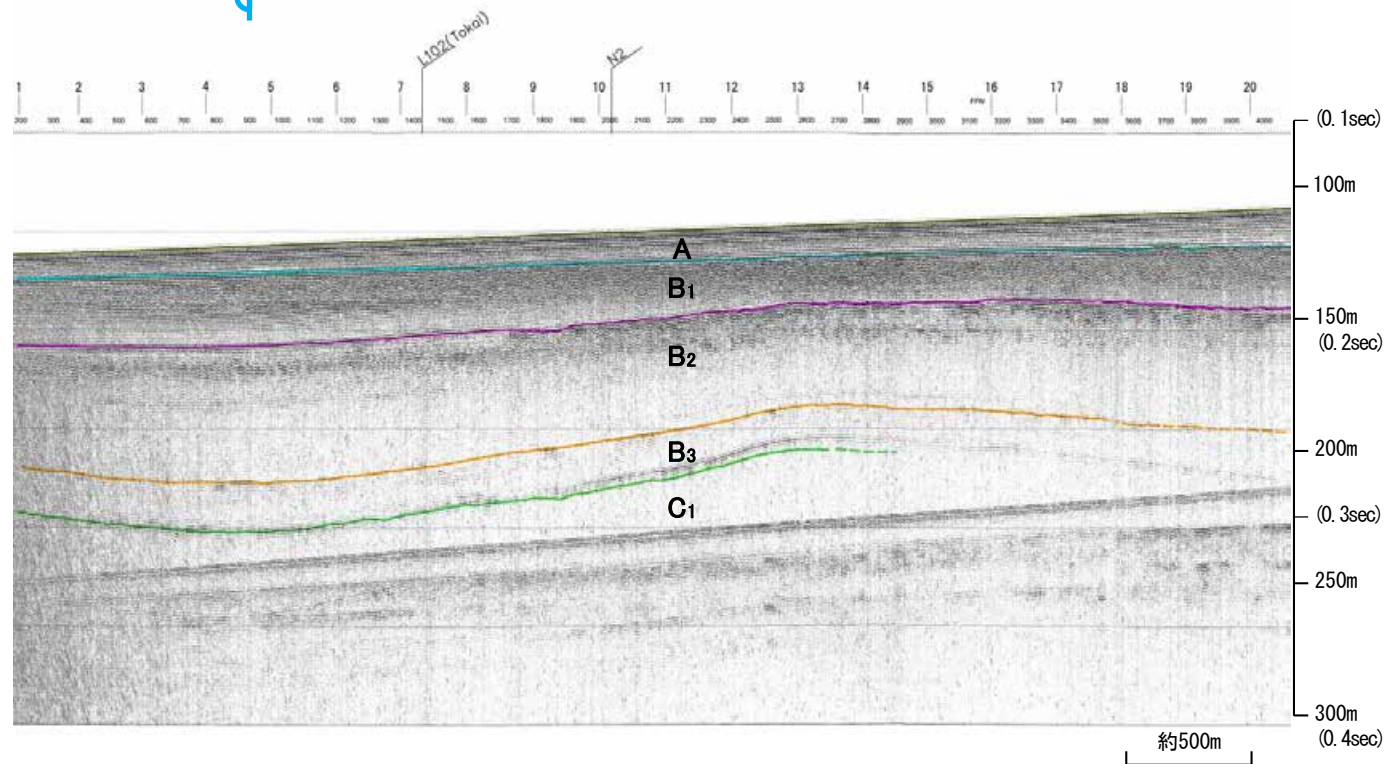
←NW

SE→

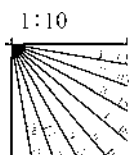


猿山岬以西の断層

d



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	第三紀	C層	C ₁ 層
新第三紀	鮮新世	D ₁ 層	
	中新世	D ₂ 層	
古第三紀		D層	
先第三紀			

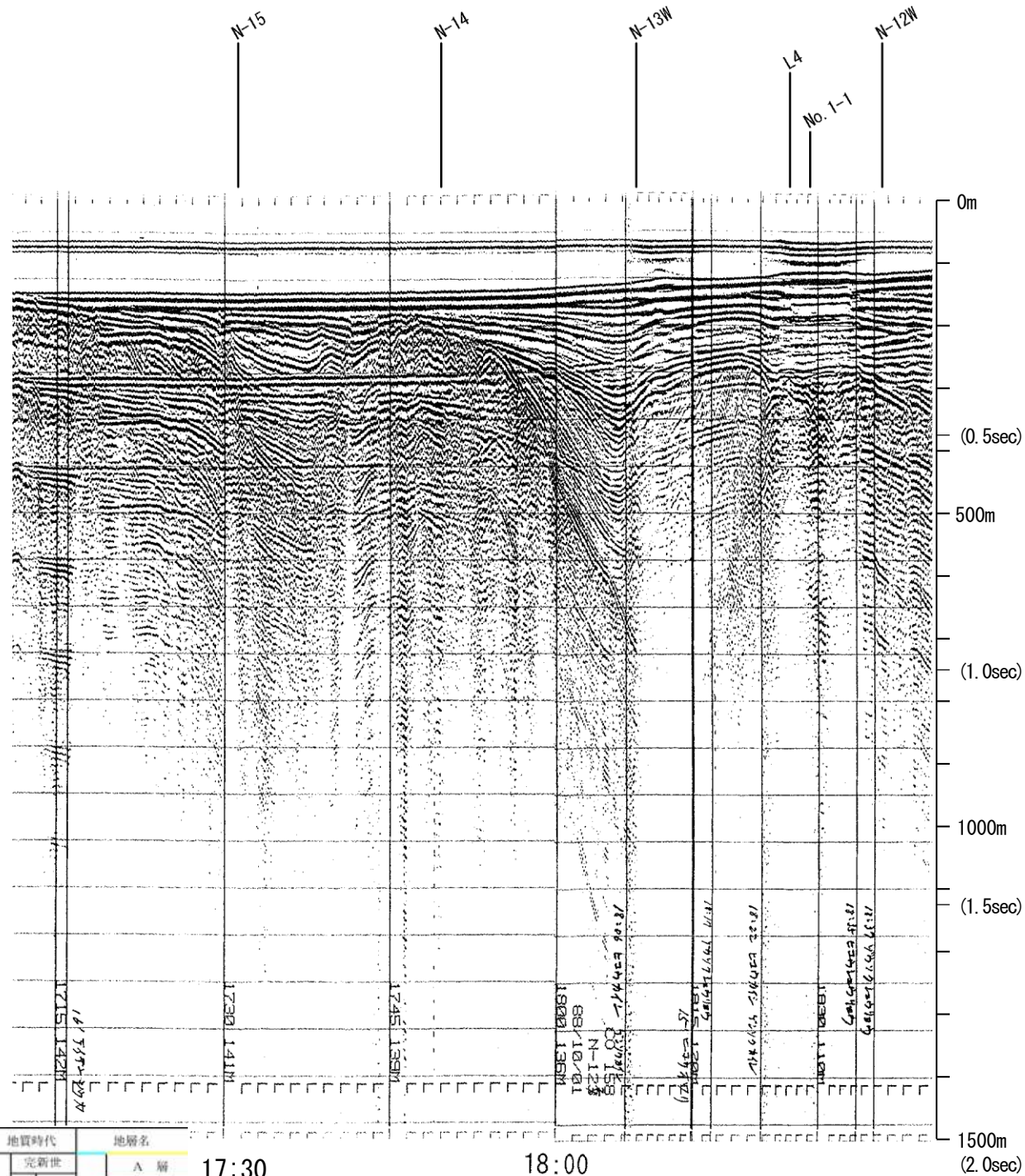


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-122

←NW

SE→



地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	

17:30 18:00 10/1

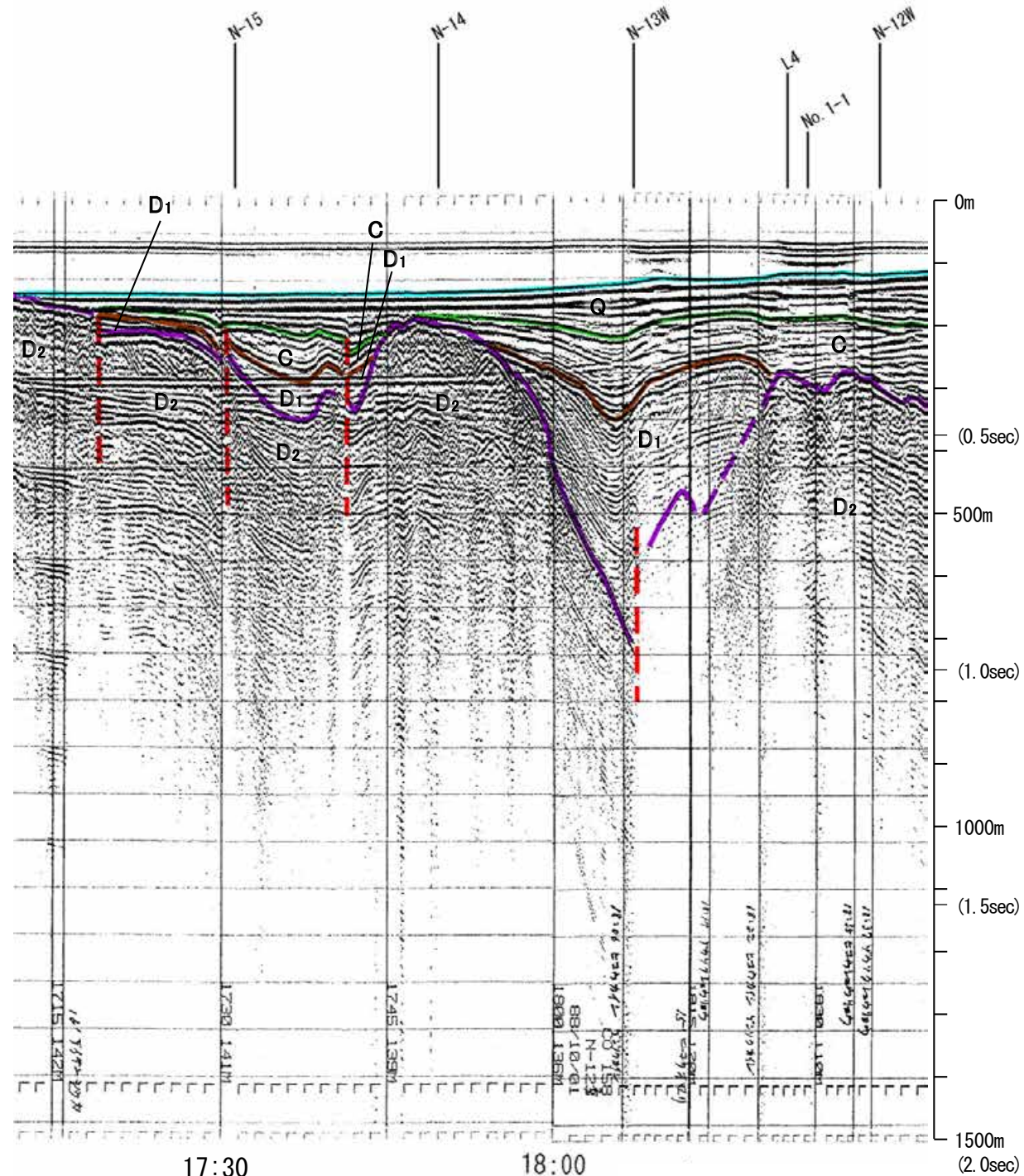
約5km

1:19

←NW

猿山岬以西の断層

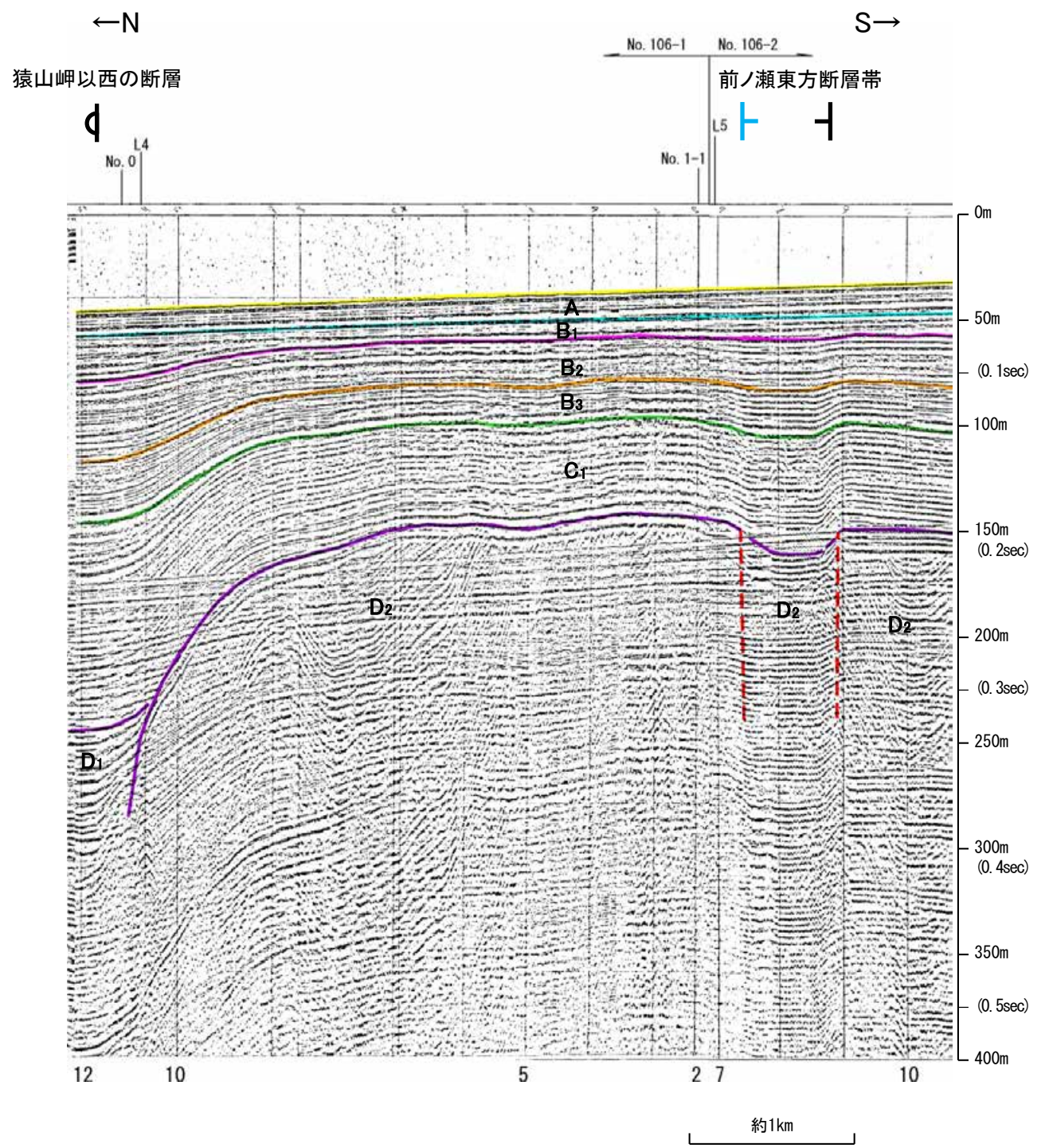
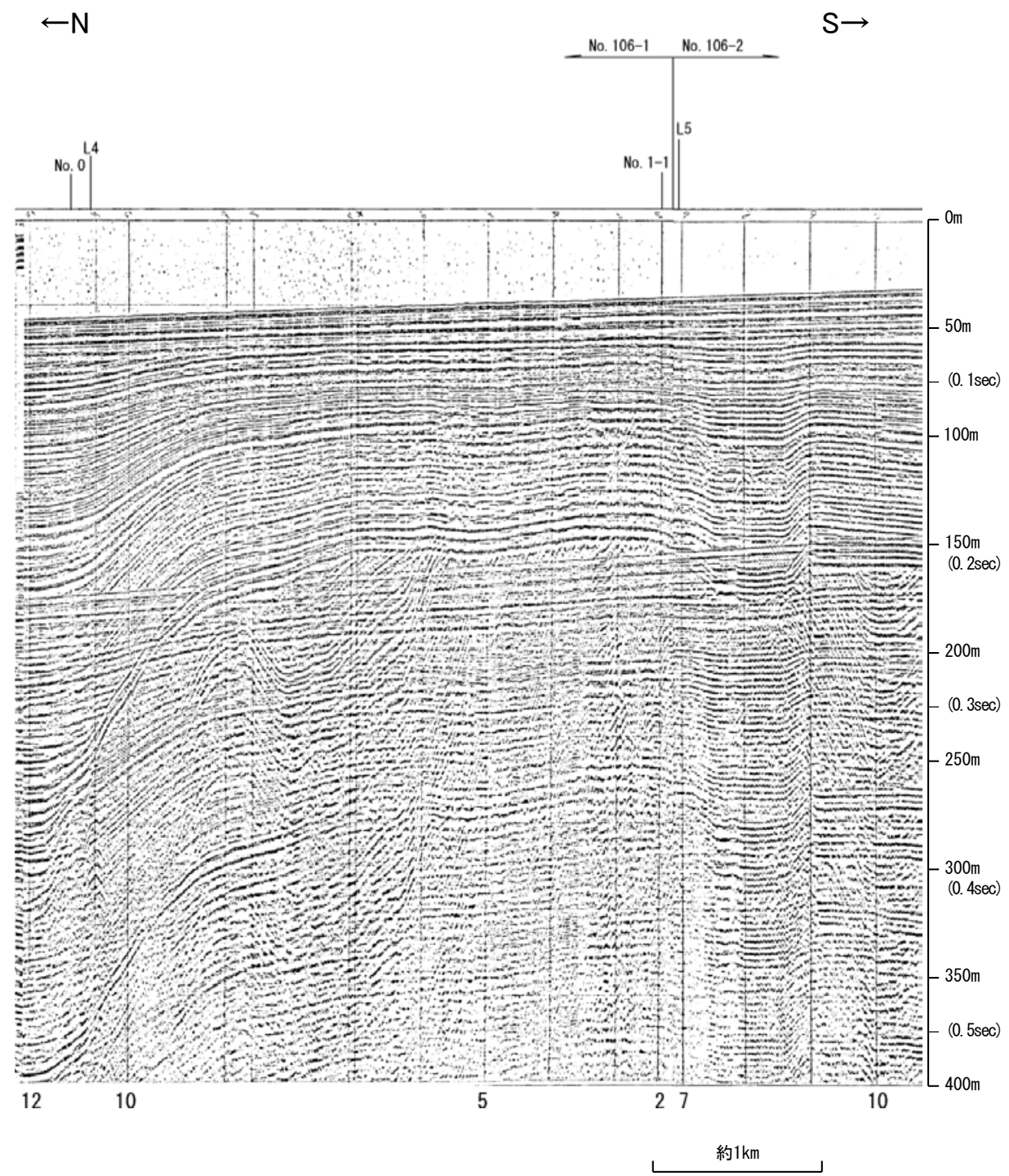
SE→



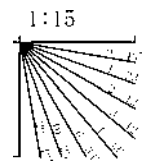
この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

2-16-123

北陸電カスパーカー No.106-1, No.106-2



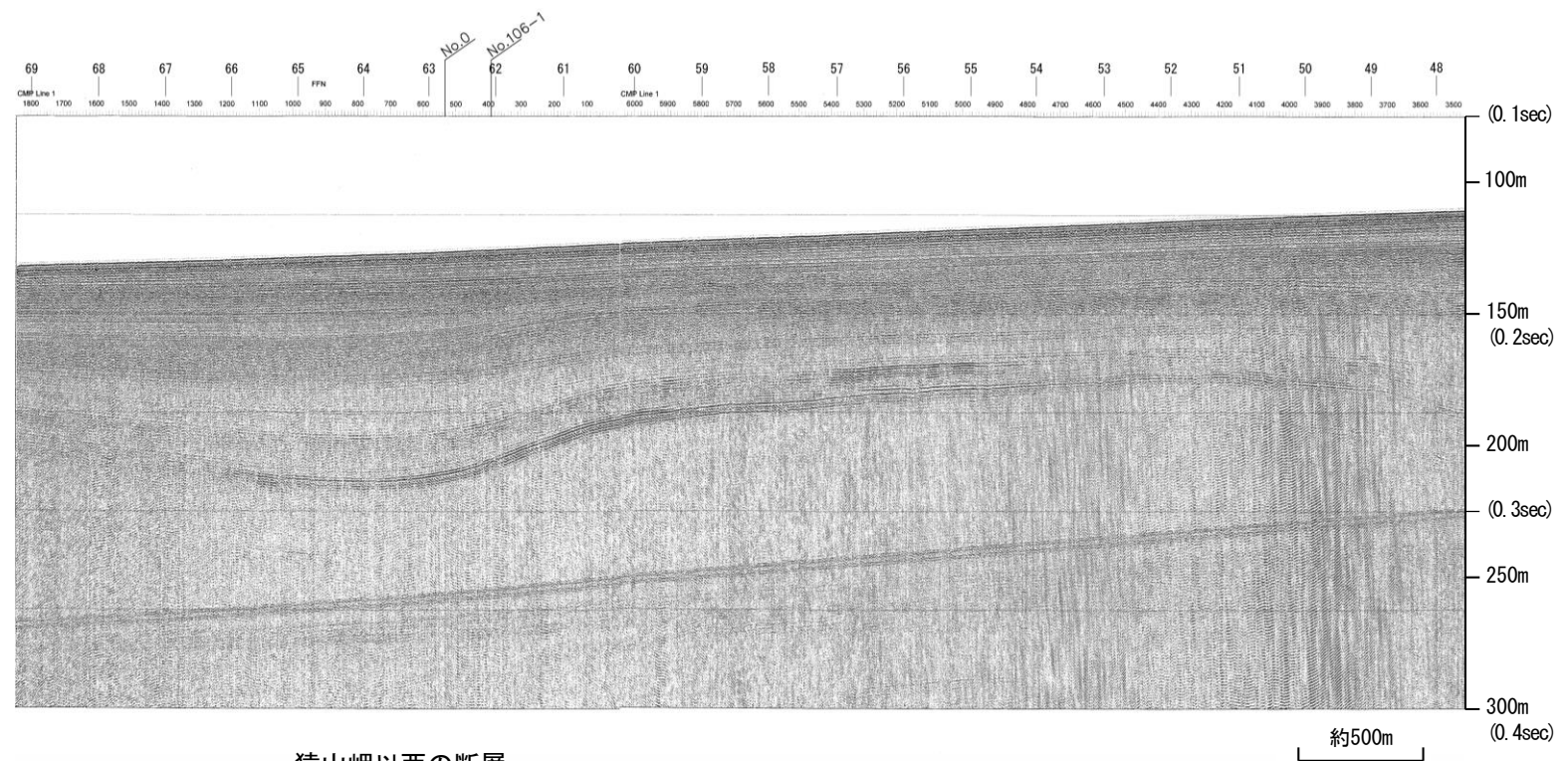
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
鮮新世	C層	C ₁ 層	
	D層	D ₁ 層	
中新世	D層	D ₂ 層	
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	



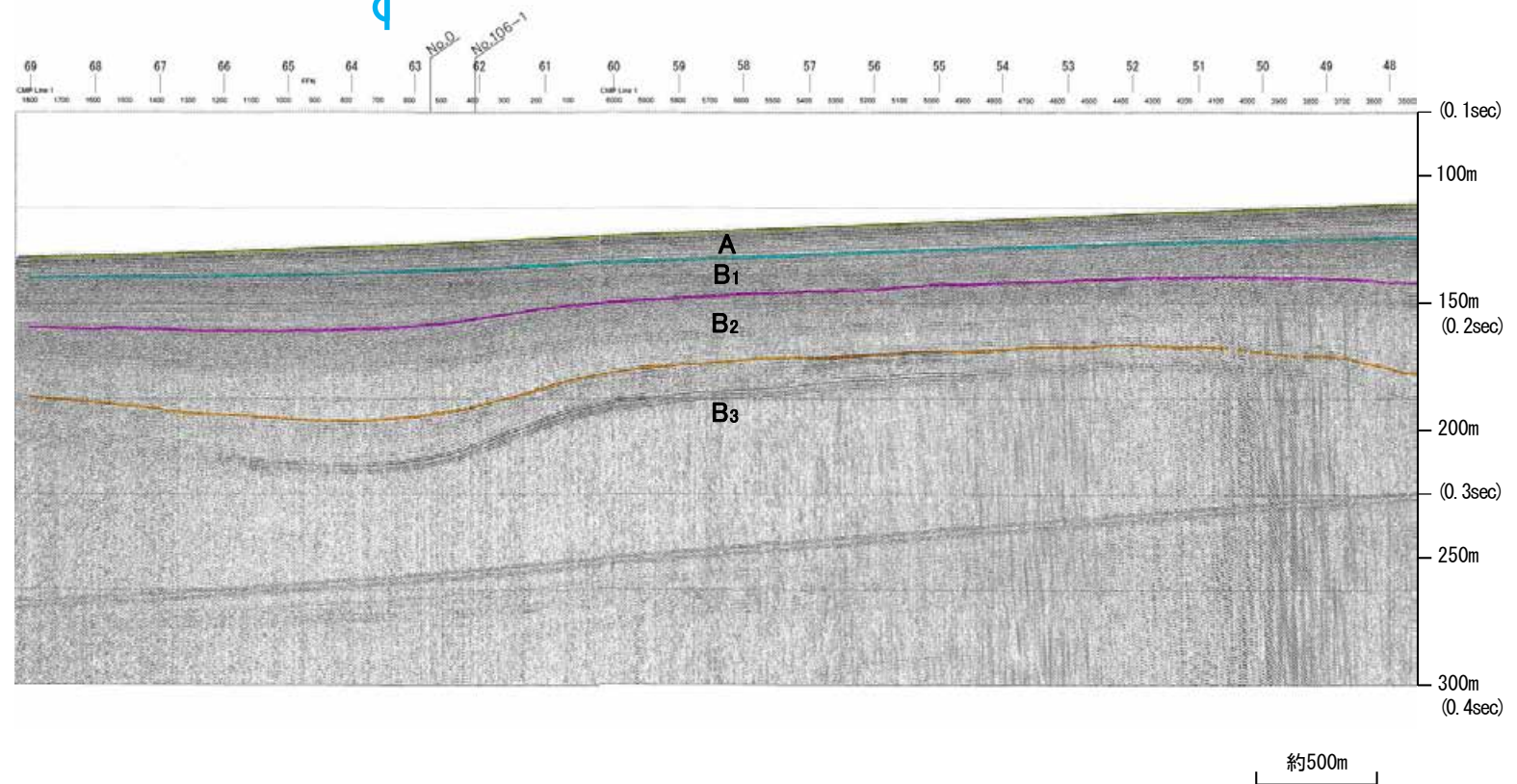
産総研ブーマー L4

←NW

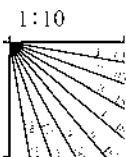
SE→



猿山岬以西の断層



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	第三紀	鮮新世	C層
中新世		C ₂ 層	
		D層	
古第三紀	D層		
先第三紀	D層		

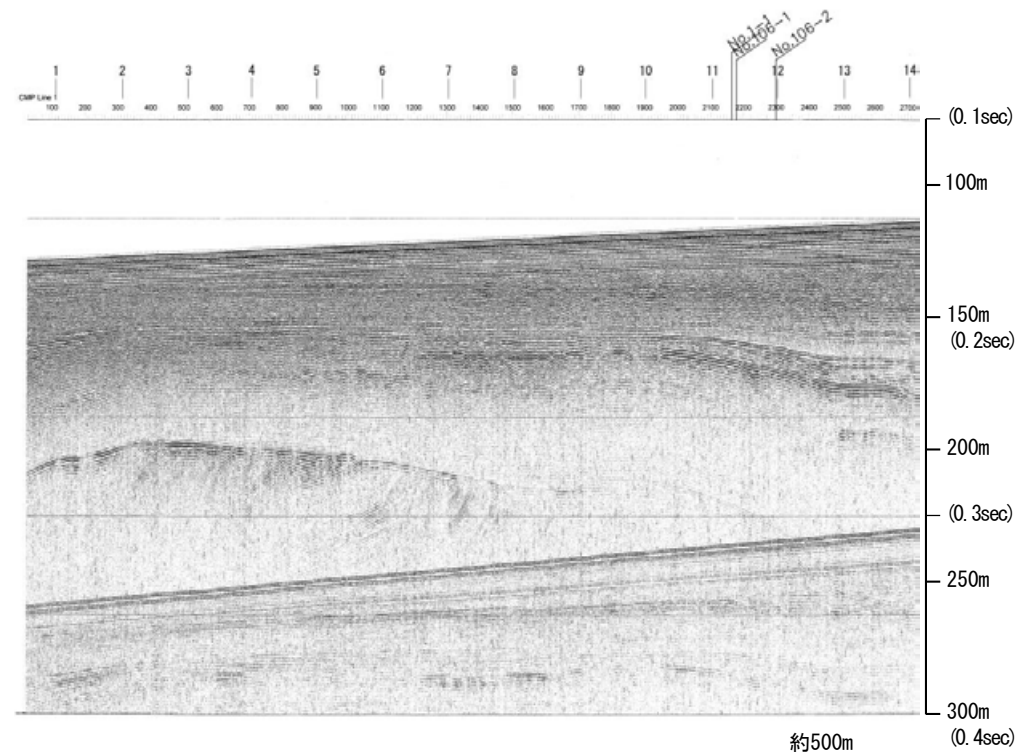


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

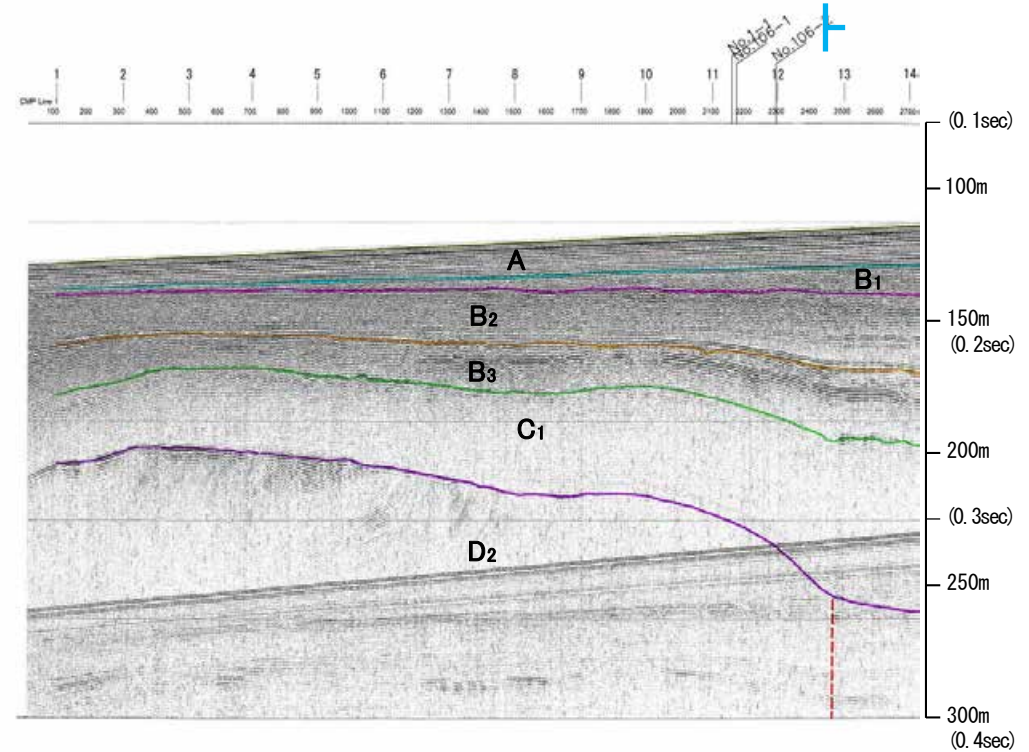
産総研ブーマー L5

←NW

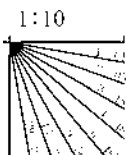
SE→



約500m
前ノ瀬東方断層帯

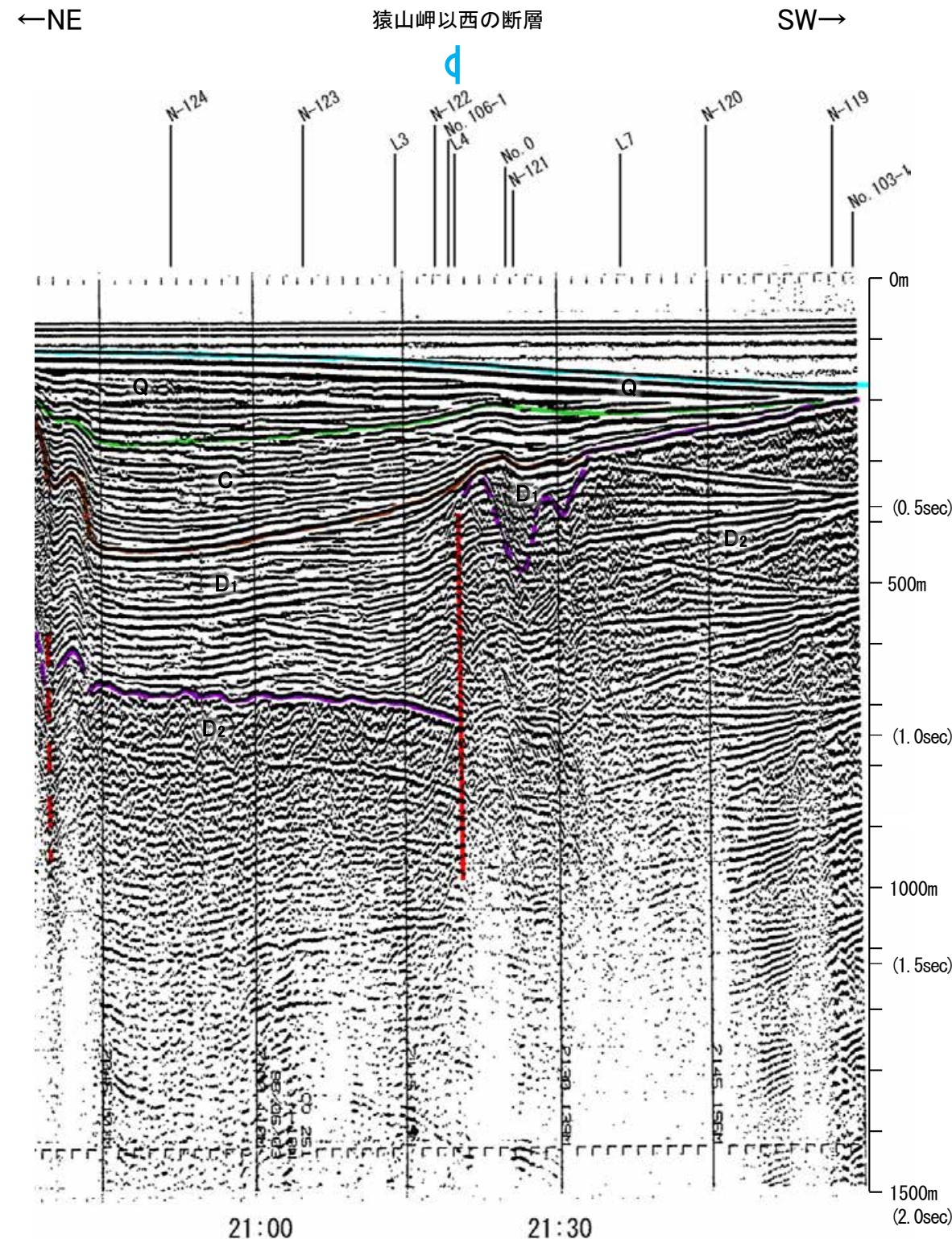
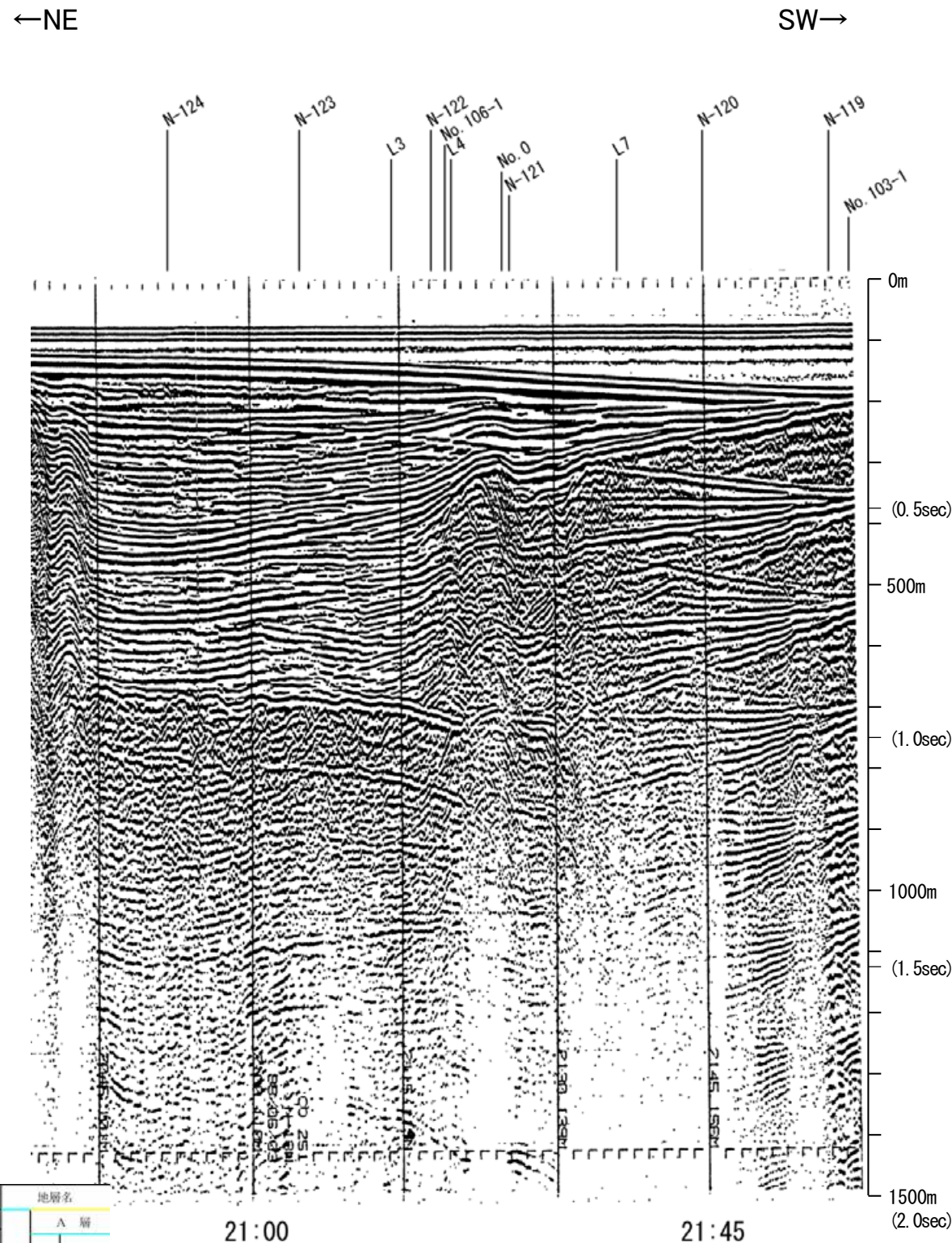


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C層	
第三紀	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
先第三紀		D ₃ 層	

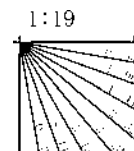


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-13W



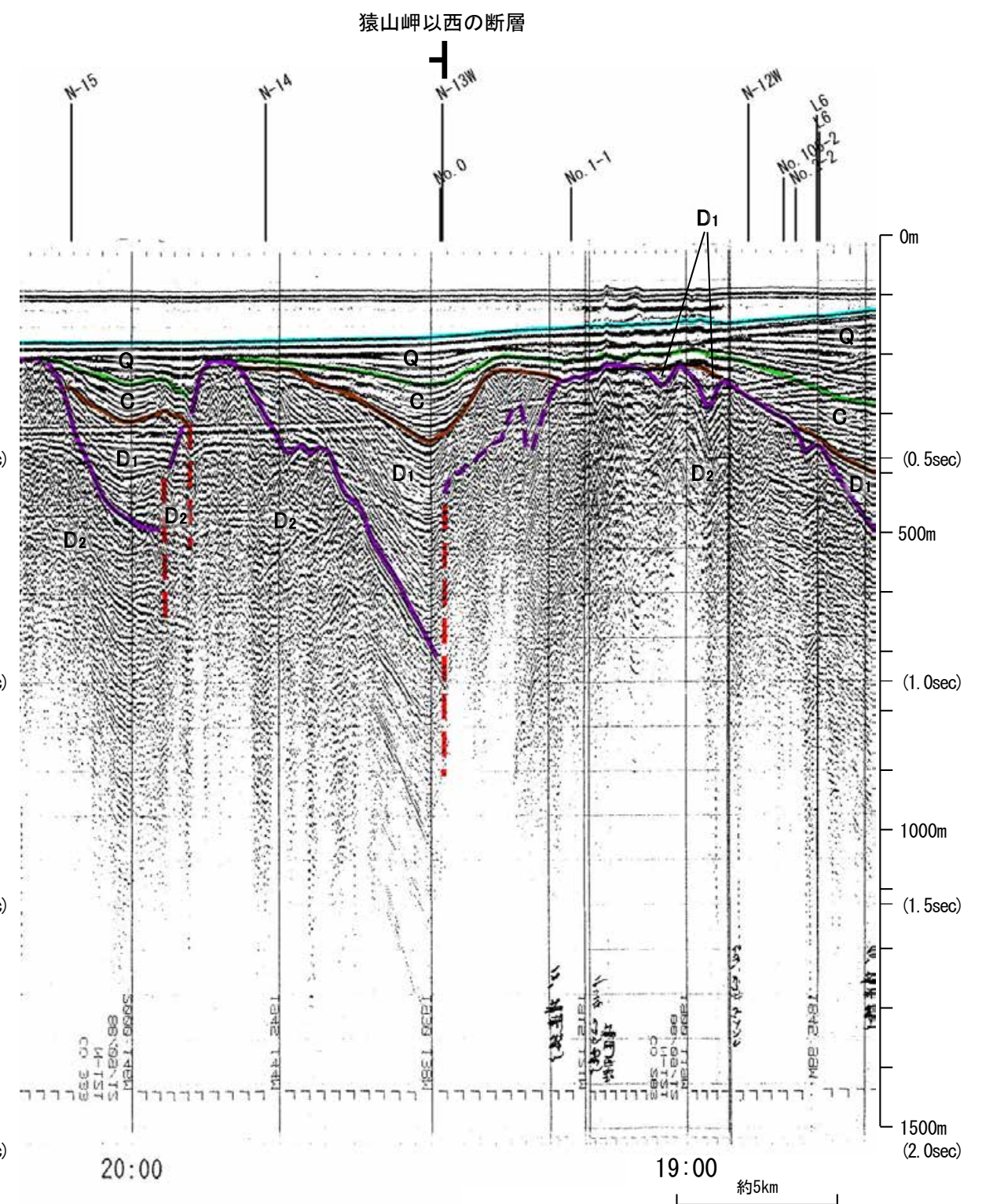
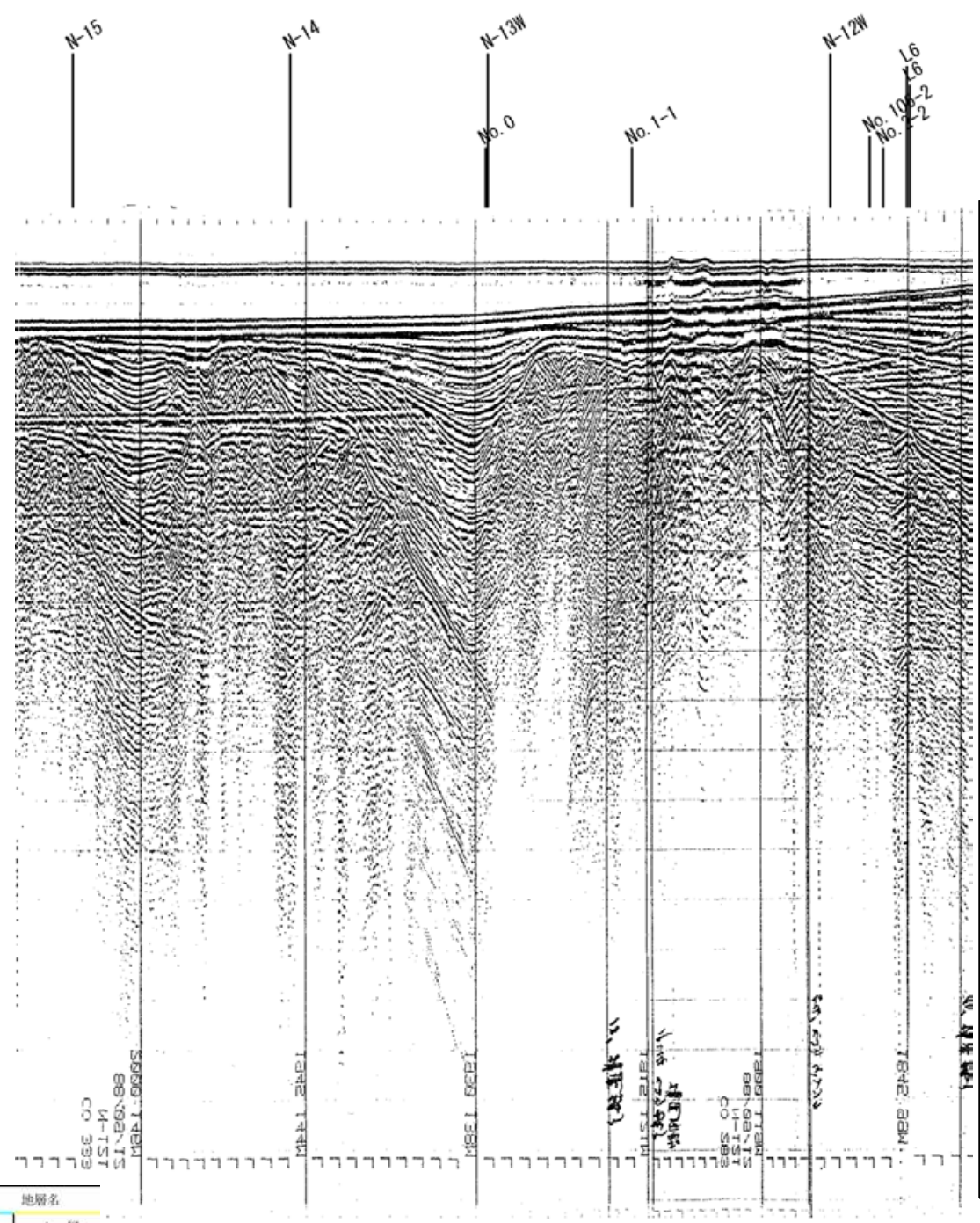
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	中期		B層
	前期	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀			D層



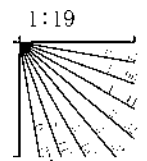
この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-121

←NW SE→ ←NW SE→

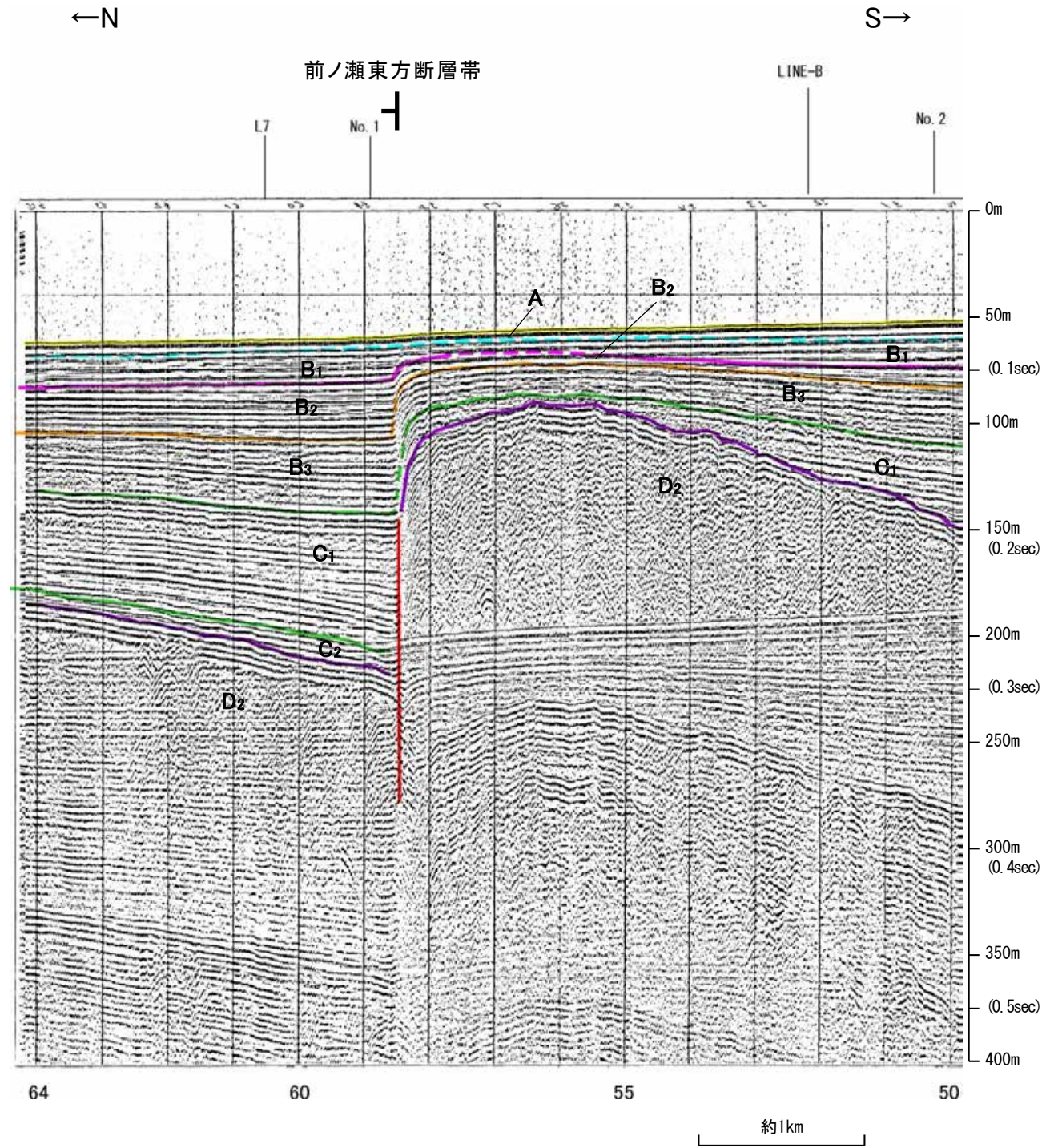
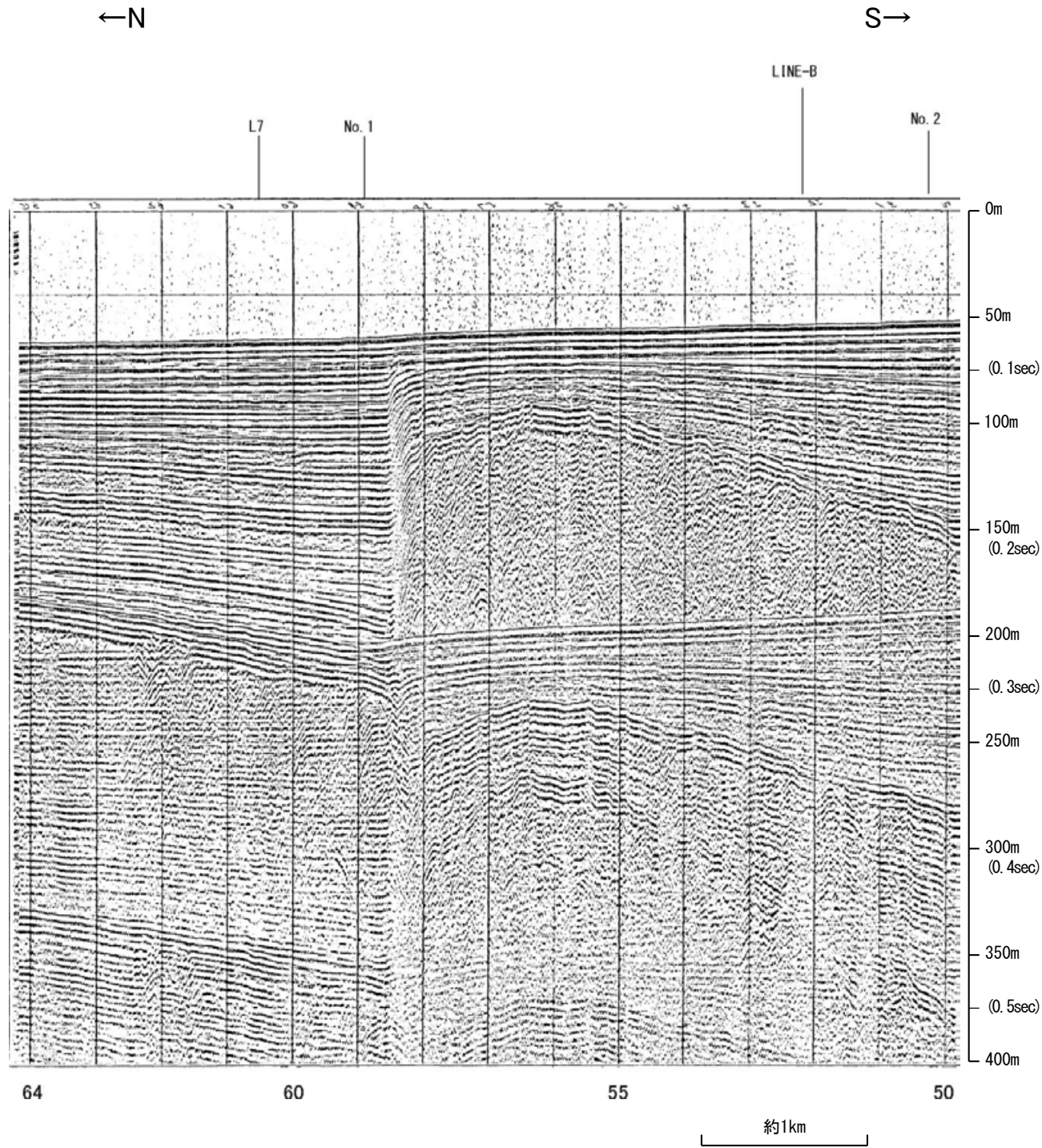


地質時代	地層名		
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	B層
	前期	C層	
		D層	
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	D層	
	古第三紀	D層	
先第三紀	D層		

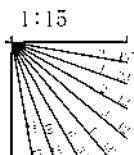


この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

北陸電カスパーカー No.105-1

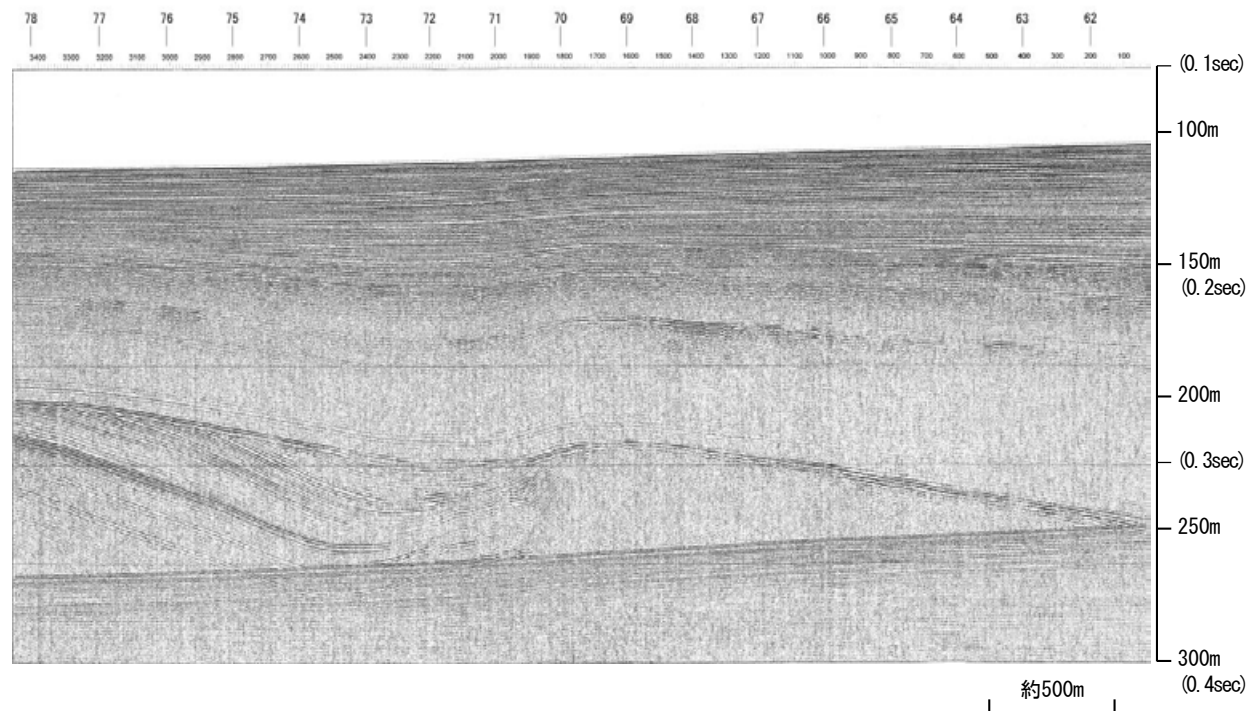


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
	中期		B ₂ 層
	前期		B ₃ 層
第三紀	鮮新世	C層	C ₁ 層
	中新世		C ₂ 層
古第三紀		D層	D ₁ 層
先第三紀			D ₂ 層



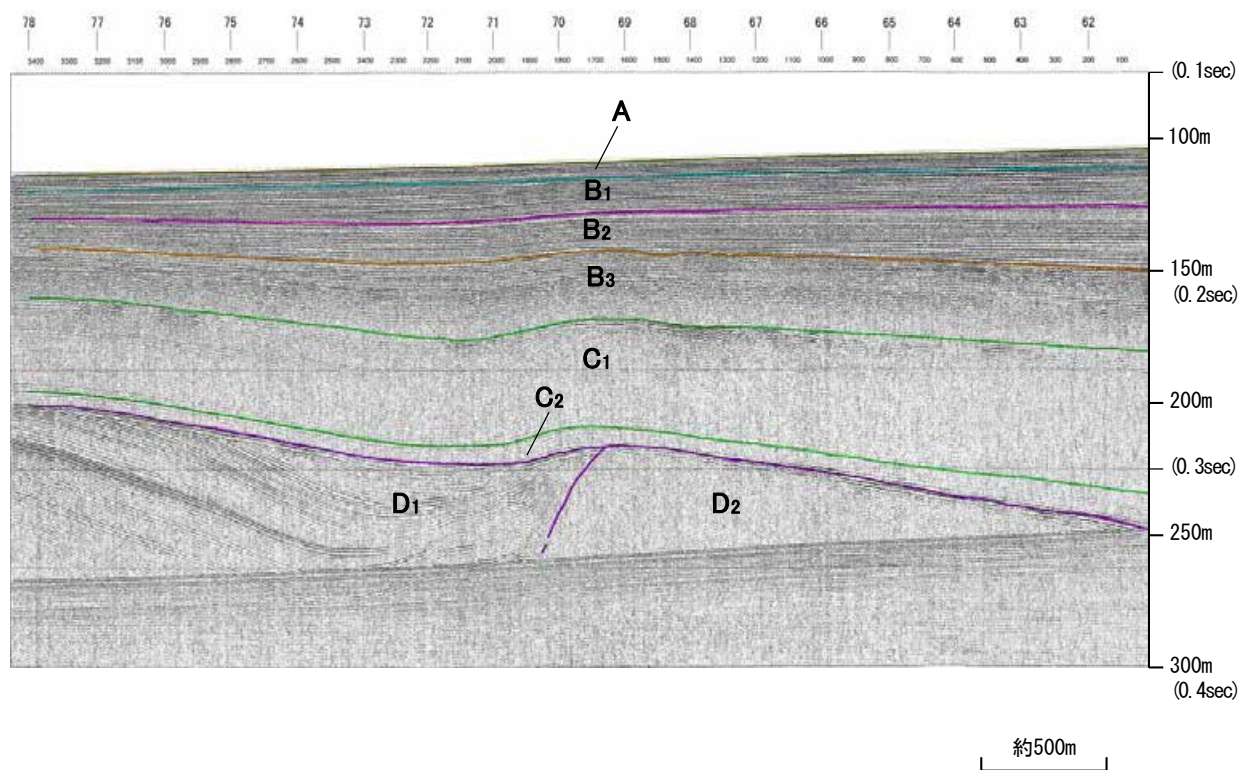
←NW

SE→

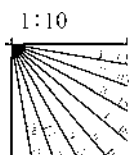


猿山岬西方沖の断層

d

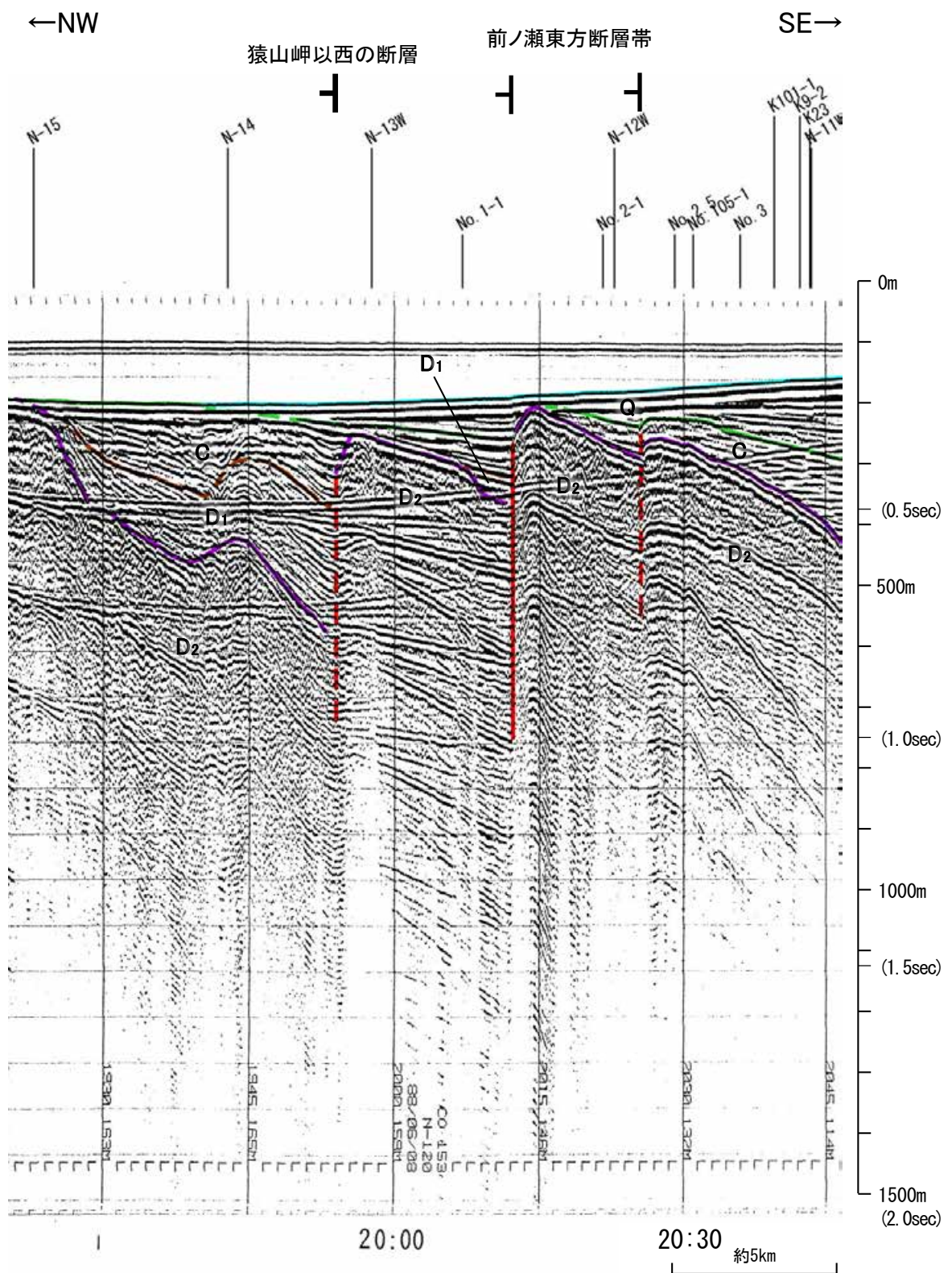
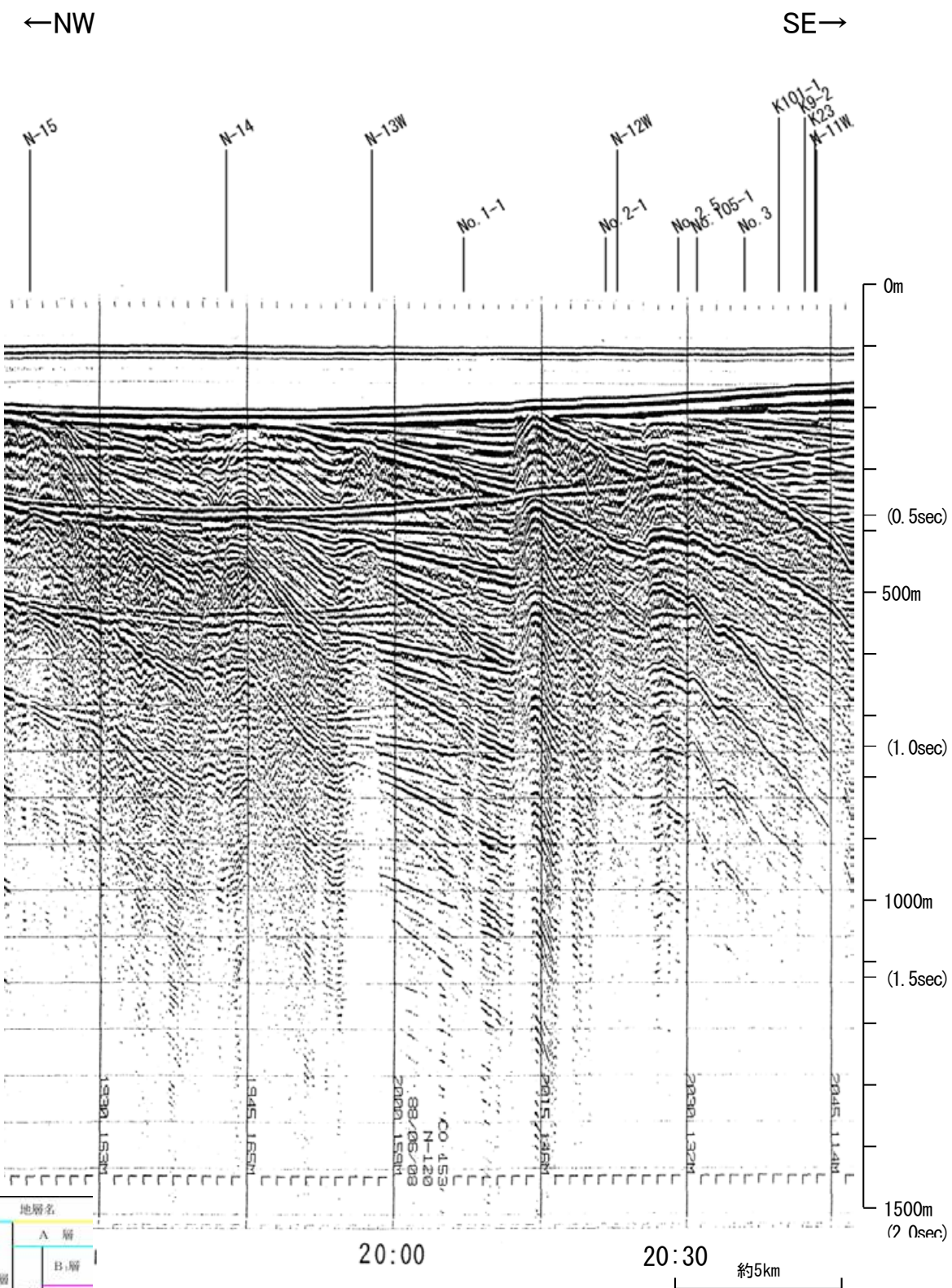


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	第三紀	鮮新世	C ₁ 層
中新世		C ₂ 層	
		D ₁ 層	
古第三紀	D ₂ 層		
先第三紀	D ₃ 層		

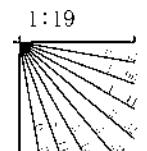


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-120



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	中期		B層
	前期		B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀			D層



この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

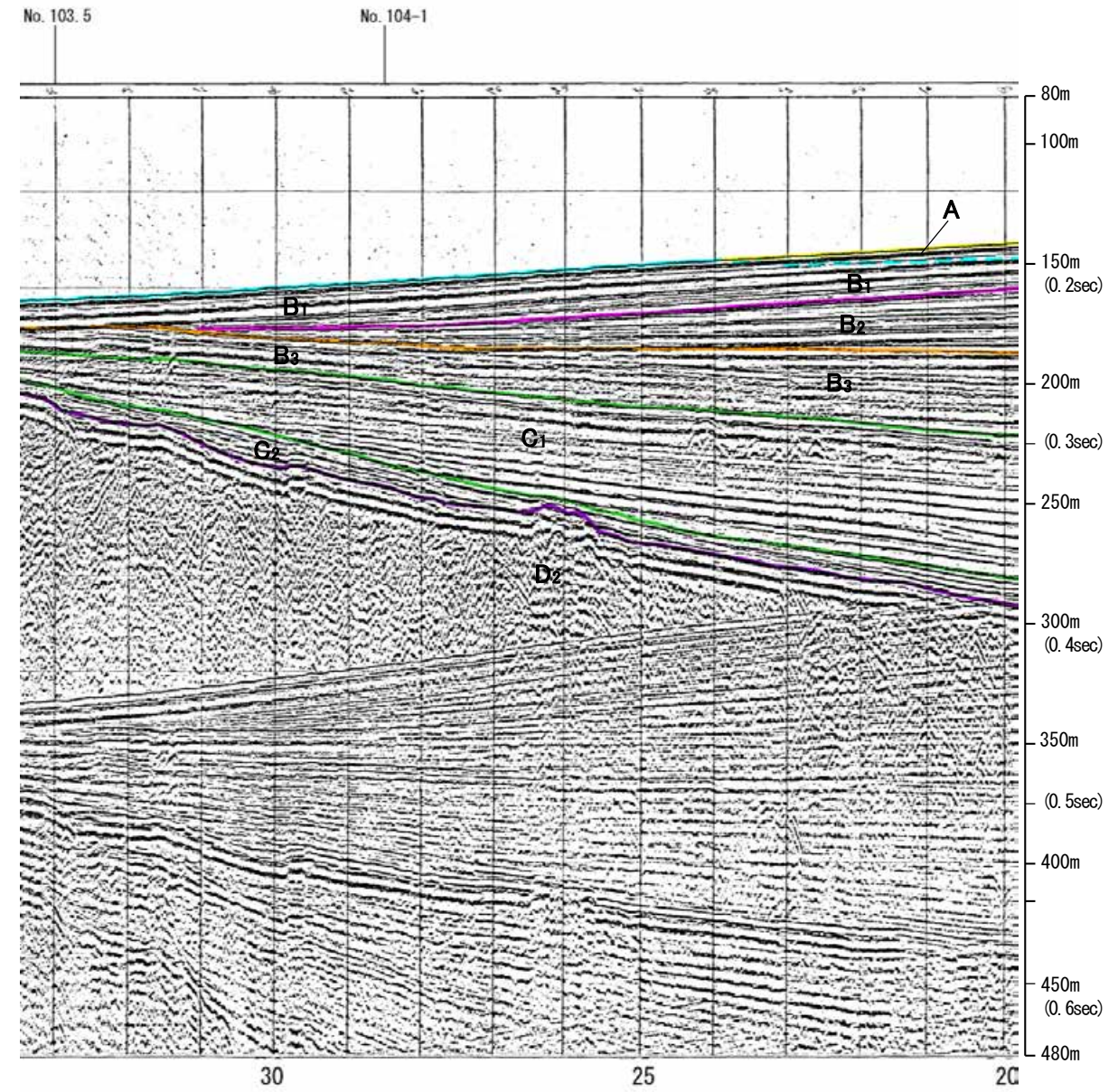
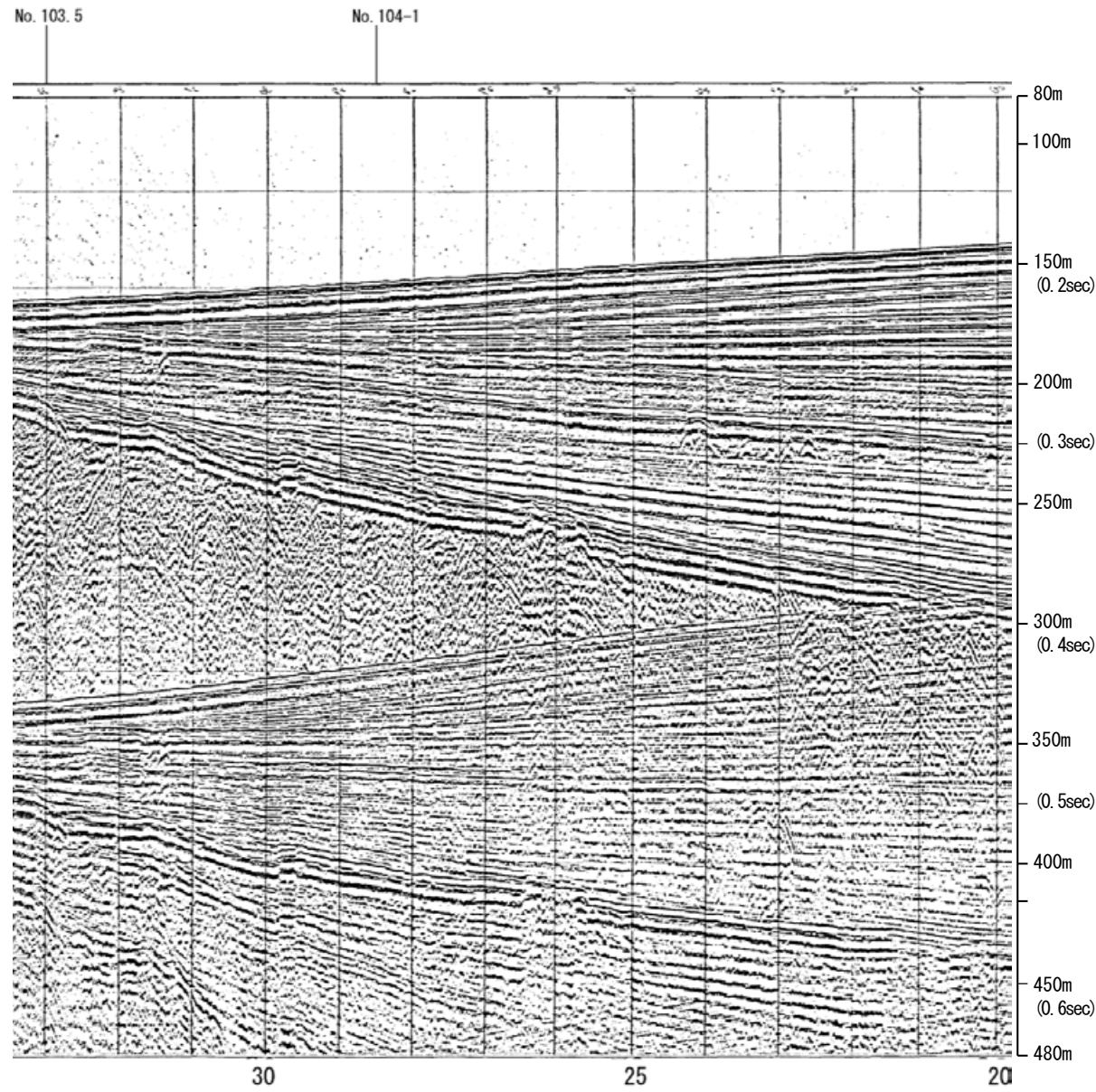
北陸電カスパーカー No.1-1

←W

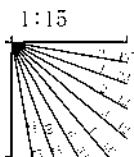
E→

←W

E→

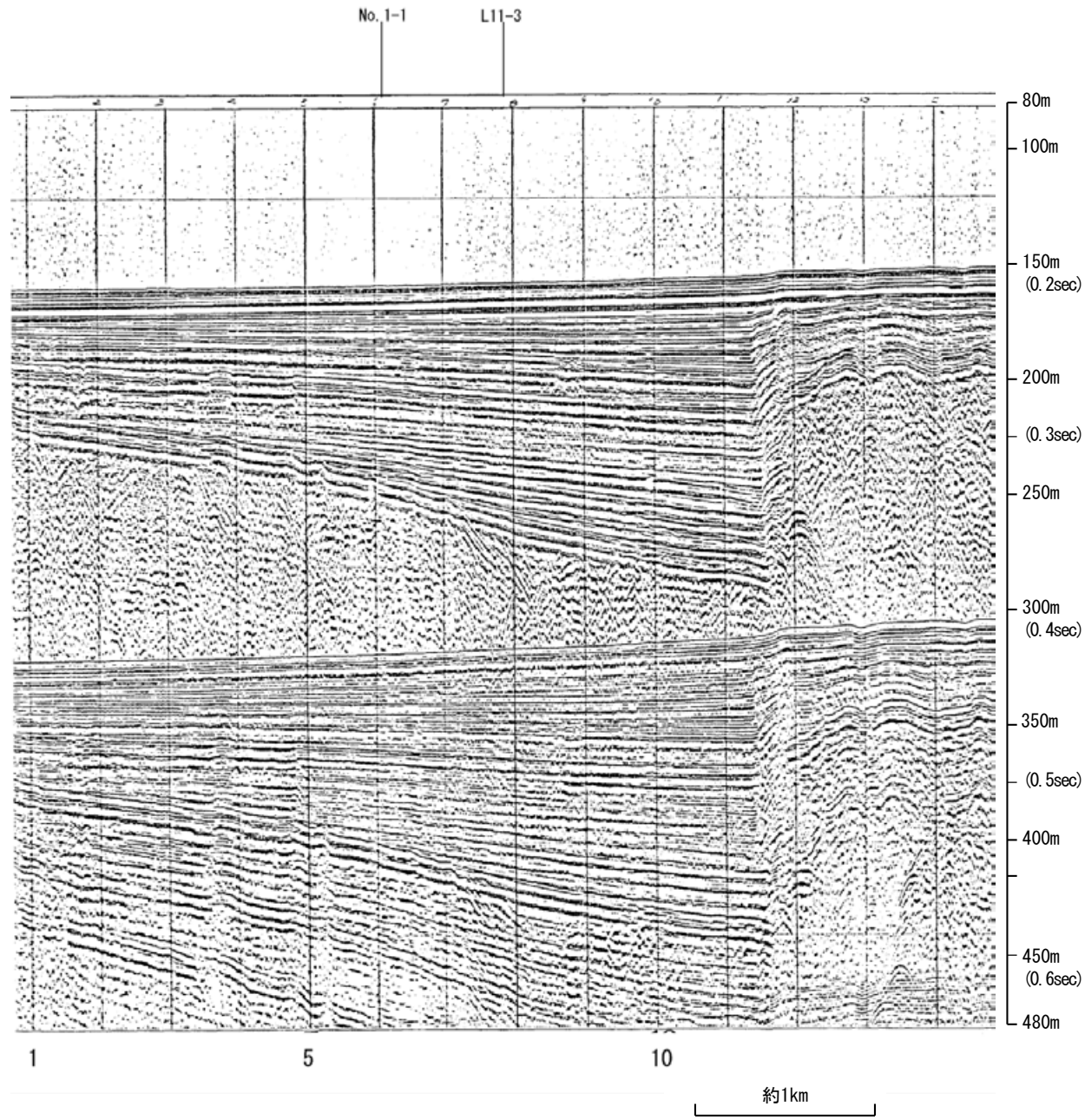


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C層	
第三紀	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
先第三紀			



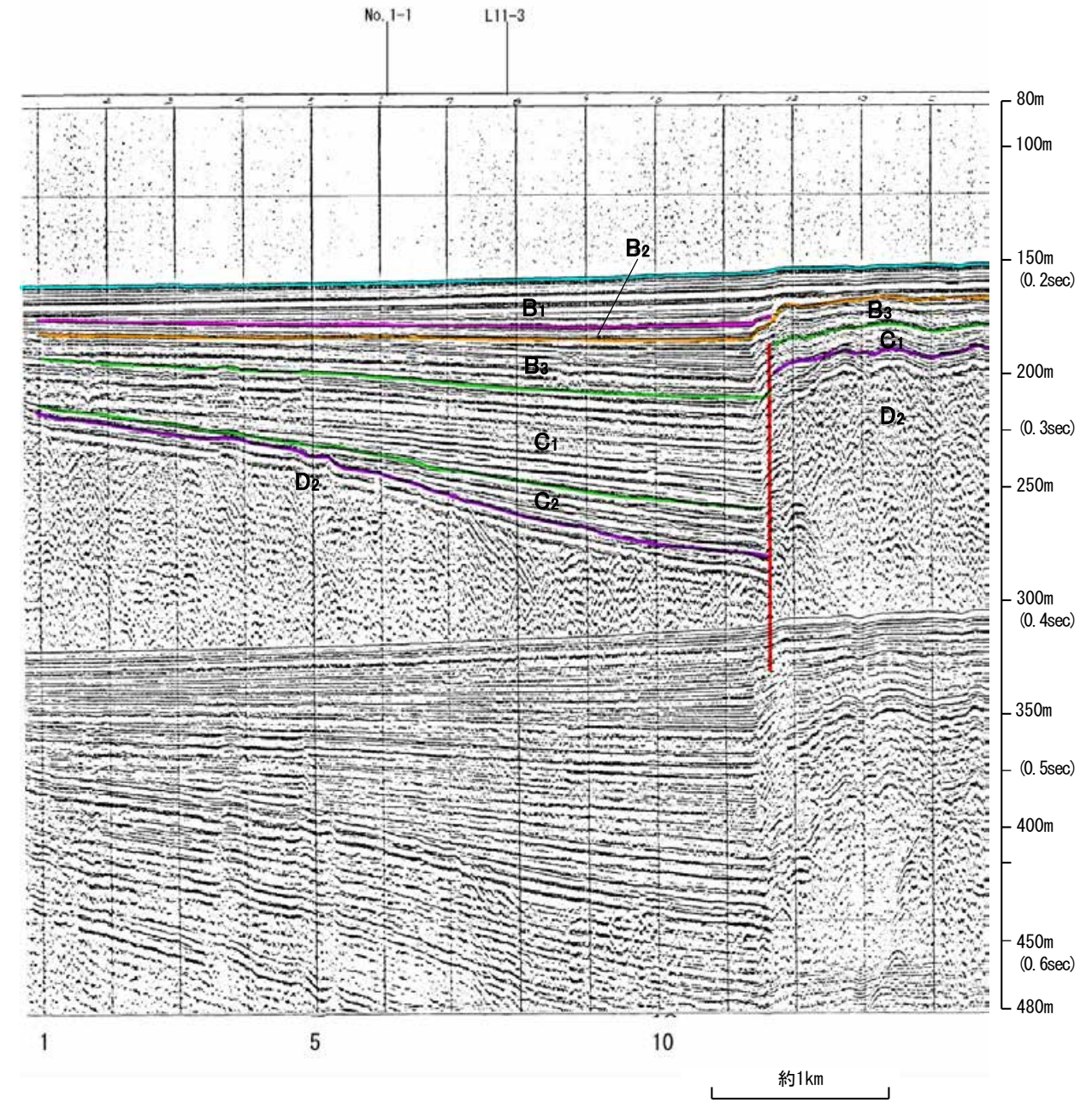
北陸電カスパーカー No.104-1

←N S→

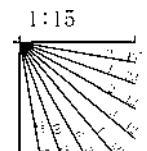


←N S→

前ノ瀬東方断層帯



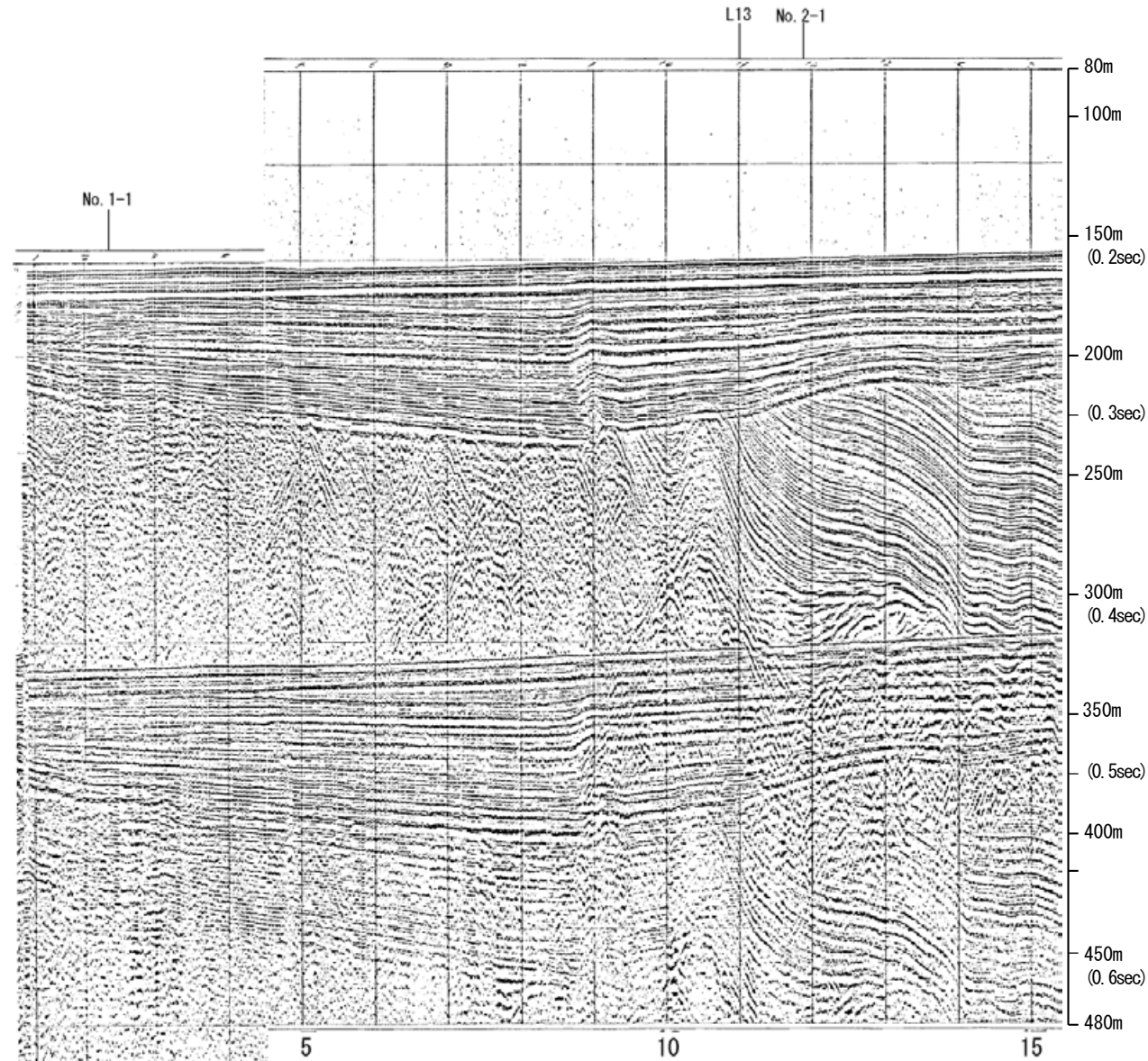
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C層	
第三紀	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
先第三紀		D ₃ 層	



北陸電カスパーカー No.103.5

←N

S→

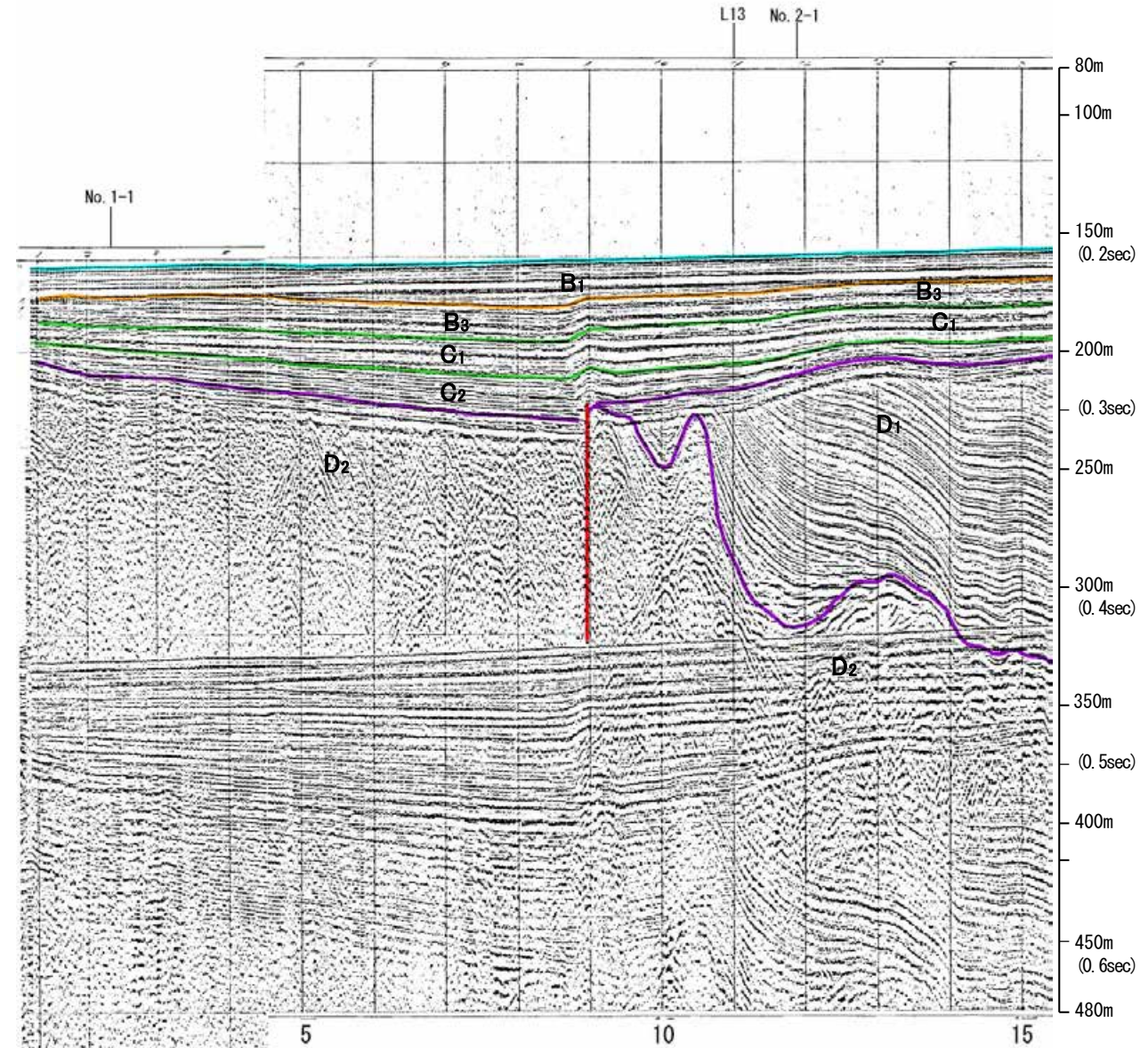


←N

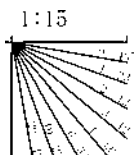
S→

前ノ瀬東方断層帯

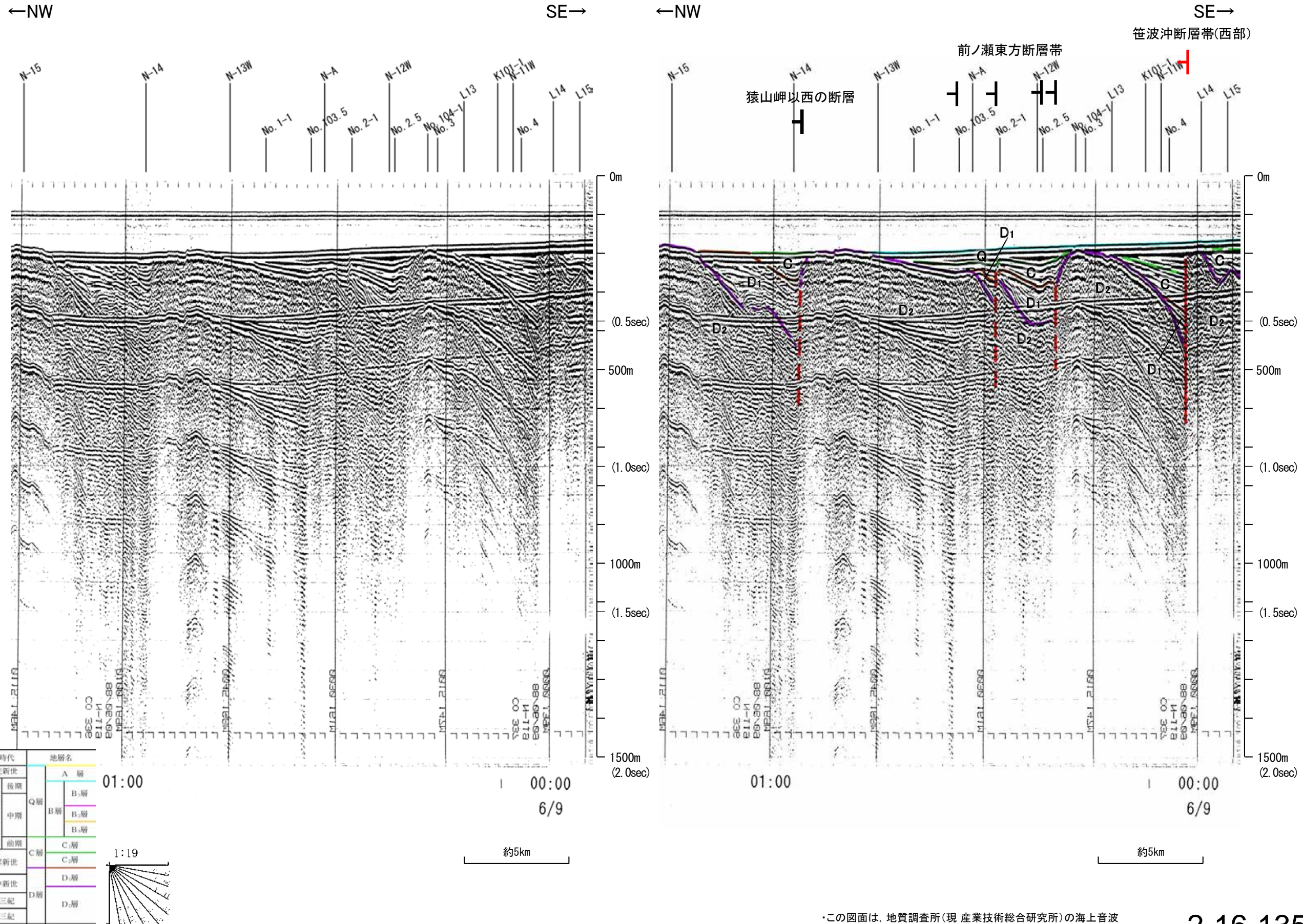
+



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	C ₁ 層
	鮮新世	C ₂ 層	
第三紀	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
先第三紀		D ₂ 層	

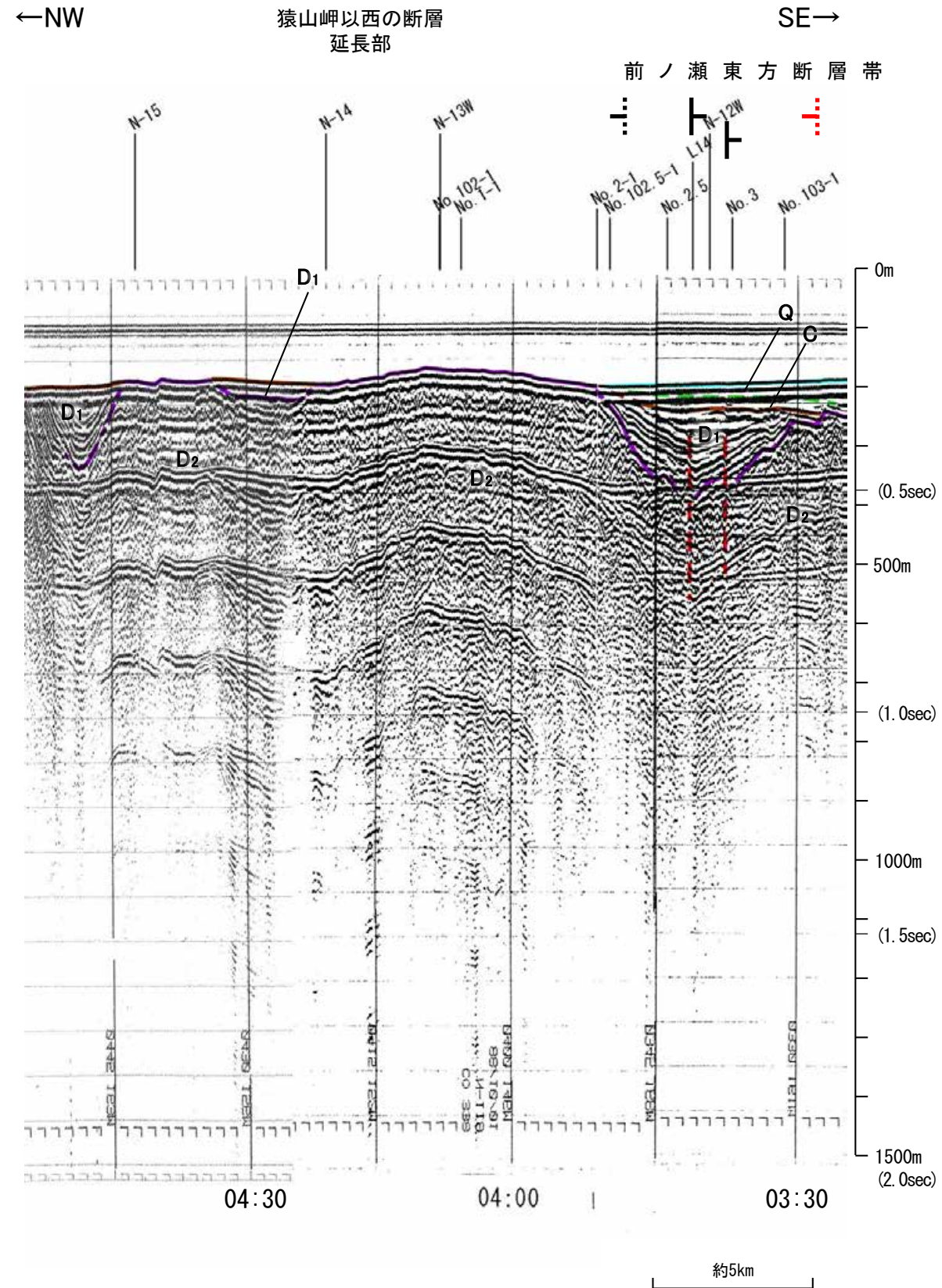
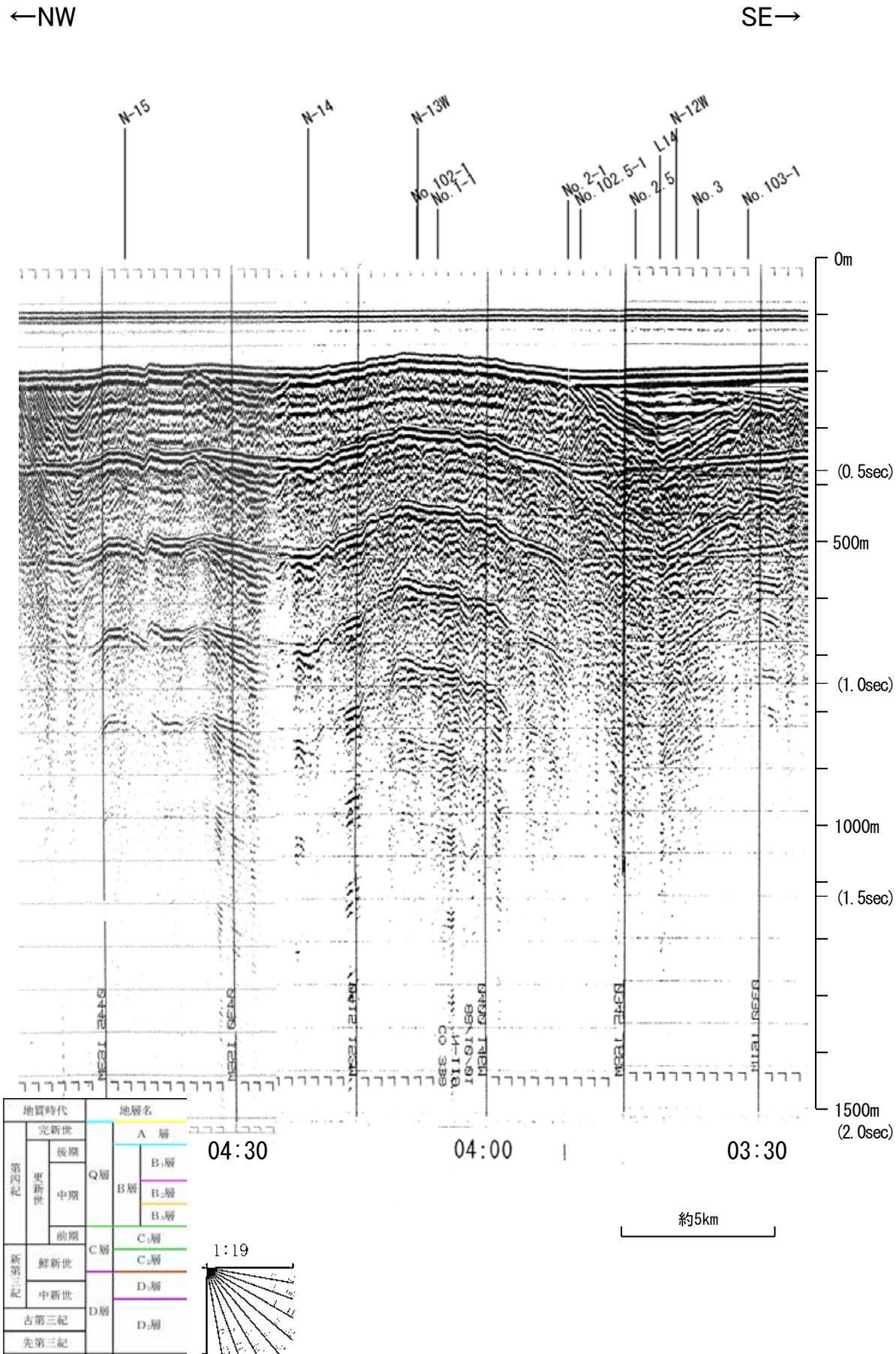


地質調査所エアガン N-119



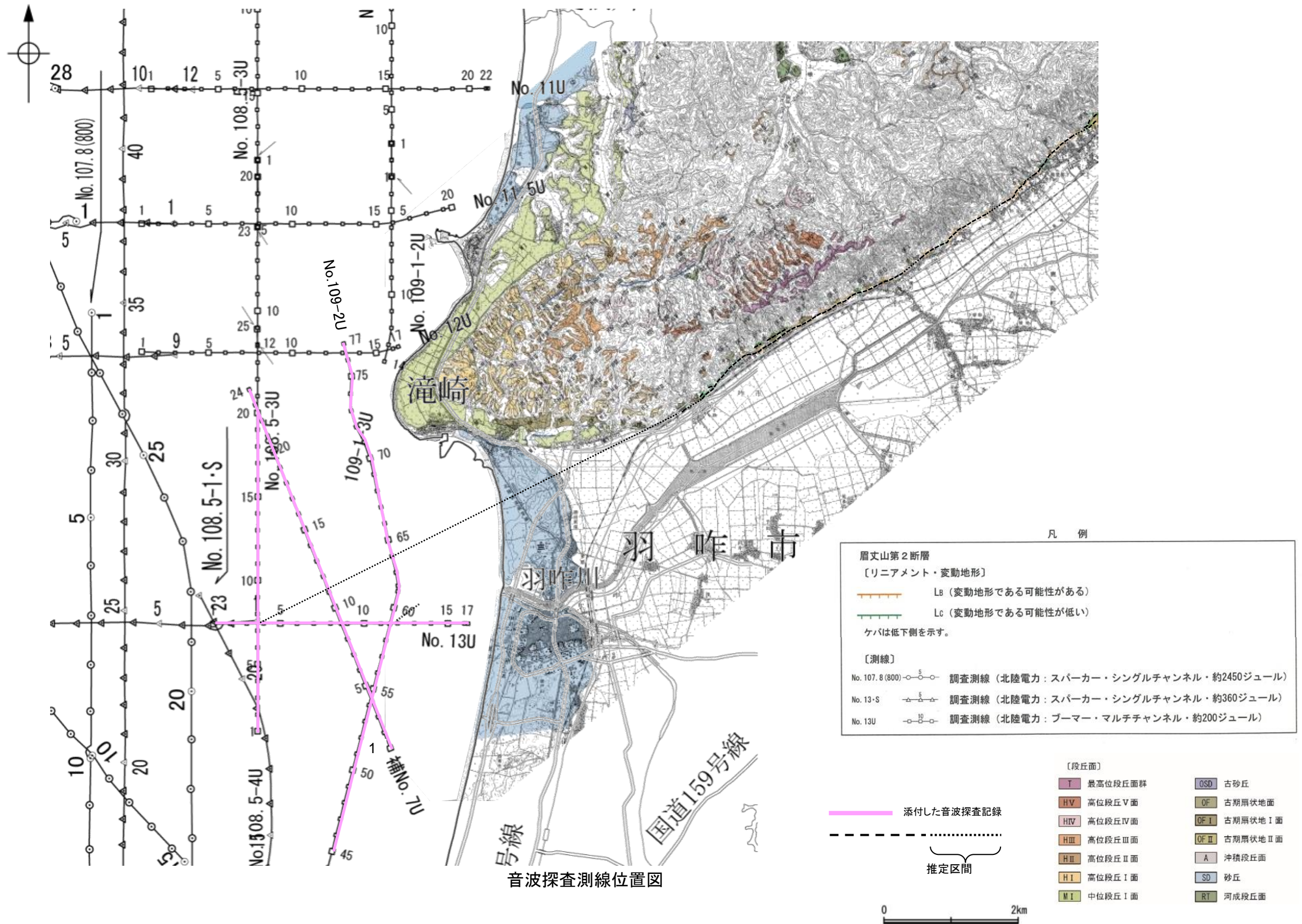
この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-118

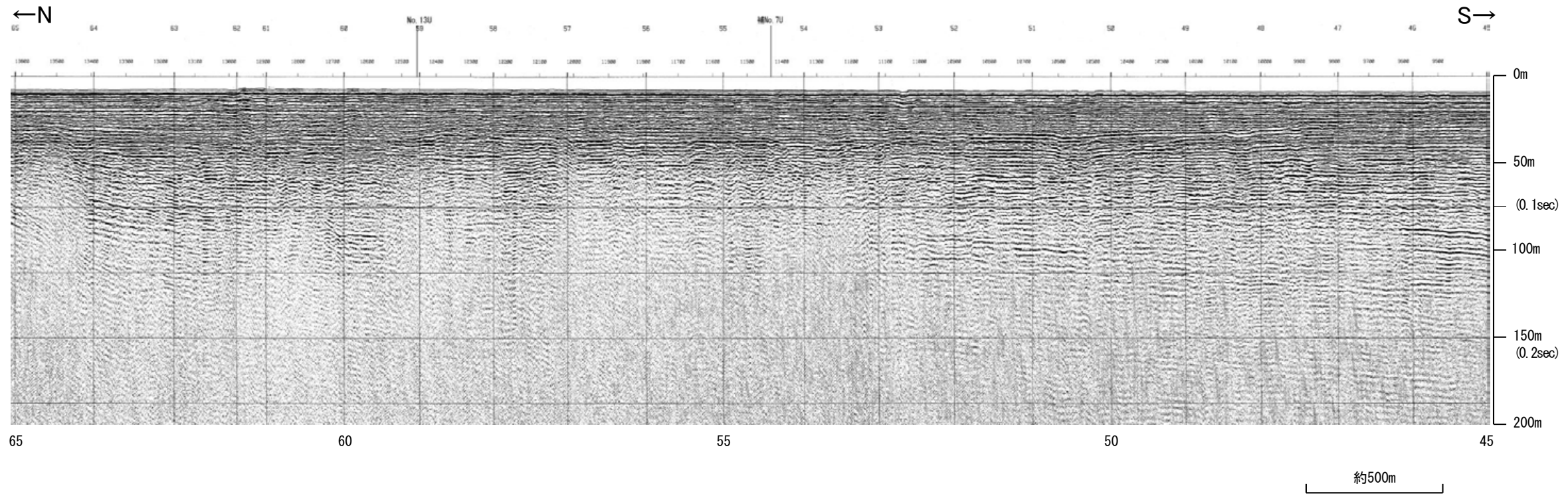


眉丈山第2断層

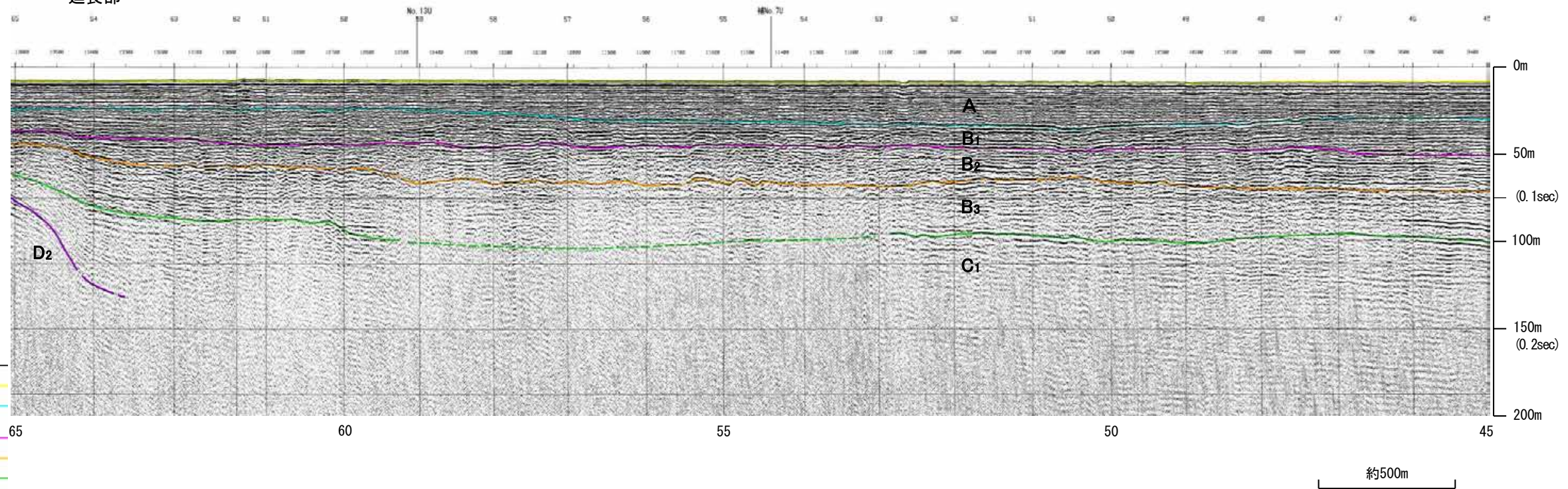
音波探査記録 添付測線(眉丈山第2断層)



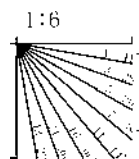
北陸電カブーマー No.109-2U①

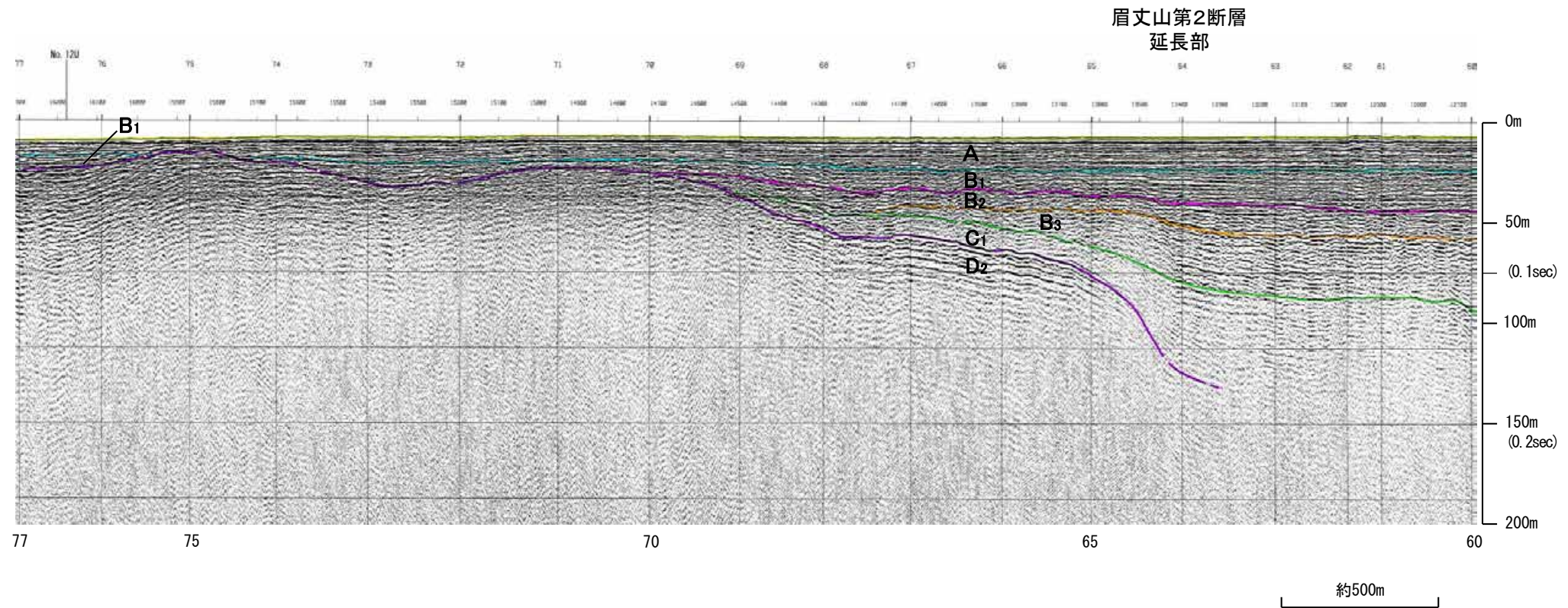
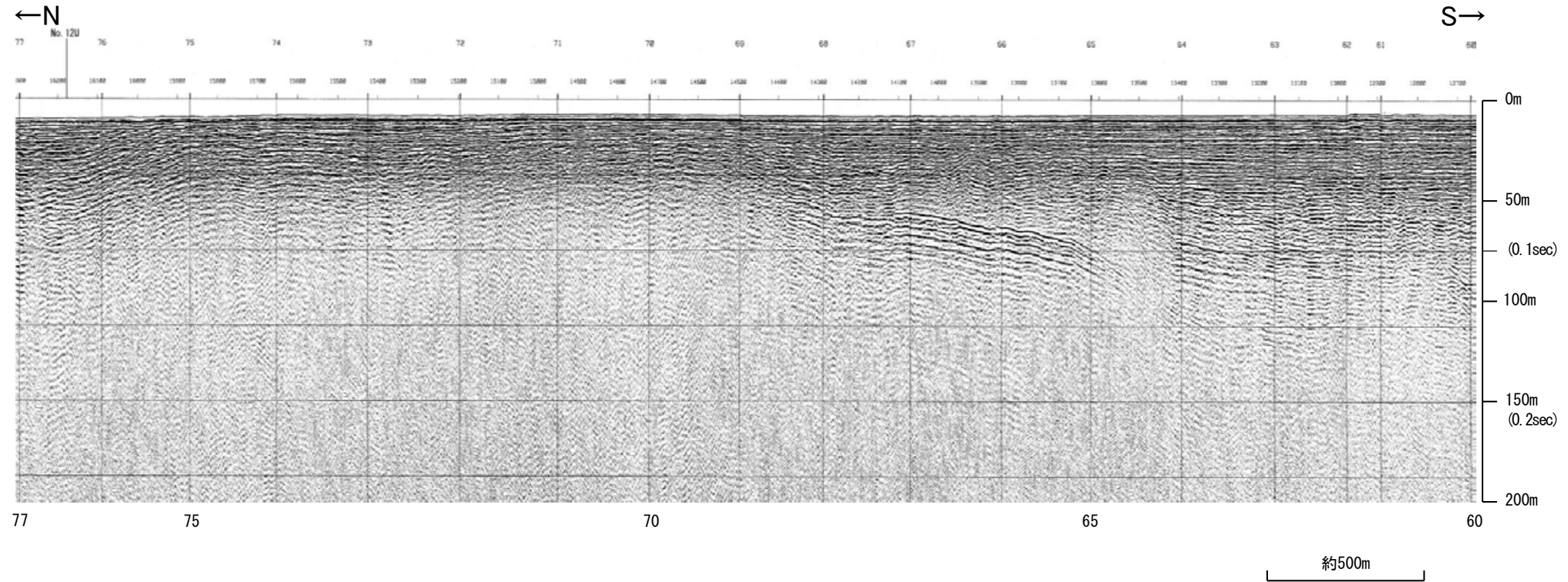


眉丈山第2断層
延長部

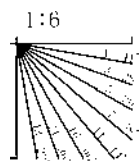


地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
		B ₂ 層
	中期	B ₃ 層
	前期	C ₁ 層
鮮新世	C ₂ 層	
第三紀	中新世	D ₁ 層
	古第三紀	D ₂ 層
先第三紀		D ₃ 層

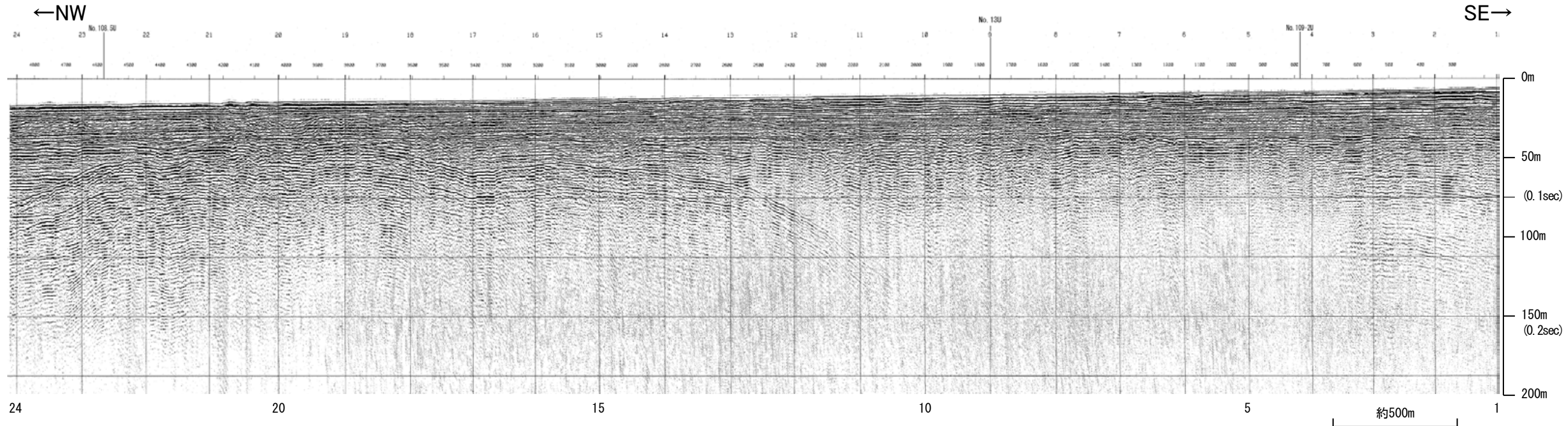




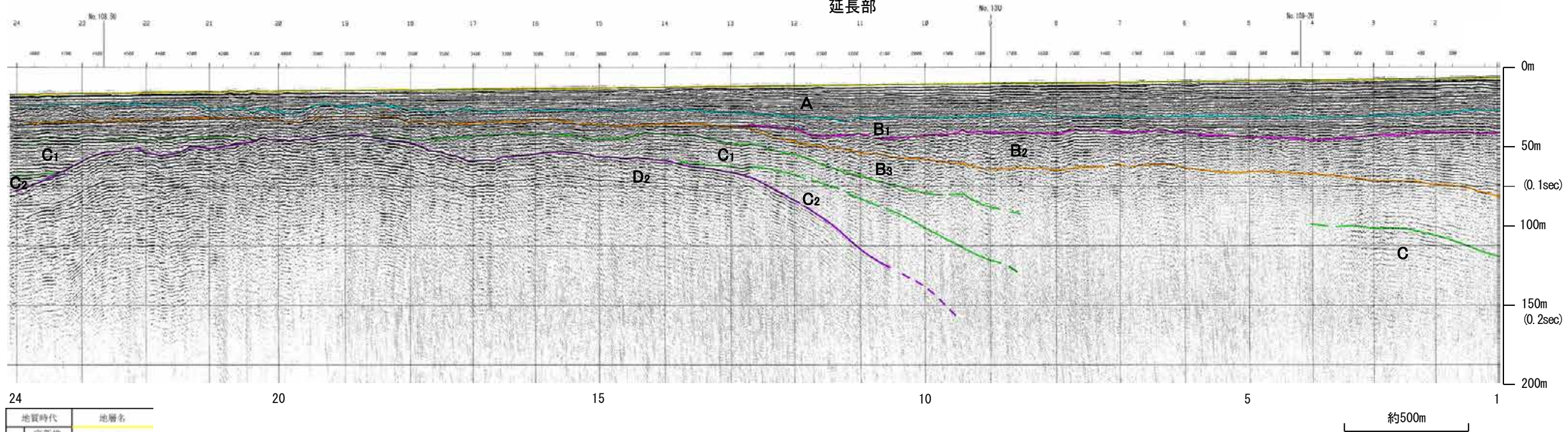
地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
		B ₃ 層
	前期	C ₁ 層
新第三紀	鮮新世	C ₂ 層
	中新世	D ₁ 層
		D ₂ 層
	古第三紀	D ₃ 層
	先第三紀	D ₄ 層



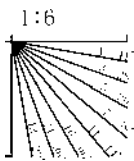
北陸電カブーマー 補No.7U



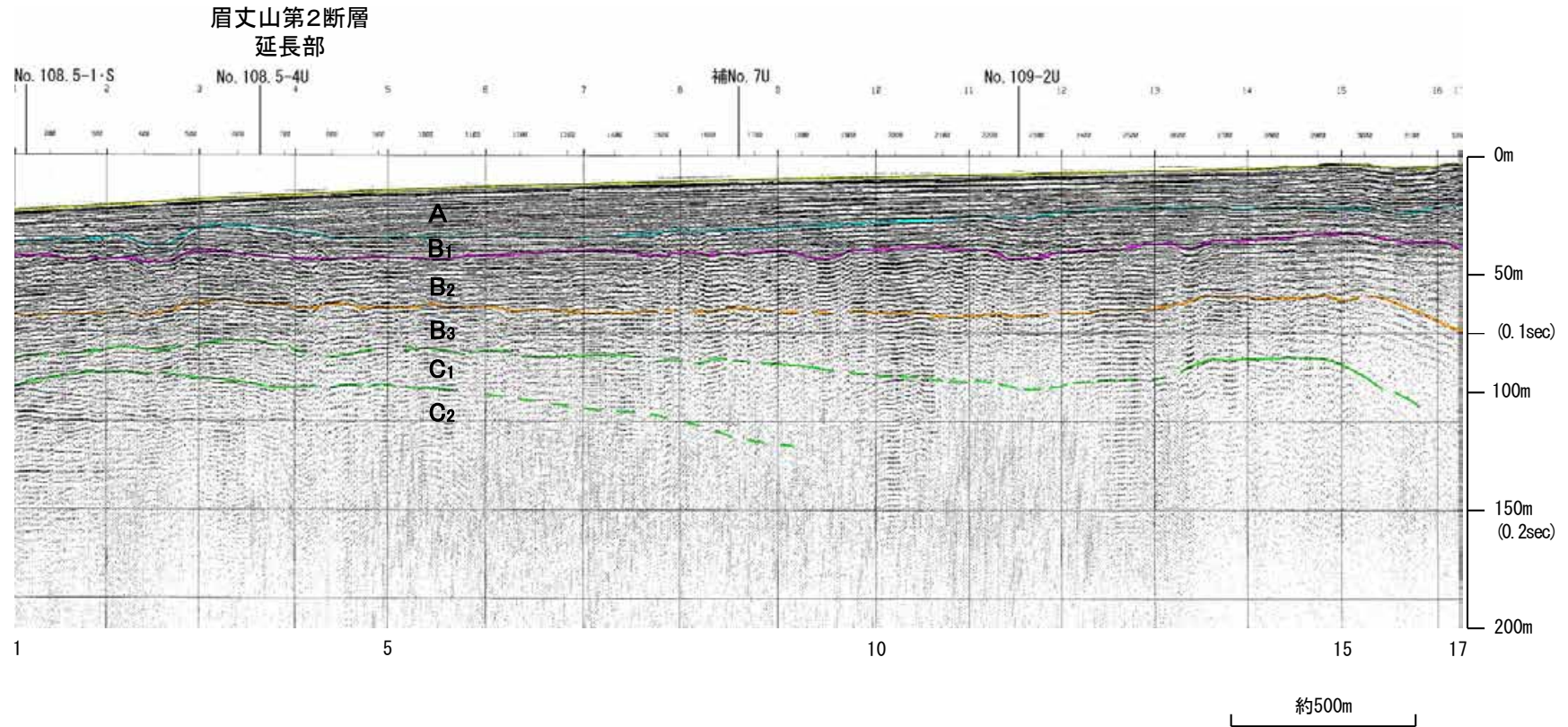
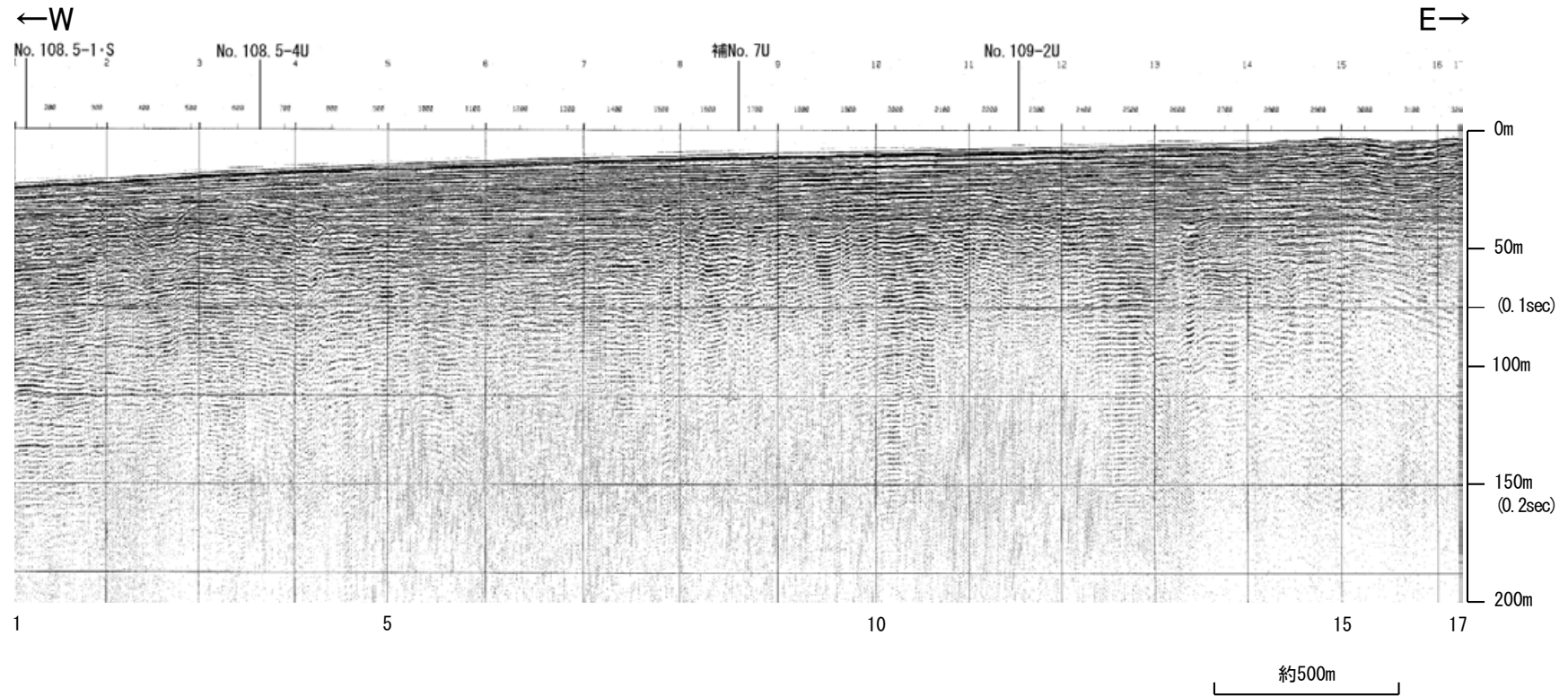
眉丈山第2断層
延長部



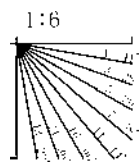
地質時代	地層名		
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	第三紀	鮮新世	C ₁ 層
中新世		C ₂ 層	
		D ₁ 層	
古第三紀	D ₂ 層		
先第三紀	D ₃ 層		



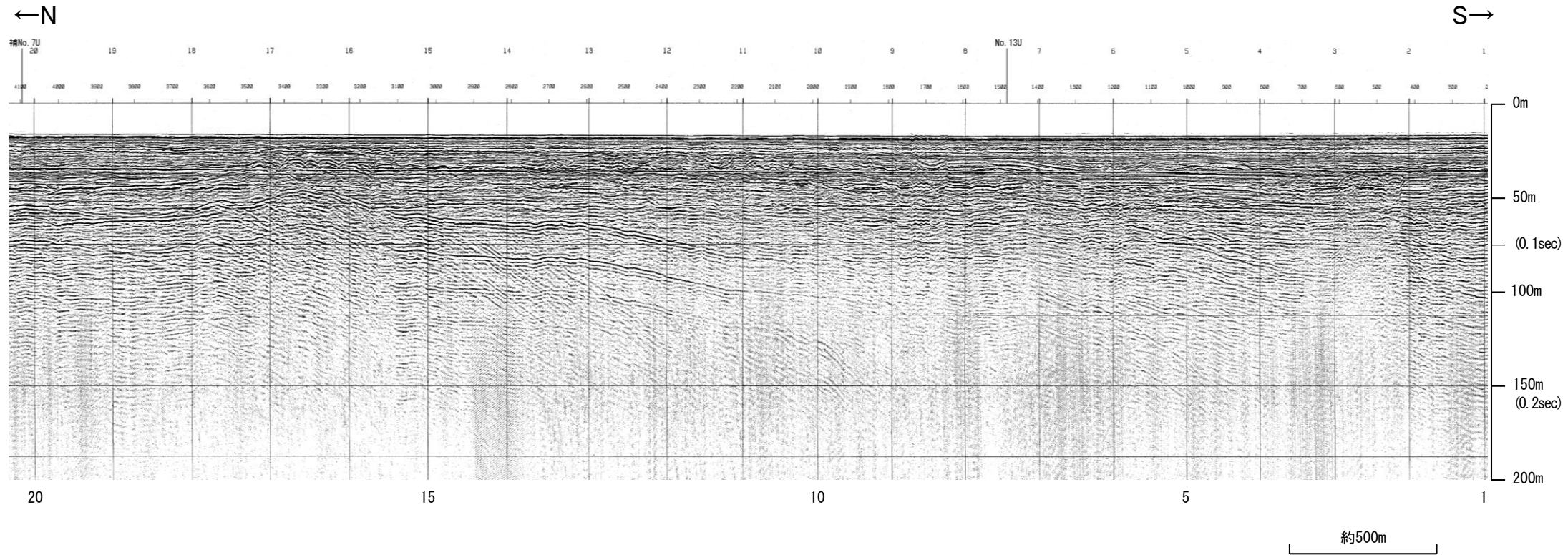
北陸電カブーマー No.13U



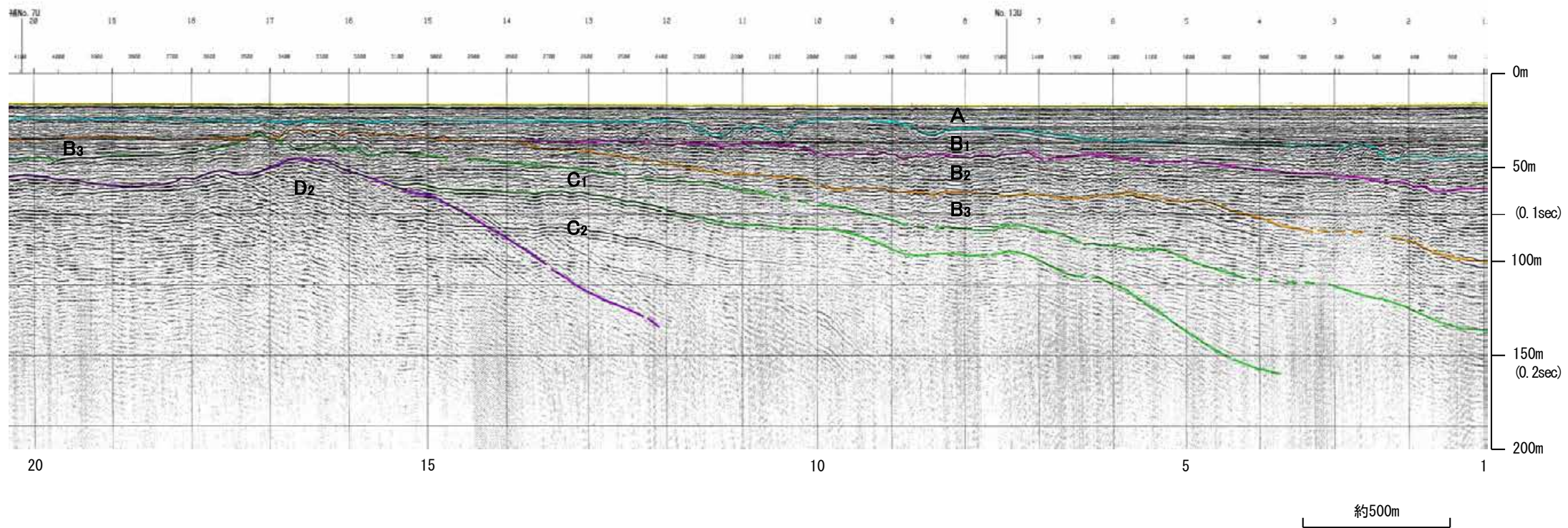
地質時代		地層名	
第四紀	更新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C ₁ 層	
第三紀	中新世	C ₂ 層	
	古第三紀	D ₁ 層	
		先第三紀	D ₂ 層



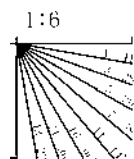
北陸電カブーマー No.108.5-4U



眉丈山第2断層
延長部



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
		B層
	中期	B ₂ 層
	前期	C層
鮮新世	C ₂ 層	
第三紀	中新世	D ₁ 層
	古第三紀	D層
先第三紀		D層



余白

能都断層帶

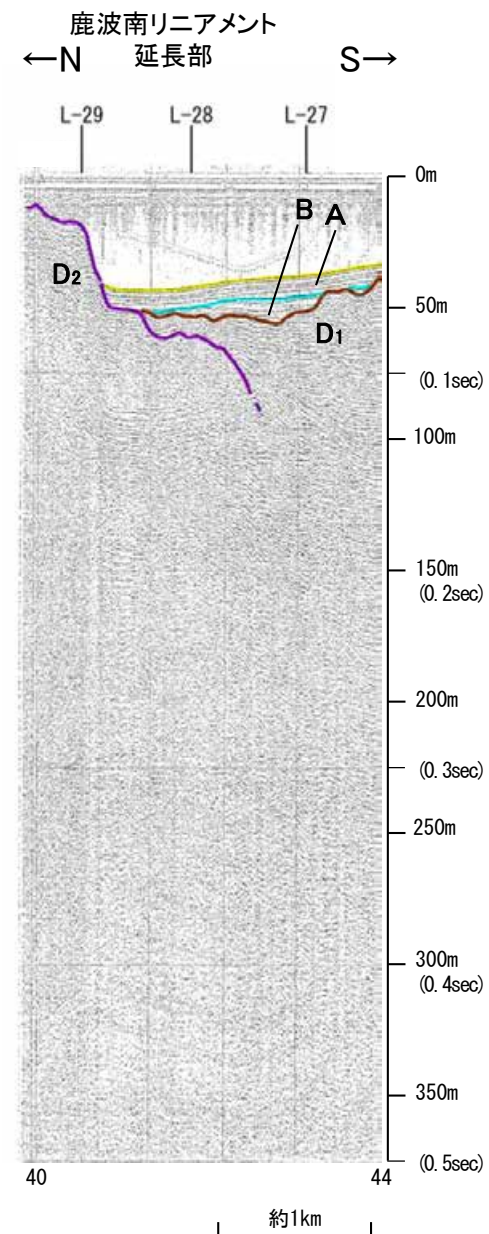
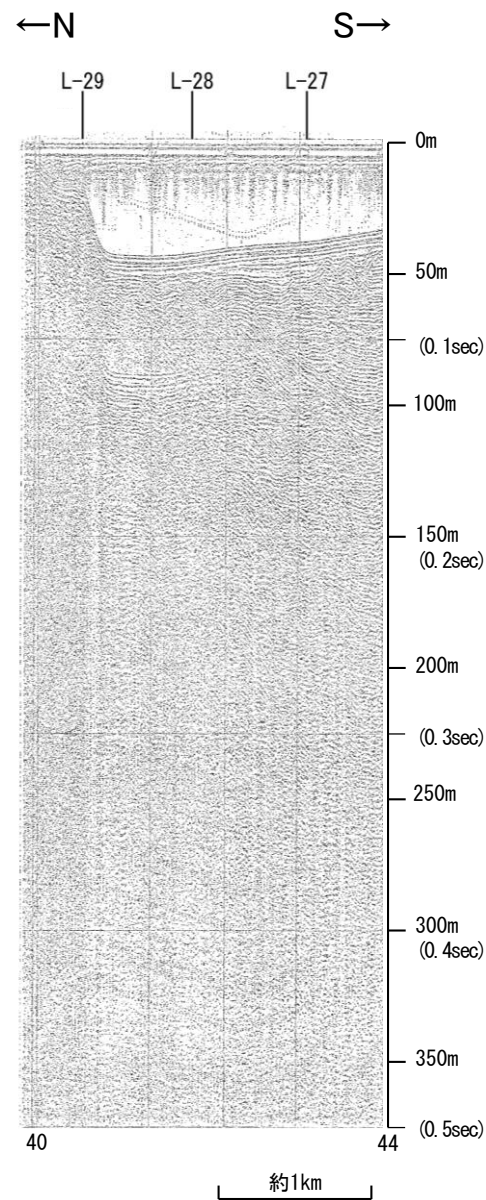
音波探査記録 添付測線(能都断層帯)



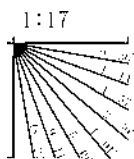
音波探査測線位置図



海上保安庁スパーカー Co.15

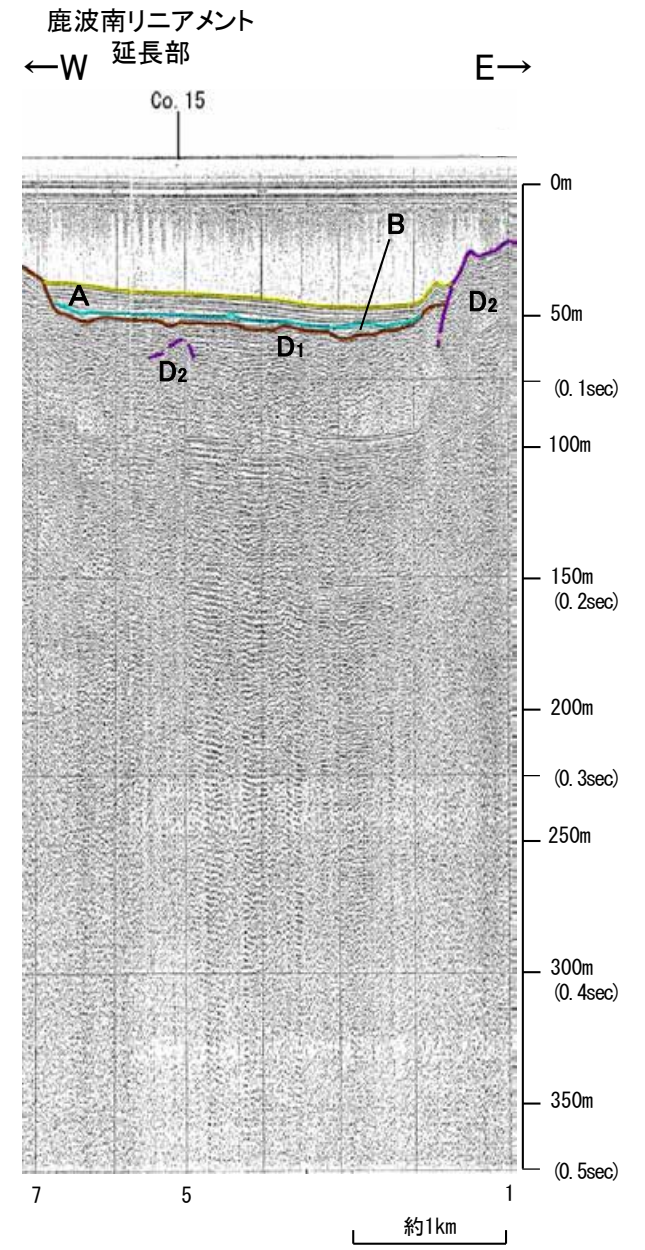
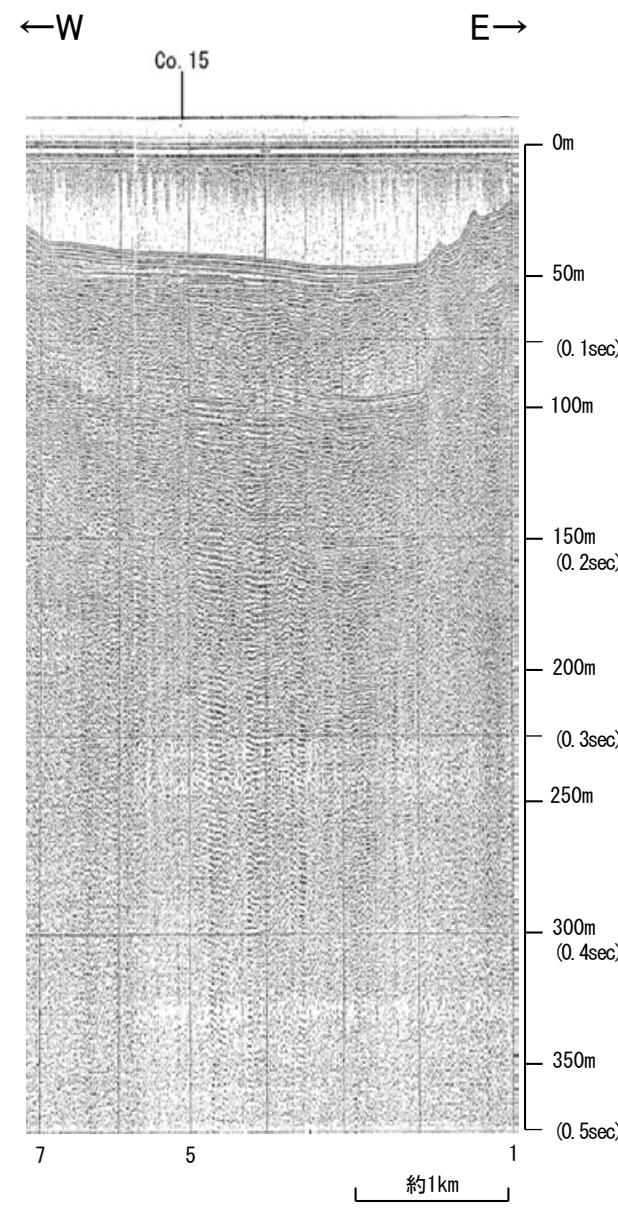


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	
		前期	C層
第三紀	鮮新世	D層	
	中新世		
	古第三紀	D層	
先第三紀			

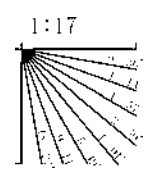


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー L-28

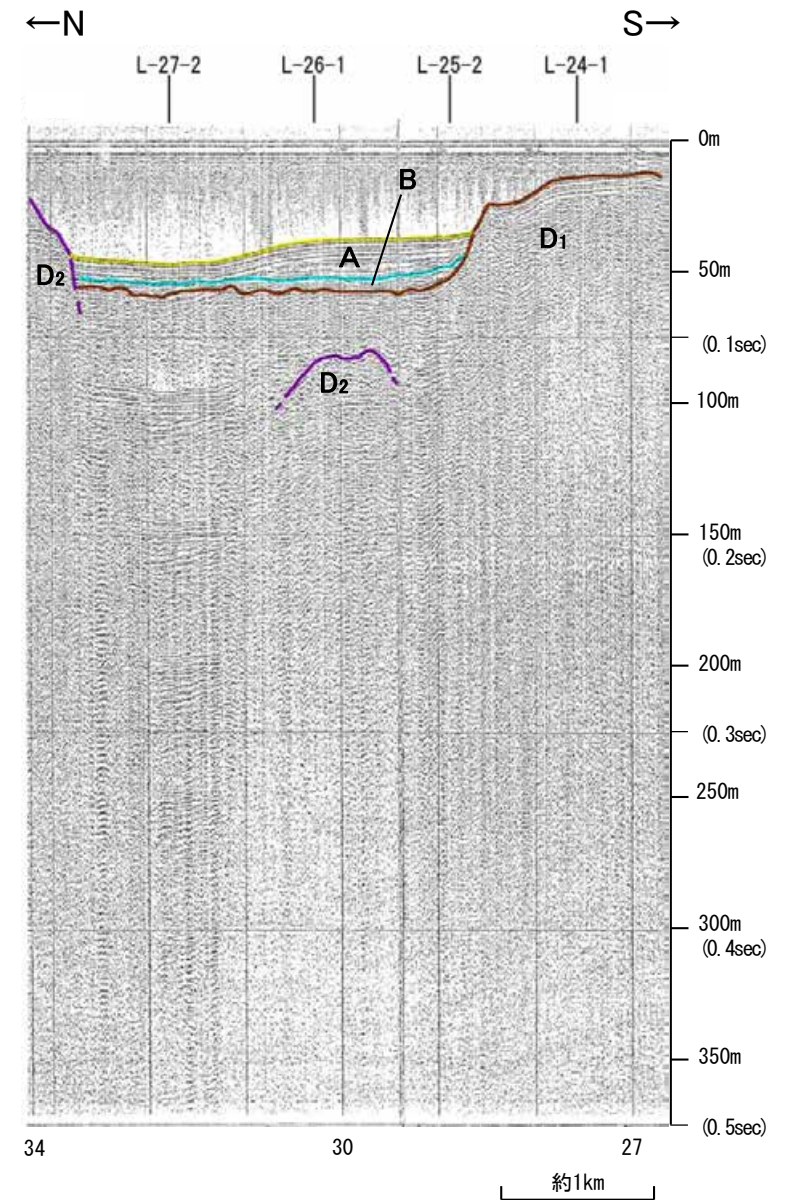
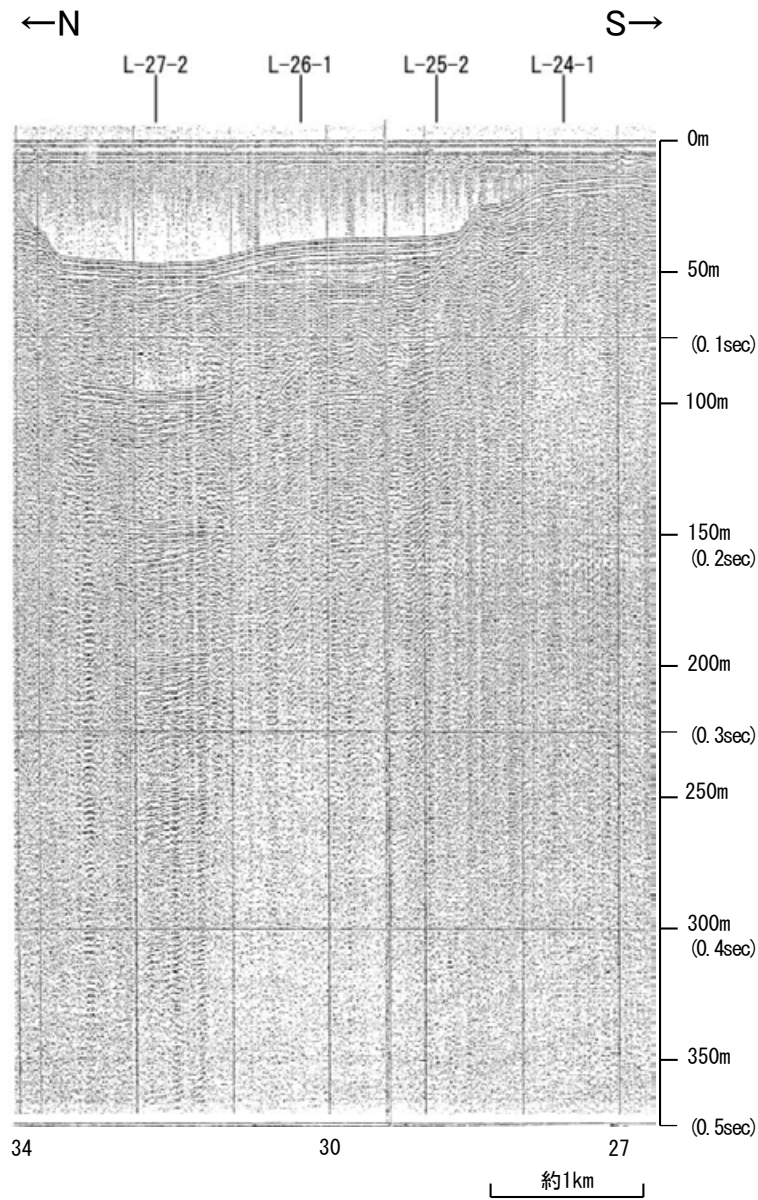


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	
		前期	C層
新第三紀	鮮新世	D層	
	中新世		
古第三紀		D層	
先第三紀			

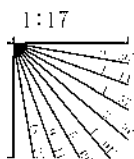


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー Co.14

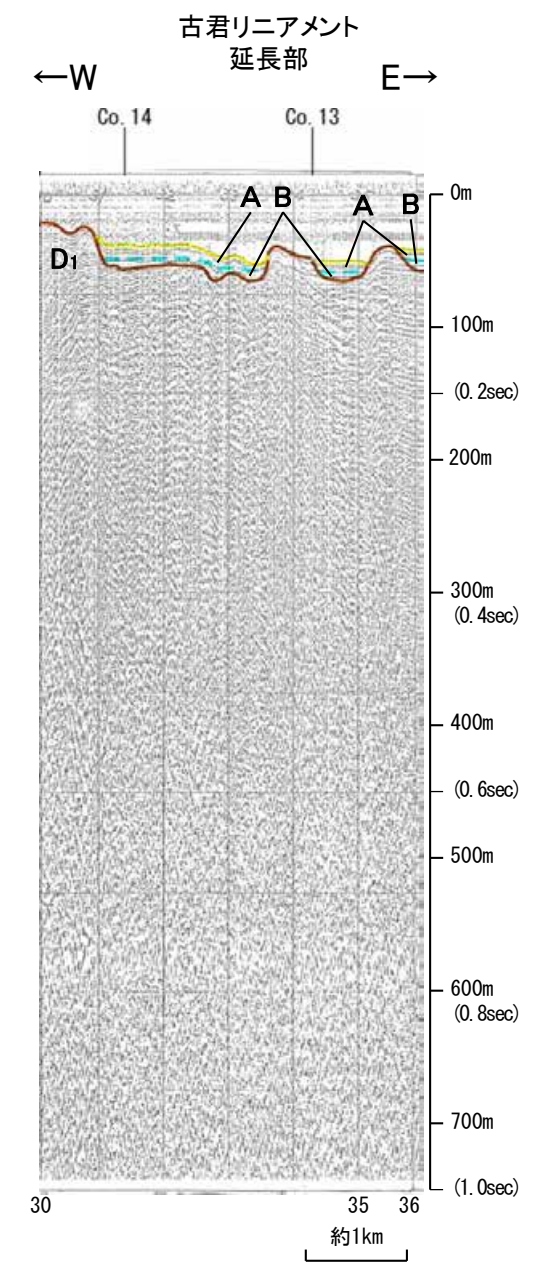
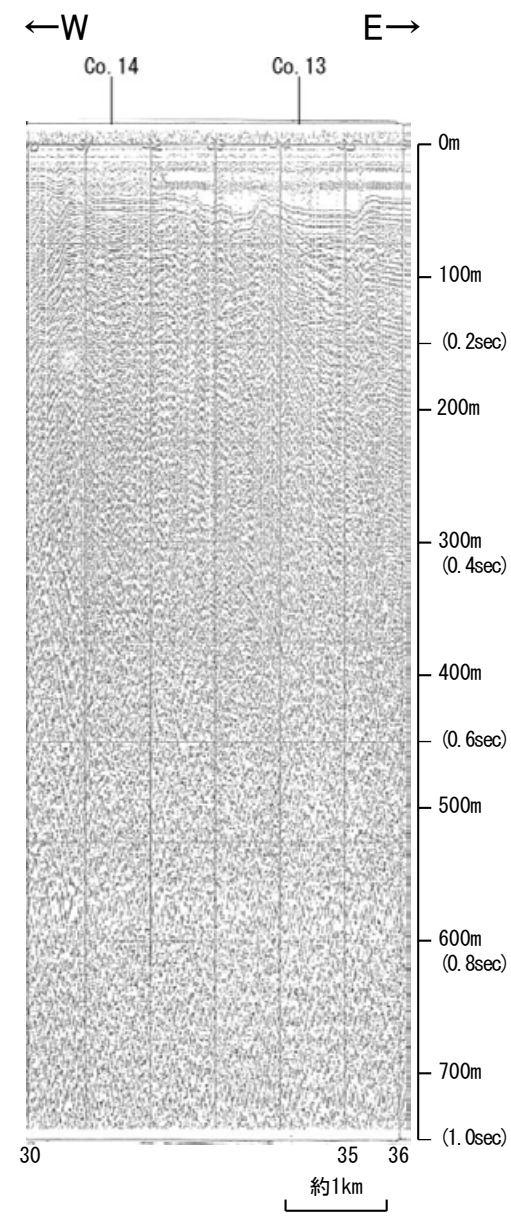


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	
		前期	C層
新第三紀	鮮新世	D層	
	中新世	D層	
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	

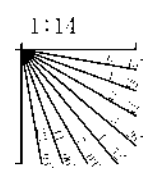


・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー L-26

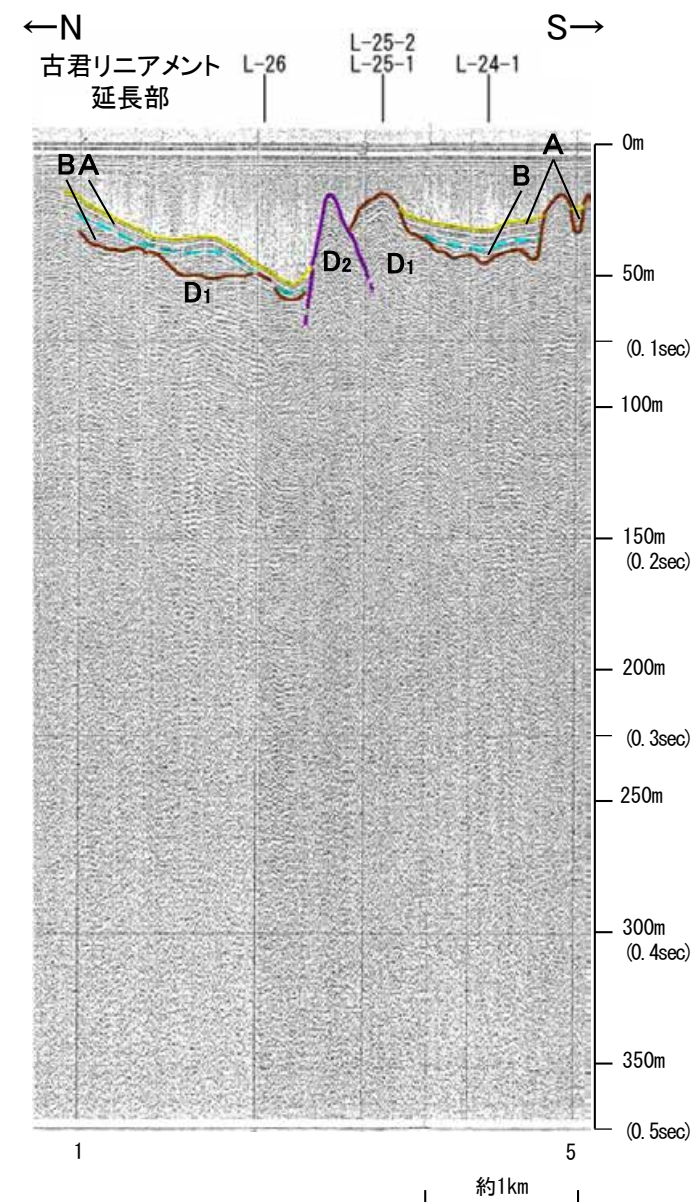
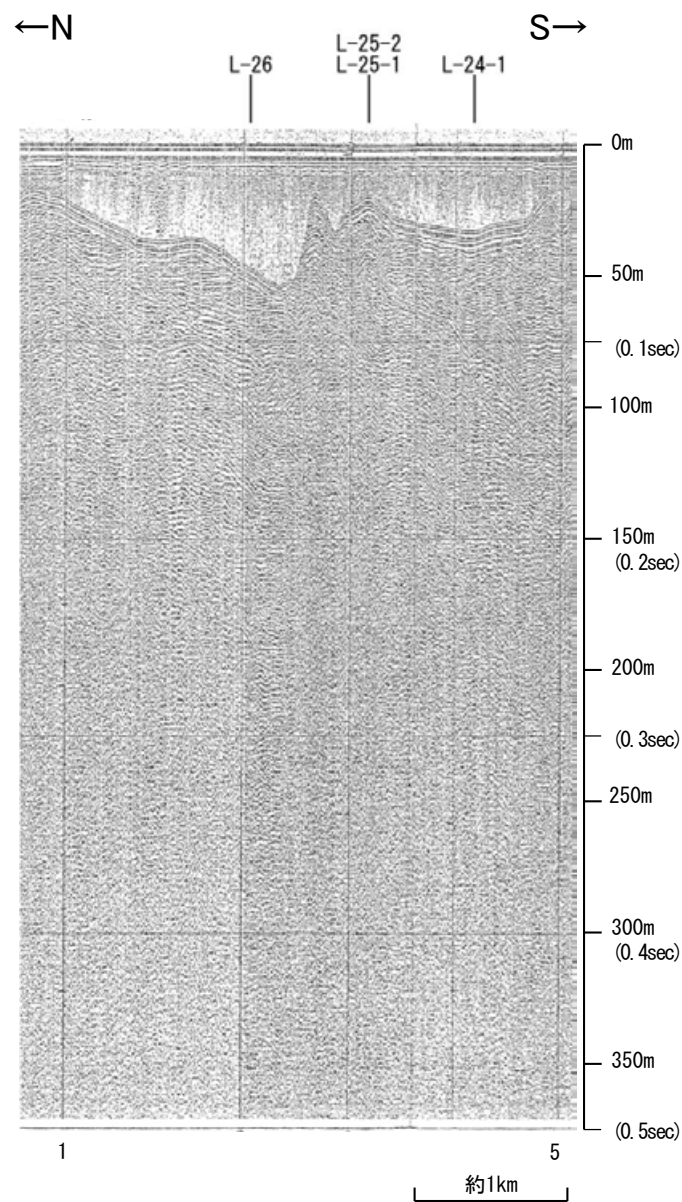


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	
		前期	C層
新第三紀	鮮新世	D層	
	中新世	D層	
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	

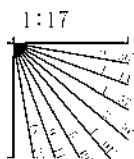


・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー Co.13

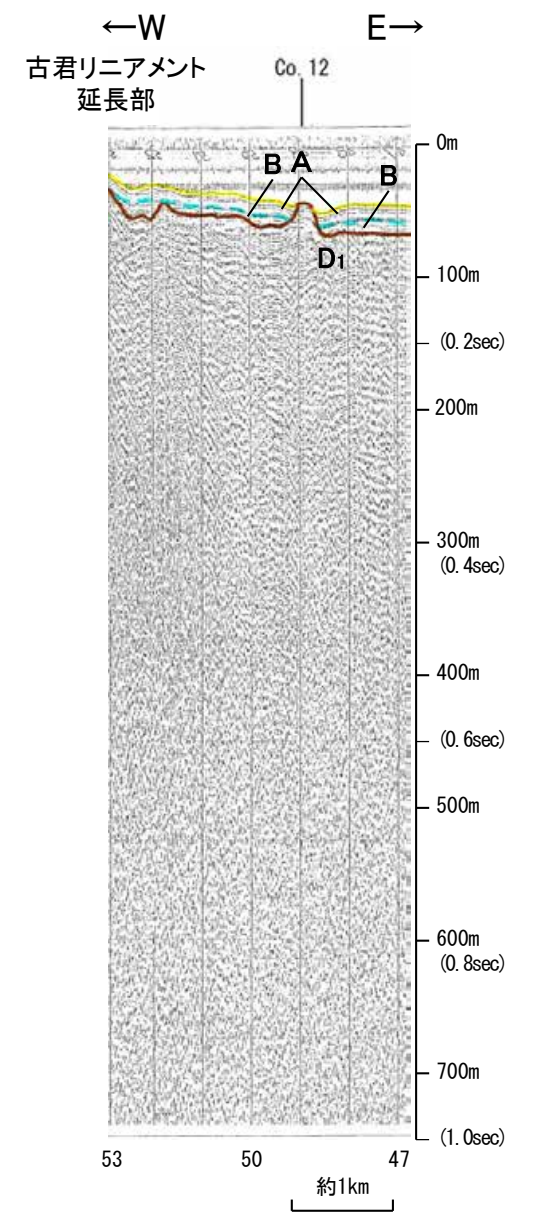
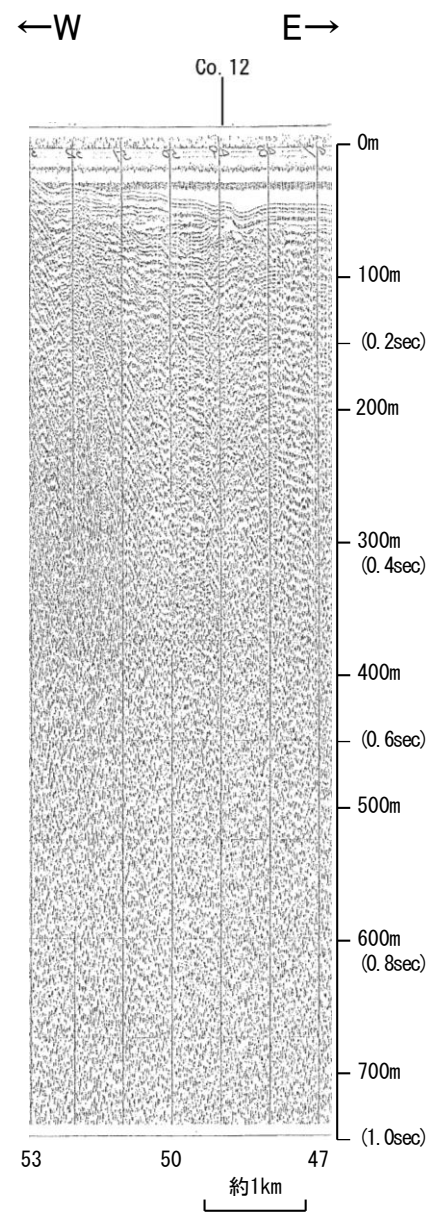


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	
		前期	C層
第三紀	鮮新世	D層	
	中新世		
	古第三紀	D層	
先第三紀			

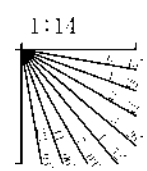


・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー L-27

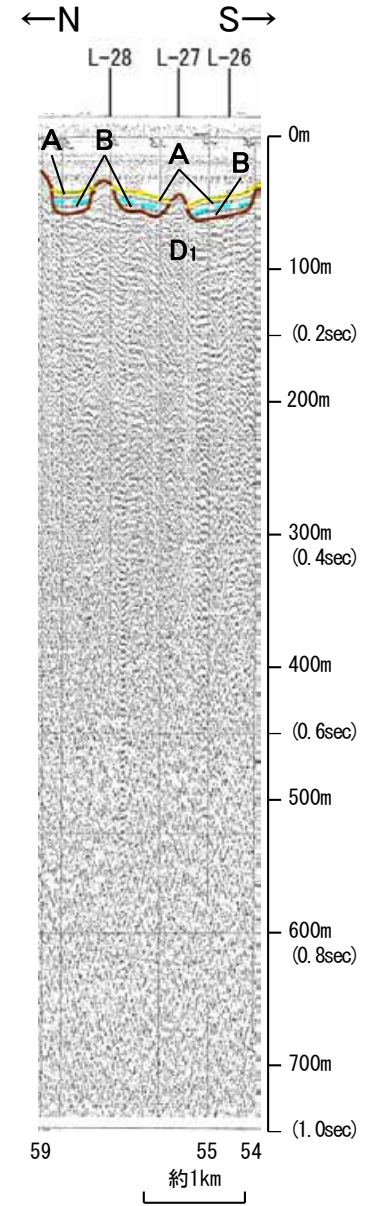
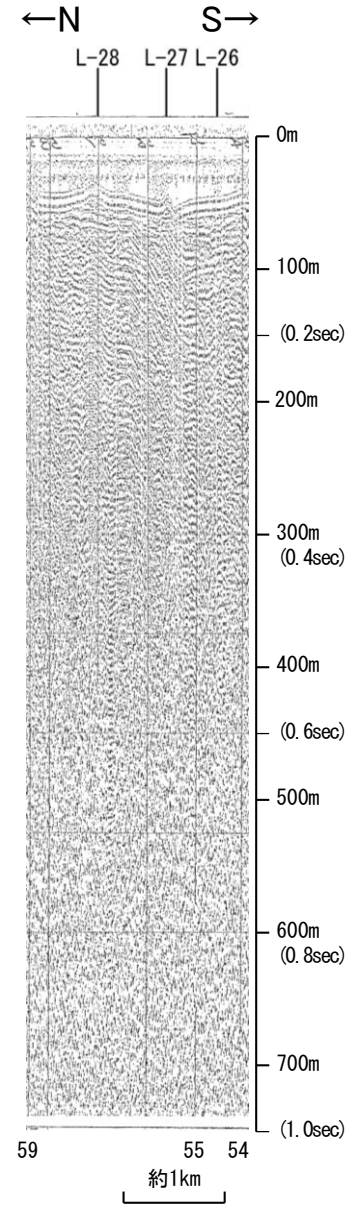


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	
		前期	
第三紀	鮮新世	D層	
	中新世		
	古第三紀	D層	
	先第三紀		

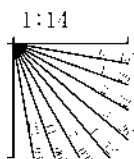


・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー Co.12



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	
		前期	C層
第三紀	鮮新世	D層	
	中新世		
	古第三紀	D層	
先第三紀			



この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである